

閲覧用

第6次新地町総合計画  
後期基本計画策定（町民意向調査）

# 新地町まちづくりアンケート報告書

令和7年3月

新 地 町



## 目 次

I 一般町民アンケート.....	1
1. 調査方法 .....	1
1) 調査目的 .....	1
2) 調査方法 .....	1
3) 調査内容 .....	1
4) 回収状況 .....	3
2. 集計結果 .....	4
II 若者アンケート .....	72
1. 調査方法 .....	72
1) 調査目的 .....	72
2) 調査方法 .....	72
3) 調査内容 .....	72
4) 回収状況 .....	73
2. 集計結果 .....	74
III アンケート調査票.....	92
1. 一般町民アンケート.....	92
2. 若者アンケート.....	106





# I 一般町民アンケート

## 1. 調査方法

### 1) 調査目的

本調査は、まちづくりの指針となる「第6次新地町総合計画後期基本計画」の策定にあたり、町民が新地町のまちづくりにどの程度満足し、何を重要と感じているかを把握し、その考えや意向を町政に反映させるための貴重な基礎資料としての活用を目的とする。

### 2) 調査方法

本調査の調査方法は、下表に示すとおりである。

調査方法

調査対象（配布数）	20歳以上の町民 1,050人（うち、50人は転入して5年未満の住人）
調 査 期 間	令和7年2月1日～令和7年2月14日
配 布 ・ 回 収 方 法	郵送配布・郵送回収及びWEB回答を併用

### 3) 調査内容

住民アンケート調査の設問は、「ご自身について（回答者の属性）」、「移住について」、「住みよさや定住意識について」、「各分野の取り組みについて」、「これからの行政や社会について」及び「その他自由記載欄」の6つの構成により意向把握を行った。

調査票の構成

区 分	設 問 内 容
(1) ご自身について	ア 性別 イ 年齢 ウ 居住地区 エ 職業 オ 居住形態 カ 居住年数

区 分	設 問 内 容
(2) 移住について（力で転入してきて 5 年未満を選んだ方のみ）	問 1 移住のきっかけ 問 2 移住の決め手 問 3 移住するために活用した方法 問 4 移住に際して活用したかった、又はあればよかったと思うもの
(3) 住みよさや定住意識について	問 5 お住まいになつての魅力的な点 問 6 お住まいになつてご不満な点 問 7 新地町の暮らしやすさ 問 8 今後も新地町に住み続けたいか 問 9 新地町をもっとよくするためには、どのような町の資源を活かすことが大切か 問 10 定住促進を図るための施策として、どのようなことに力を入れていくべきか
(4) 各分野の取り組みについて（重要度・満足度）	問 11 若者定住化の促進 問 12 地域資源を活かした観光交流 問 13 商工業の振興 問 14 農林水産業の振興・復興 問 15 防災体制の充実 問 16 犯罪や事故のないまちづくり 問 17 交通環境（体系）の充実 問 18 地域（生活）環境の保全 問 19 緑の保全と活用 問 20 健康づくり推進 問 21 安全で質の高い医療の充実 問 22 高齢者福祉の充実 問 23 地域ぐるみ福祉の確立 問 24 子育て支援 問 25 特色のある教育 問 26 生涯学習・ボランティアの推進 問 27 文化・スポーツの充実 問 28 協働によるまちづくりの推進 問 29 デジタル化の推進 問 30 持続可能な行政運営 問 31 多様な主体との連携

区 分	設 問 内 容
(5) これからの行政や社会について	問 32 主に行政に期待するのはどのような分野か 問 33 これからの社会は何を重視すべきか 問 34 町政に関する情報はどこから得ているか 問 35 地域活動に参加したことがあるか 問 36 町政やまちづくりに町民の意見が反映されていると思うか
その他自由記載欄	新地町のまちづくりについてのご意見・ご要望等

#### 4) 回収状況

本調査の回収状況は下表に示すとおりであり、回収率は61.9%となった。

回収状況				
配付数	回収数			回収率
	郵送	WEB	合計	
1,050	515	135	650	61.9%

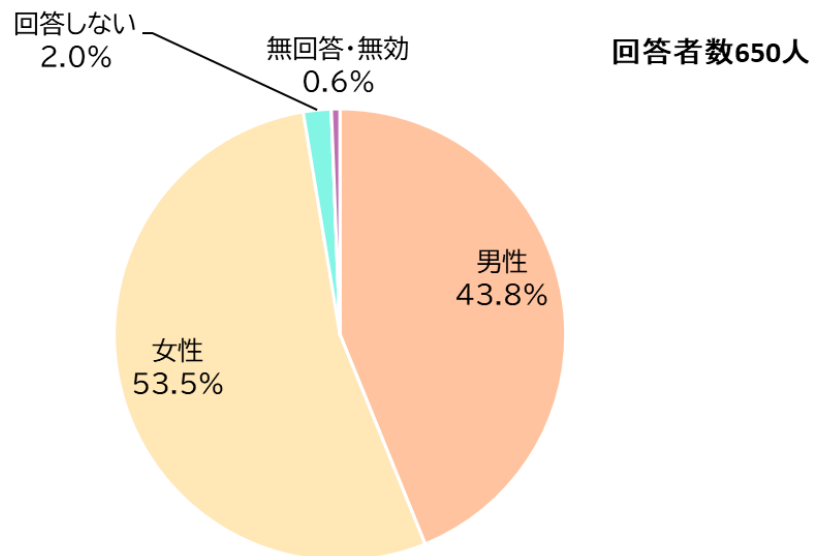
※回答のあった 650 人の内、新地町へ転入して 5 年未満のアンケート回収状況は 44 人

## 2. 集計結果

### 1. あなたご自身のことについて

【ア】 あなたの性別についてお答えください。

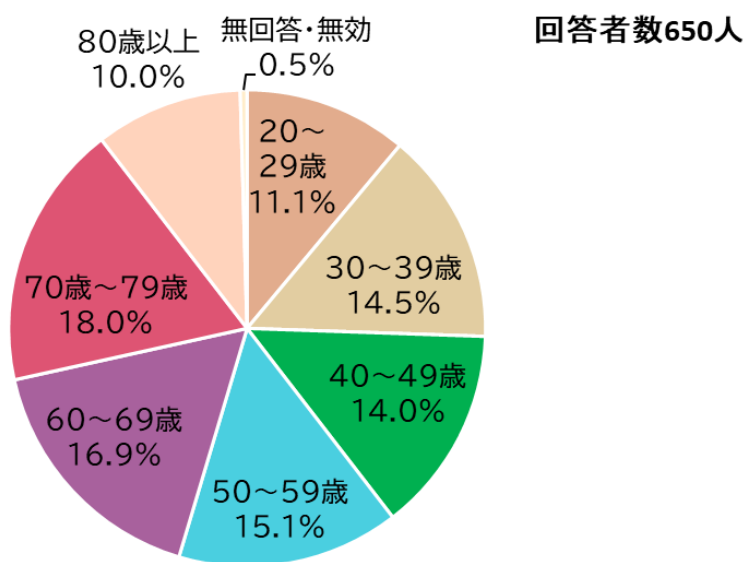
女性が53.5%、男性が43.8%であり、女性の回答がやや上回っている。



		回答数	割合
1	男性	285	43.8%
2	女性	348	53.5%
3	回答しない	13	2.0%
4	その他	0	0.0%
	無回答・無効	4	0.6%

【イ】 あなたの年齢をお答えください。

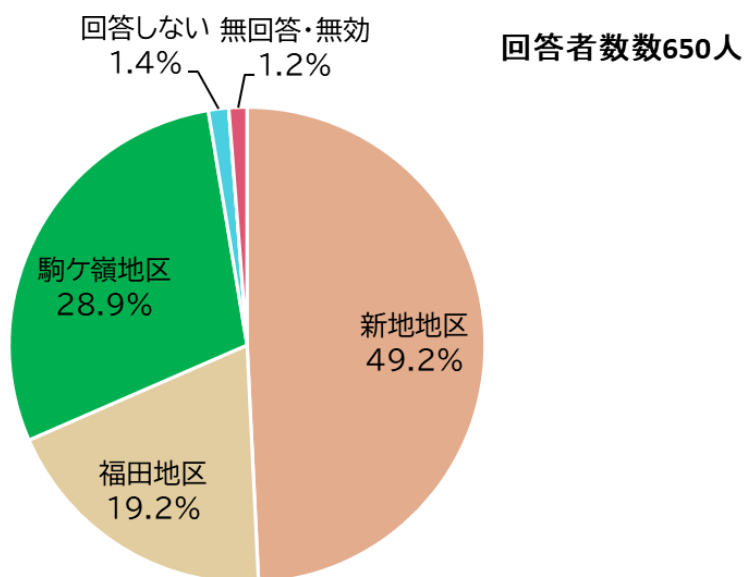
70～79歳が18.0%と最も多く、次いで60～69歳が16.9%となっている。



		回答数	割合
1	20～29歳	72	11.1%
2	30～39歳	94	14.5%
3	40～49歳	91	14.0%
4	50～59歳	98	15.1%
5	60～69歳	110	16.9%
6	70歳～79歳	117	18.0%
7	80歳以上	65	10.0%
	無回答・無効	3	0.5%

【ウ】 あなたがお住まいの地区についてお答えください。

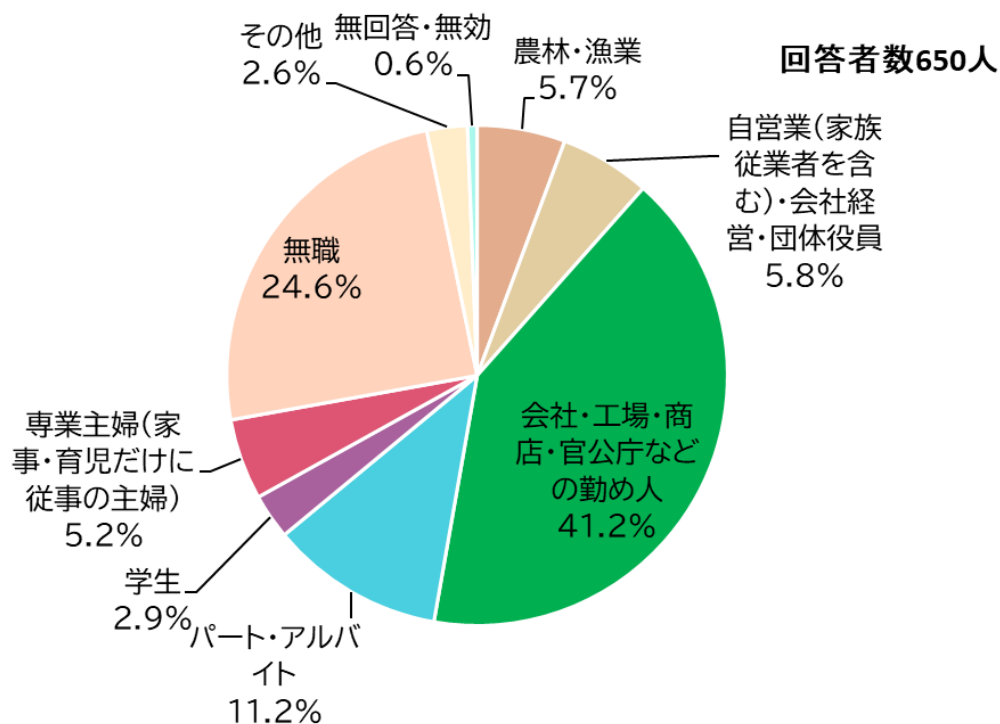
「新地地区」が49.2%と最も多く、「福田地区」が19.2%、「駒ヶ嶺地区」が28.9%となっている。



		回答数	割合
1	新地地区	320	49.2%
2	福田地区	125	19.2%
3	駒ヶ嶺地区	188	28.9%
4	回答しない	9	1.4%
5	その他	0	0.0%
	無回答・無効	8	1.2%

【エ】あなたの職業をお答えください。（※兼業の方は主な職業に○をつけてください）

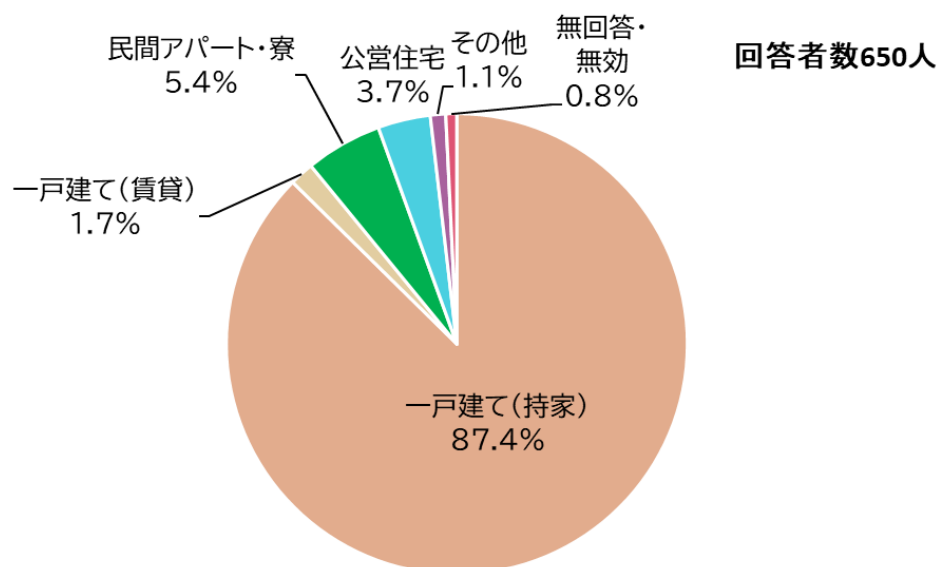
「会社・工場・商店・官公庁などの勤め人」が41.2%と最も多く、次いで「無職」が24.6%となっている。



		回答数	割合
1	農林・漁業	37	5.7%
2	自営業(家族従業者を含む)・会社経営・団体役員	38	5.8%
3	会社・工場・商店・官公庁などの勤め人	268	41.2%
4	パート・アルバイト	73	11.2%
5	学生	19	2.9%
6	専業主婦(家事・育児だけに従事の主婦)	34	5.2%
7	無職	160	24.6%
8	その他	17	2.6%
	無回答・無効	4	0.6%

【オ】 あなたが住んでいる住宅についてお答えください。

「一戸建て（持家）」が87.4%と最も多く、次いで「民間アパート・寮」が5.4%となっている。

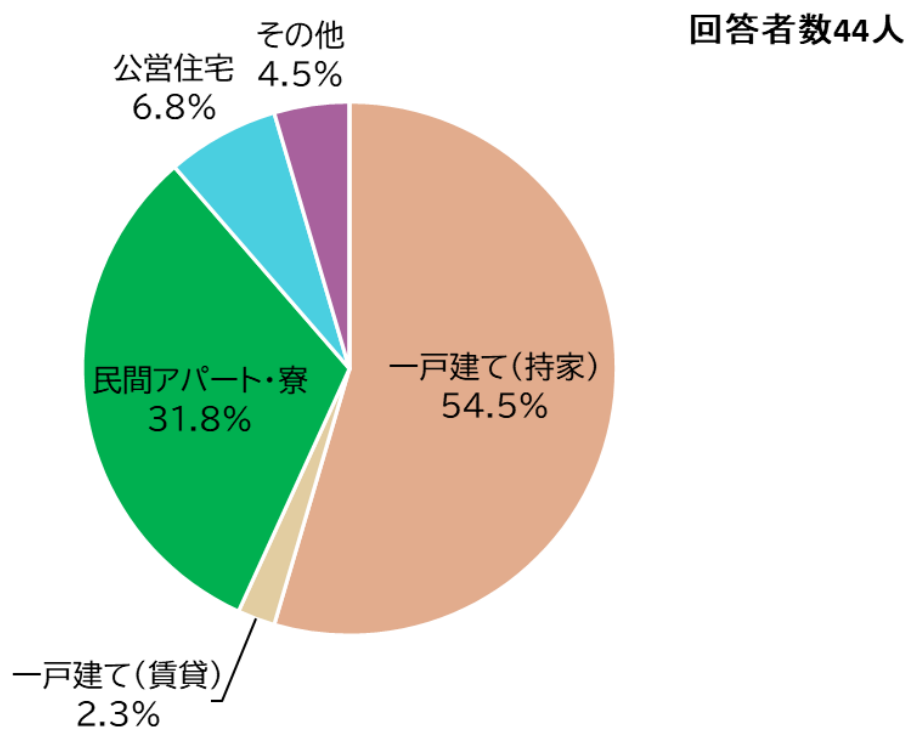


		回答数	割合
1	一戸建て(持家)	568	87.4%
2	一戸建て(賃貸)	11	1.7%
3	民間アパート・寮	35	5.4%
4	公営住宅	24	3.7%
5	その他	7	1.1%
	無回答・無効	5	0.8%



【オ】 あなたが住んでいる住宅についてお答えください。（移住してきて5年未満）

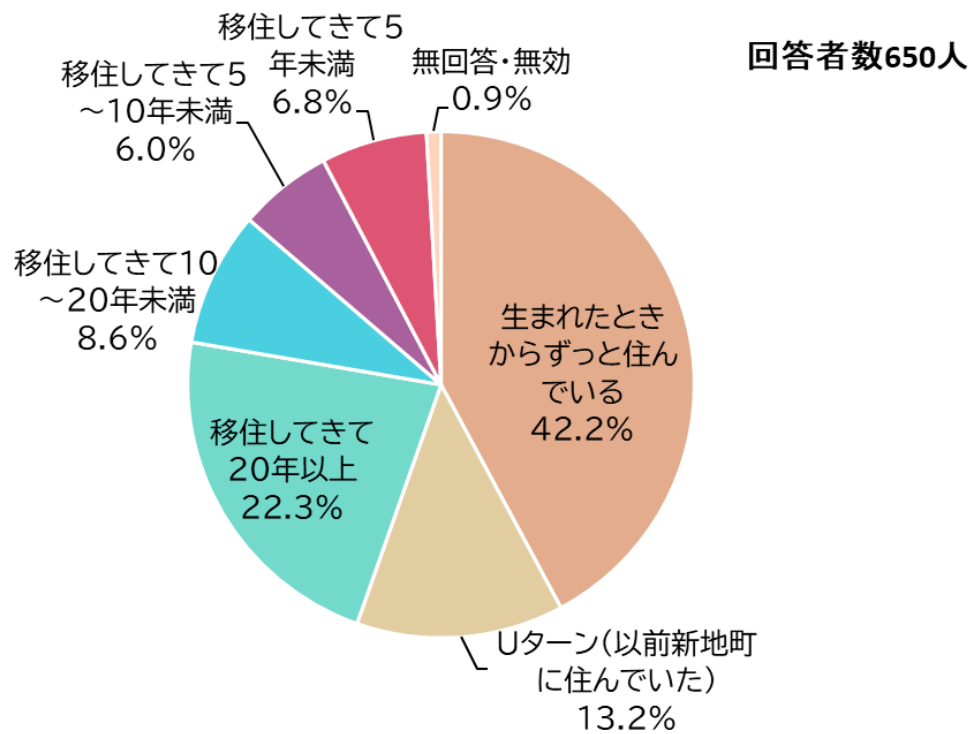
移住してきて5年未満の方が住んでいる住宅は「一戸建て（持ち家）」が54.5%と最も多く、次いで「民間アパート・寮」が31.8%となっている。



		回答数	割合
1	一戸建て(持ち家)	24	54.5%
2	一戸建て(賃貸)	1	2.3%
3	民間アパート・寮	14	31.8%
4	公営住宅	3	6.8%
5	その他	2	4.5%

【カ】 あなたは新地町に何年住んでいるかお答えください。

「生まれたときからずっと住んでいる」が42.2%と最も多く、次いで「移住してきて20年以上」が22.3%となっている



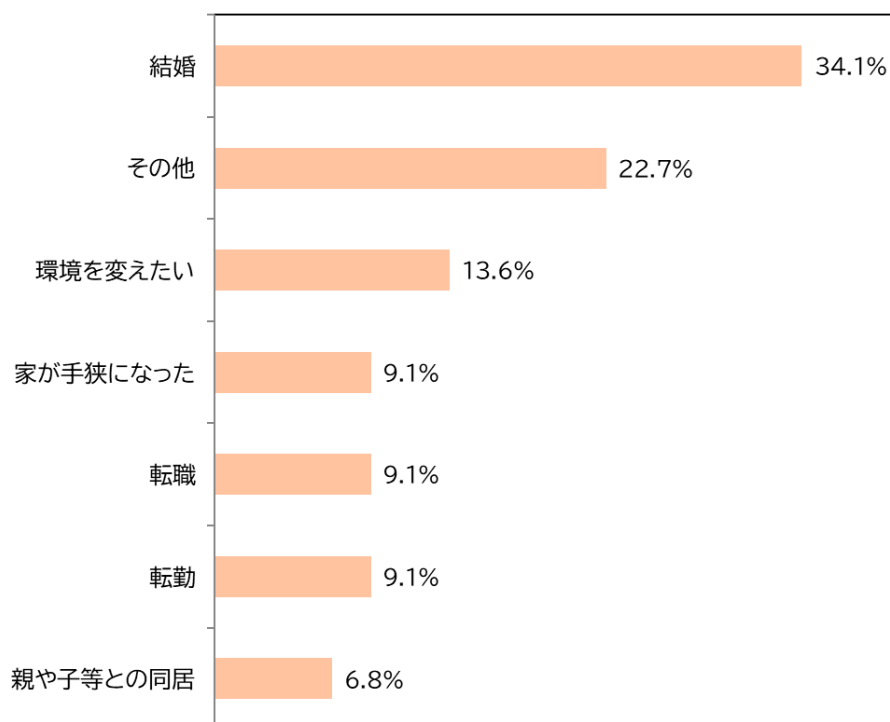
		回答数	割合
1	生まれたときからずっと住んでいる	274	42.2%
2	Uターン(以前新地町に住んでいた)	86	13.2%
3	移住してきて20年以上	145	22.3%
4	移住してきて10～20年未満	56	8.6%
5	移住してきて5～10年未満	39	6.0%
6	移住してきて5年未満	44	6.8%
	無回答・無効	6	0.9%

## 2. 移住について(転入してきて5年未満の方のみ)

【問1】移住するきっかけについて、次のどれが当てはまりますか。

(該当する番号全てに○)

「結婚」が34.1%と最も多く、次いで「その他」が22.7%となっている。  
「その他」の内容として「実家の近くに住むため」等の回答となっている。



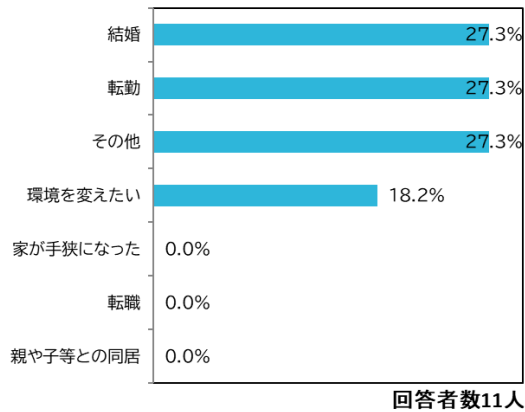
		回答数	得票率
1	結婚	15	34.1%
2	家が手狭になった	4	9.1%
3	転職	4	9.1%
4	親や子等との同居	3	6.8%
5	環境を変えたい	6	13.6%
6	転勤	4	9.1%
7	その他	10	22.7%

※得票率 = 各選択肢の回答数 / 回答者数

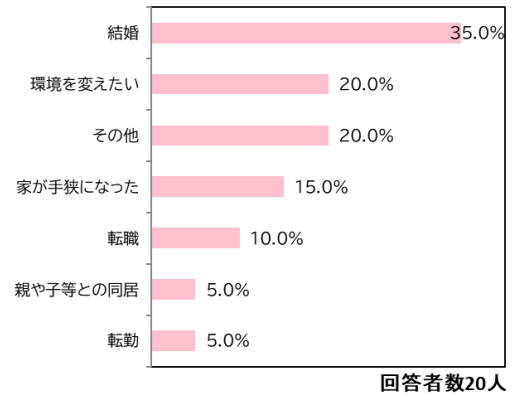
### 【問 1\_年代別】

年代別の結果をみると、全年代で「結婚」が最も多く、20代は「転勤」、「その他」、40代は「親や子等と同居」、50代、80歳以上は「その他」も多い。

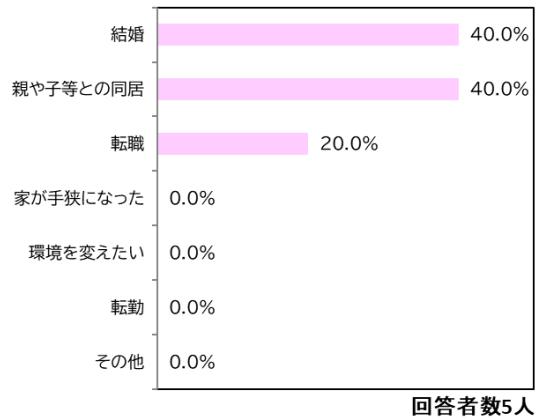
#### 20~29 歳



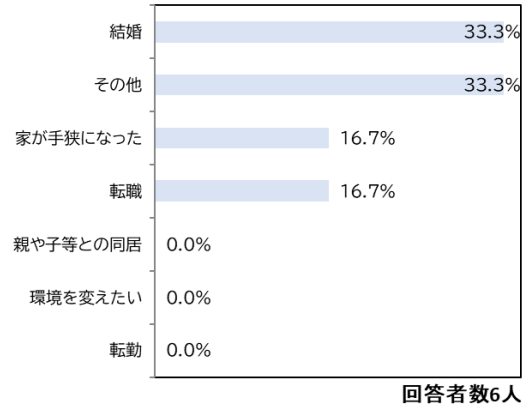
#### 30~39 歳



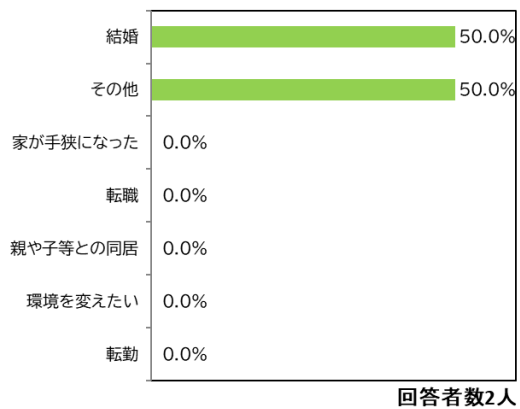
#### 40~49 歳



#### 50~59 歳



#### 80 歳以上

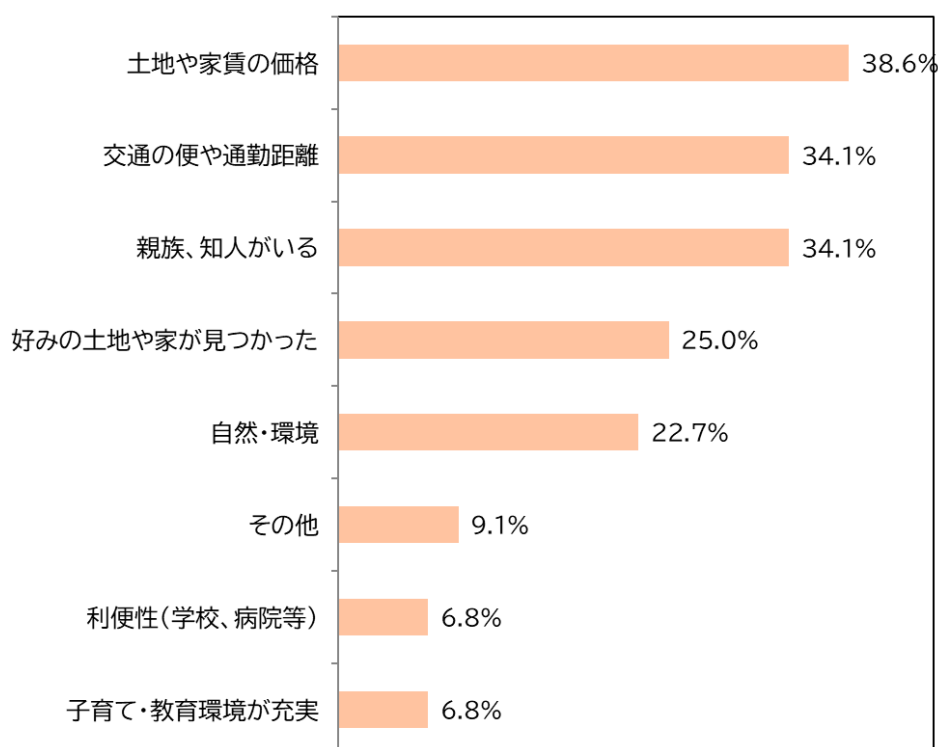


※無効・無回答除く  
60代、70代は回答なし

【問 2】新地町に移住した決め手について、次のどれが当てはまりますか。

(該当する番号全てに○)

「土地や家賃の価格」が38.6%と最も多く、次いで「交通の便や通勤距離」、「親族、知人がいる」が34.1%となっている。



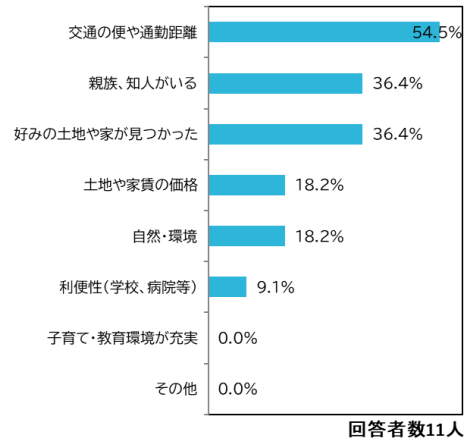
		回答数	得票率
1	交通の便や通勤距離	15	34.1%
2	土地や家賃の価格	17	38.6%
3	利便性(学校、病院等)	3	6.8%
4	親族、知人がいる	15	34.1%
5	好みの土地や家が見つかった	11	25.0%
6	自然・環境	10	22.7%
7	子育て・教育環境が充実	3	6.8%
8	その他	4	9.1%

※得票率 = 各選択肢の回答数/回答者数

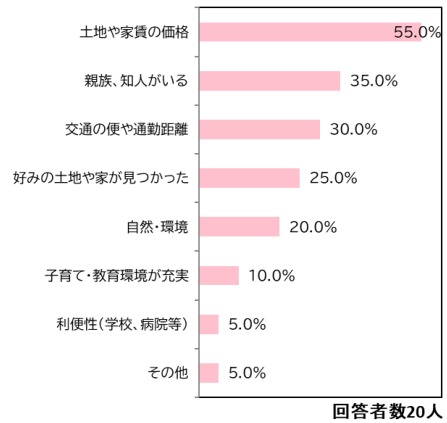
## 【問 2\_年代別】

年代別の結果をみると、20代は「交通の便や通勤距離」が最も多く、30代は「土地や家賃の価格」40代は「親族、知人がいる」が最も多い。50代は、「交通の便や通勤距離」、「土地や家賃の価格」、「好みの土地や家が見つかった」、「自然・環境」、「その他」が最も多い。

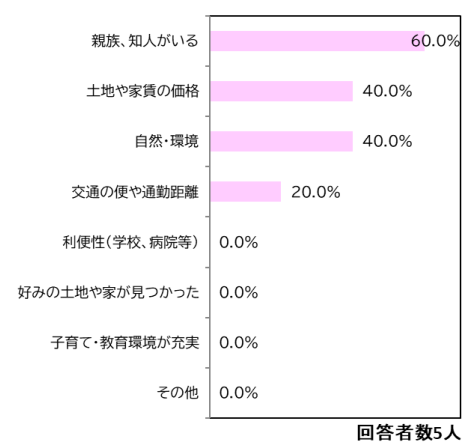
### 20~29 歳



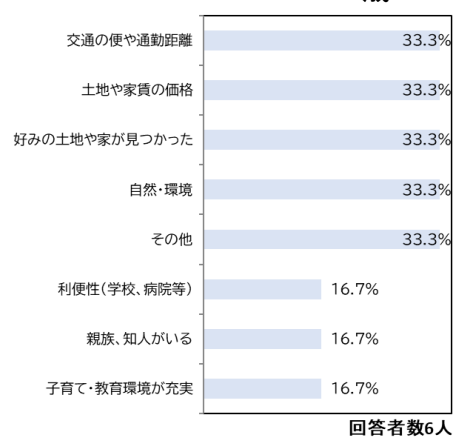
### 30~39 歳



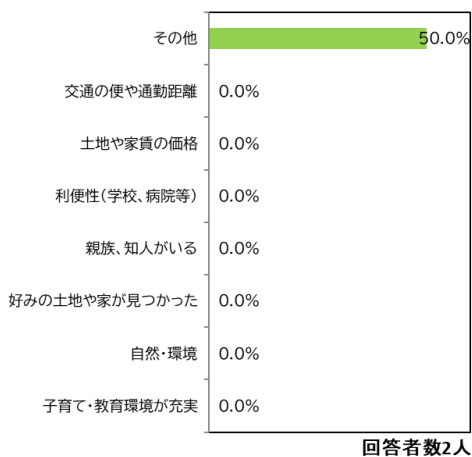
### 40~49 歳



### 50~59 歳



### 80 歳以上

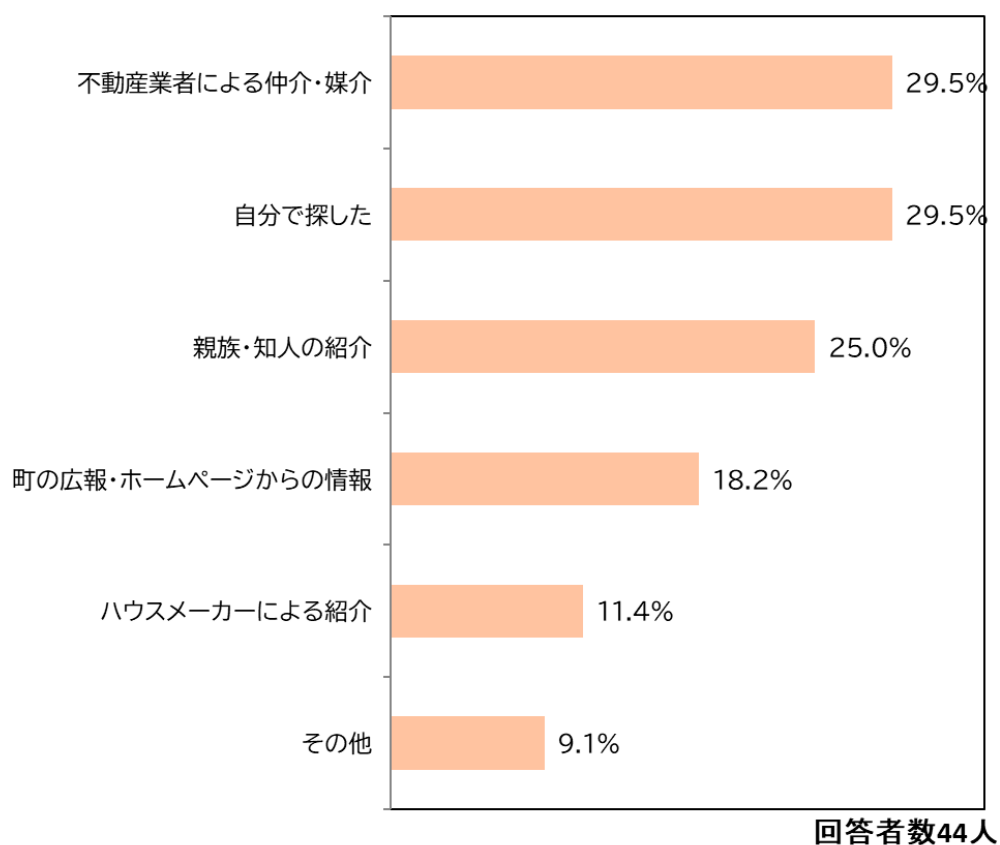


※無効・無回答除く  
60代、70代は回答なし

【問3】 移住するために活用した方法について、次のどれが当てはまりますか。

(該当する番号全てに○)

「不動産業者による仲介・媒介」、「自分で探した」が29.5%と最も多く、次いで「親族・知人の紹介」が25.0%となっている。



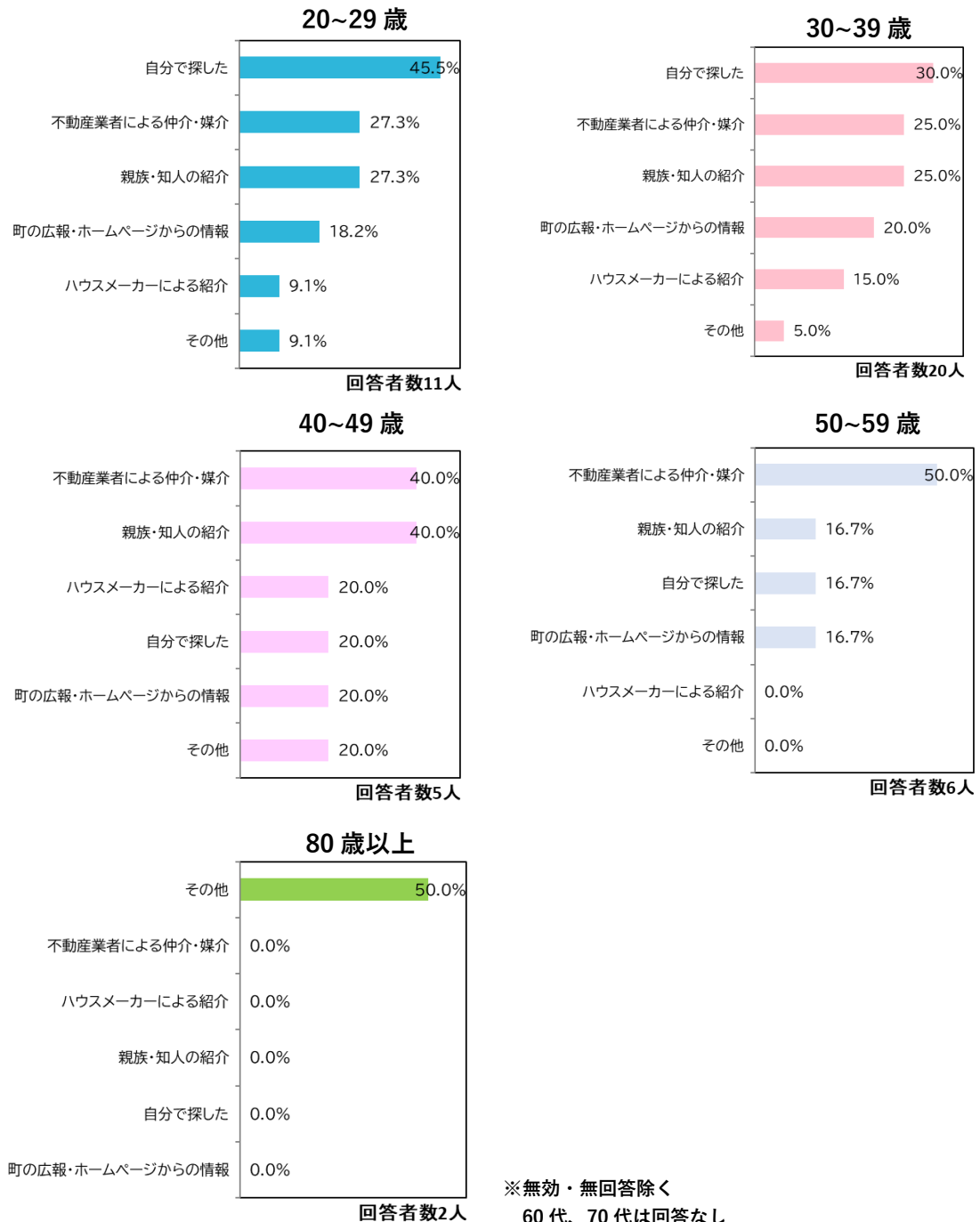
		回答数	得票率
1	不動産業者による仲介・媒介	13	29.5%
2	ハウスメーカーによる紹介	5	11.4%
3	親族・知人の紹介	11	25.0%
4	自分で探した	13	29.5%
5	町の広報・ホームページからの情報	8	18.2%
6	その他	4	9.1%

※得票率＝各選択肢の回答数/回答者数

### 【問 3\_年代別】

年代別の結果をみると、20代～30代は「自分で探した」が最も多く、次いで「不動産業者による仲介・媒介」が多い。

40代は「不動産業者による仲介・媒介」と「親族・知人の紹介」が最も多い。50代は「不動産業者による仲介・媒介」が最も多く、次いで「親族・知人の紹介」が多い。

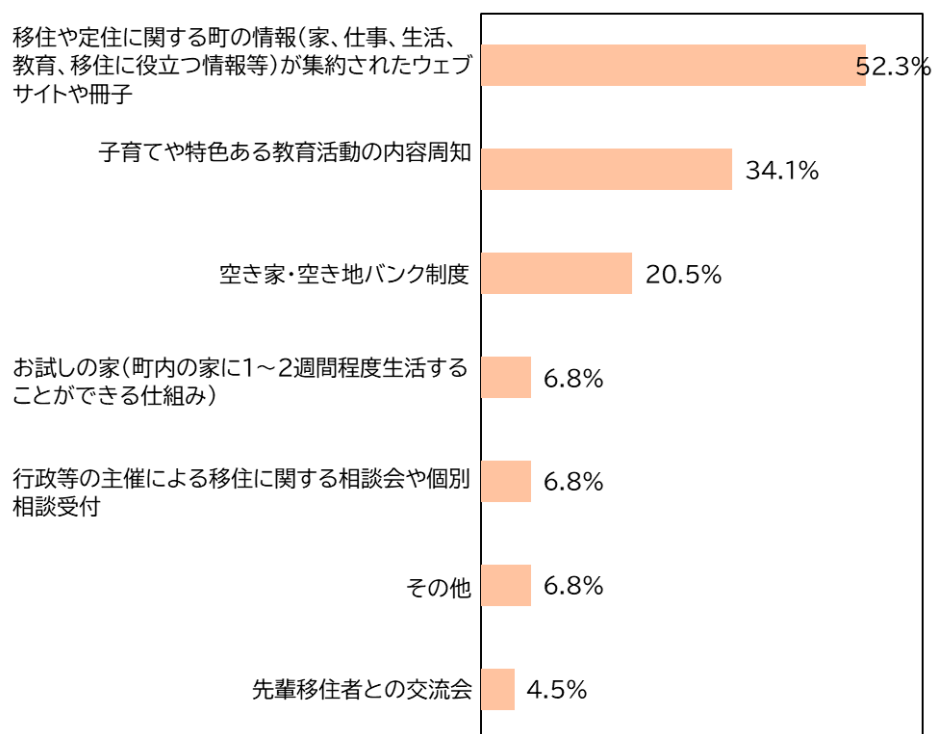




【問 4】 移住に際して活用したかった、又はあればよかったと思う事業について、次の  
どれが当てはまりますか。

(該当する番号 2 つまで○)

「移住や定住に関する町の情報（家、仕事、生活、教育、移住に役立つ情報等）  
が集約されたウェブサイトや冊子」が52.3%と最も多く、次いで「子育てや特色の  
ある教育活動の内容周知」が34.1%となっている。



回答者数44

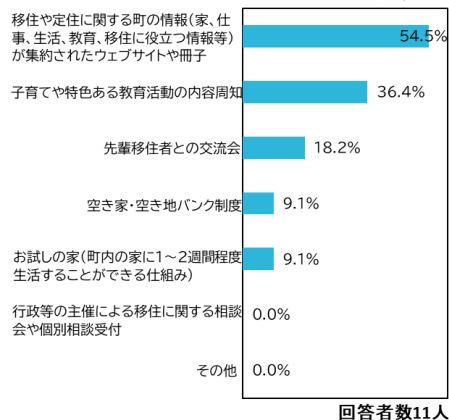
		回答数	得票率
1	空き家・空き地バンク制度	9	20.5%
2	移住や定住に関する町の情報(家、仕事、生活、教育、移住に役立つ情報等)が集約されたウェブサイトや冊子	23	52.3%
3	子育てや特色ある教育活動の内容周知	15	34.1%
4	先輩移住者との交流会	2	4.5%
5	お試しの家(町内の家に1～2週間程度生活することができる仕組み)	3	6.8%
6	行政等の主催による移住に関する相談会や個別相談受付	3	6.8%
7	その他	3	6.8%

※得票率＝各選択肢の回答数/回答者数

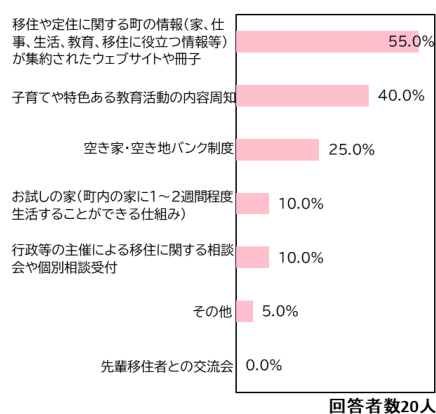
## 【問 4\_年代別】

年代別の結果をみると、20代～30代、50代は「移住や定住に関する町の情報（仕事、生活、教育、移住に役立つ情報等）が集約されたウェブサイトや冊子」が最も多く、次いで20代～30代は「子育てや特色ある教育活動の内容周知」となっている。

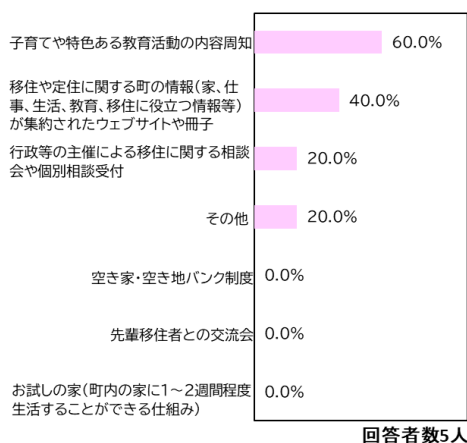
### 20～29 歳



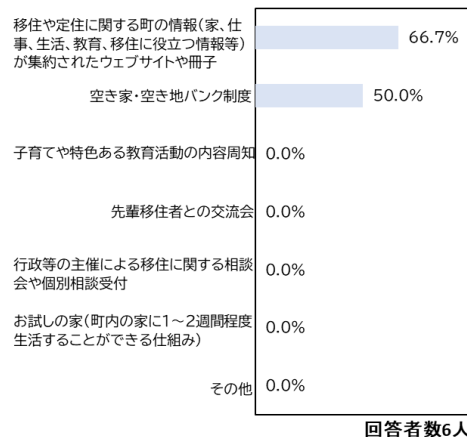
### 30～39 歳



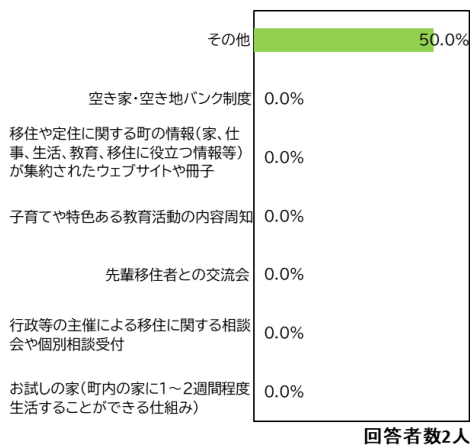
### 40～49 歳



### 50～59 歳



### 80 歳以上



※無効・無回答除く

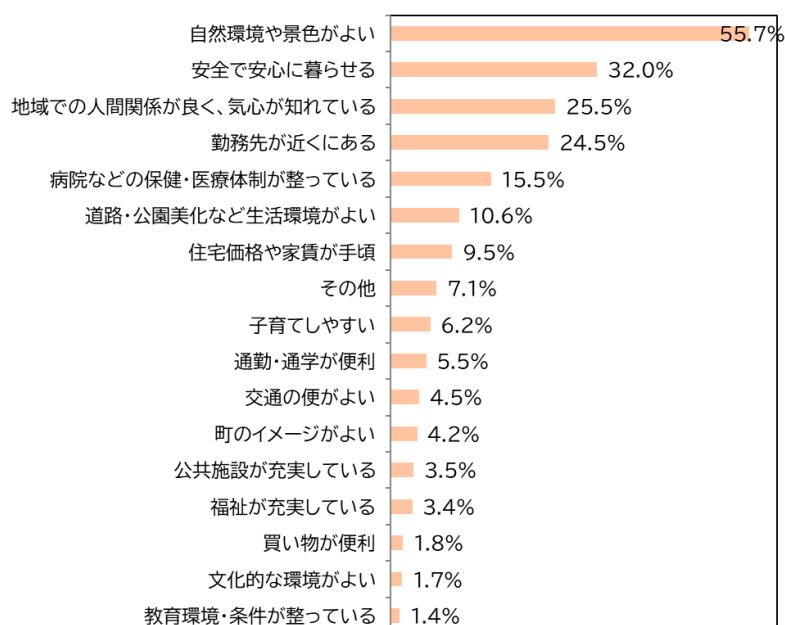
### 3. 住みよさや定住意識について

【問5】新地町にお住まいになって、魅力的な点として、次のどれが当てはまりますか。

(該当する番号3つまで○)

「自然環境や景色がよい」が55.7%と最も多く、次いで「安全で安心に暮らせる」が32.0%となっている。

「その他」の回答として、「食に関する魅力」等の意見があった。



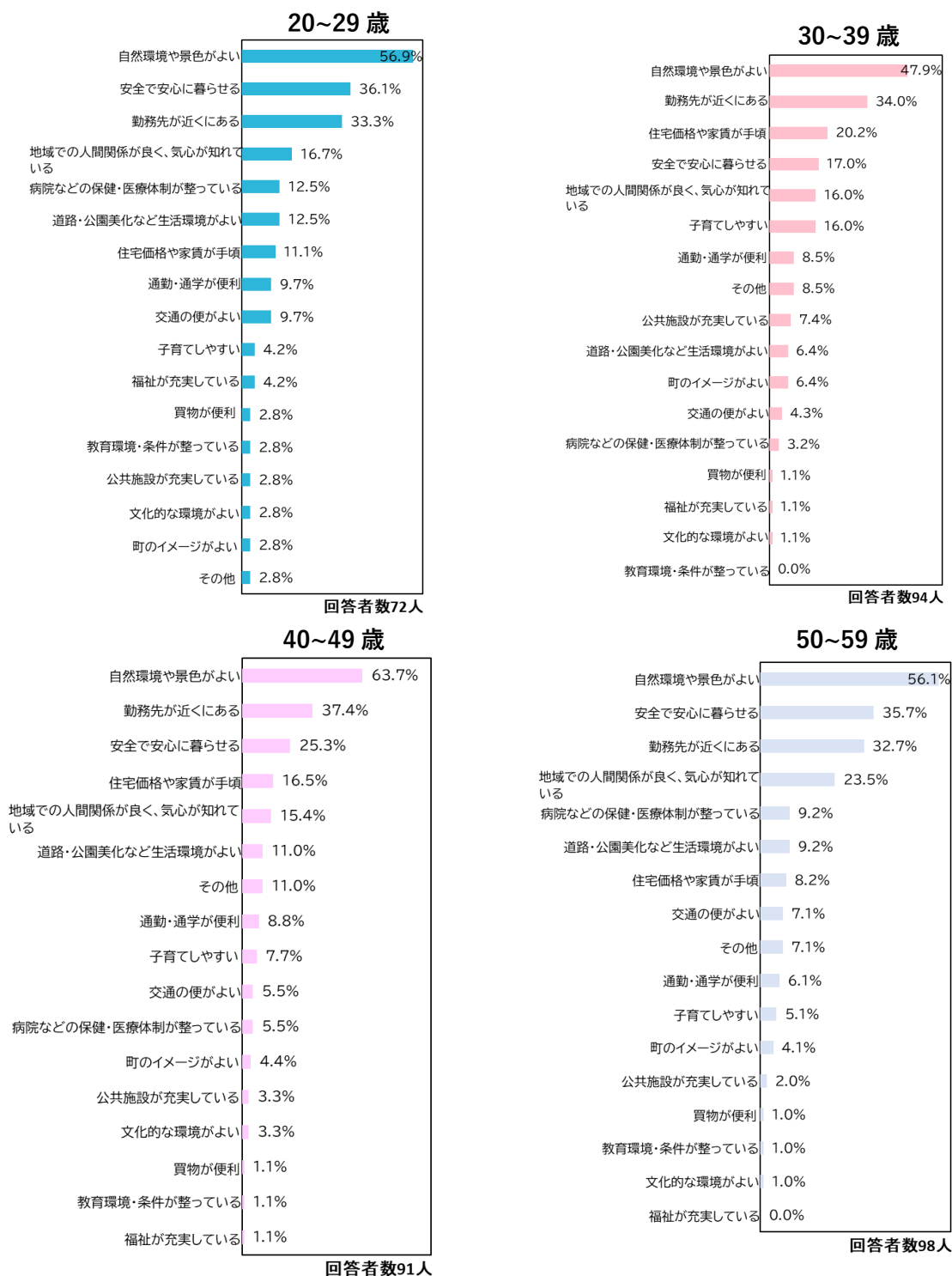
回答者650人

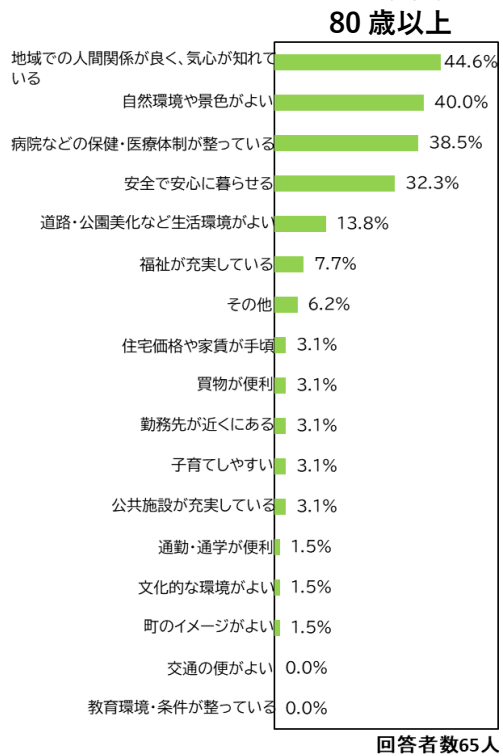
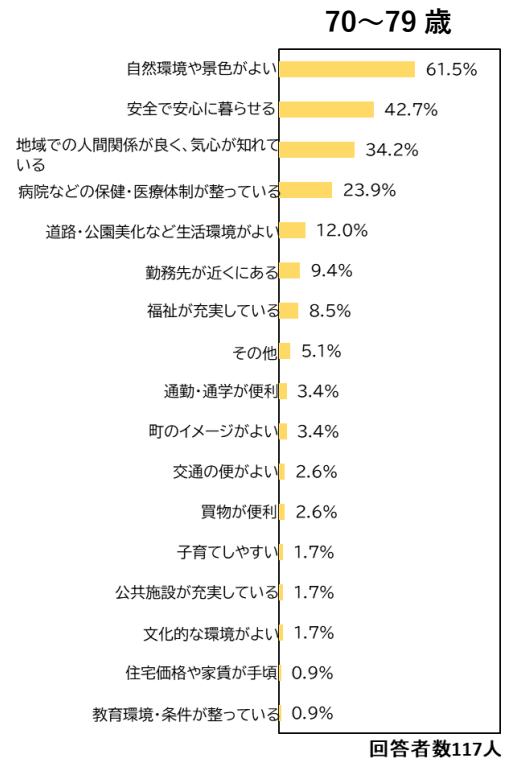
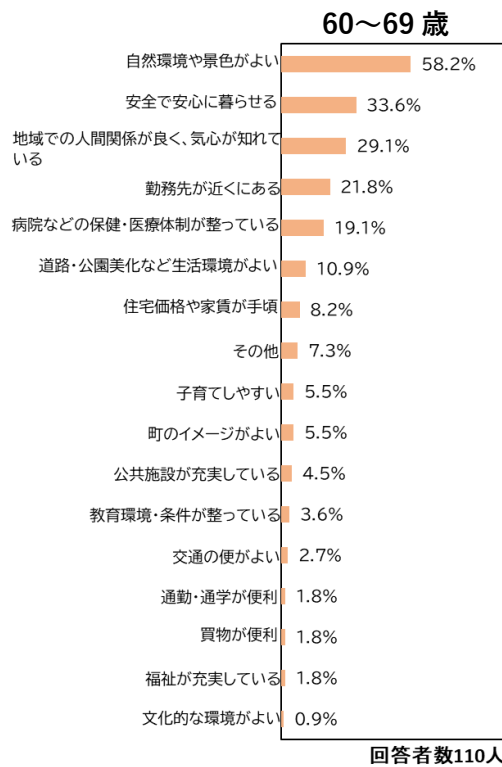
	回答数	得票率
1 住宅価格や家賃が手頃	62	9.5%
2 通勤・通学が便利	36	5.5%
3 交通の便がよい	29	4.5%
4 買い物が便利	12	1.8%
5 勤務先が近くにある	159	24.5%
6 地域での人間関係が良く、気心が知れている	166	25.5%
7 子育てしやすい	40	6.2%
8 教育環境・条件が整っている	9	1.4%
9 福祉が充実している	22	3.4%
10 病院などの保健・医療体制が整っている	101	15.5%
11 公共施設が充実している	23	3.5%
12 道路・公園美化など生活環境がよい	69	10.6%
13 安全で安心に暮らせる	208	32.0%
14 自然環境や景色がよい	362	55.7%
15 文化的な環境がよい	11	1.7%
16 町のイメージがよい	27	4.2%
17 その他	46	7.1%

※得票率＝各選択肢の回答数/回答者数

## 【問 5\_年代別】

年代別の結果をみると、20代～70代は「自然環境や景色がよい」が最も多く、次いで20代、50代～70代は「安全で安心に暮らせる」が多く、30代～40代は「勤務先が近くにある」が多い。



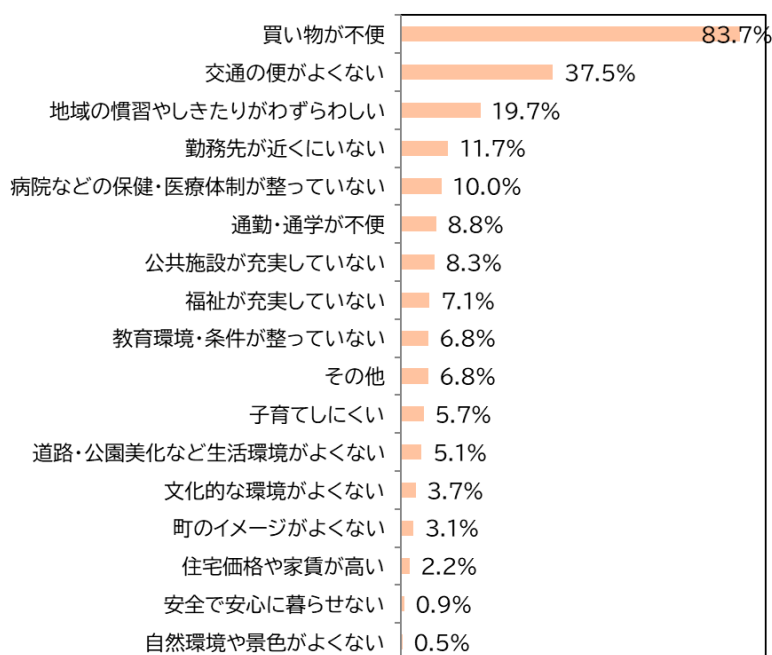


※無効・無回答除く

【問 6】 新地町にお住まいになって、ご不満な点として、次のどれが当てはまりますか。

(該当する番号 3 つまで○)

「買い物が不便」が83.7%と最も多く、次いで「交通の便がよいくない」が37.5%となっている。



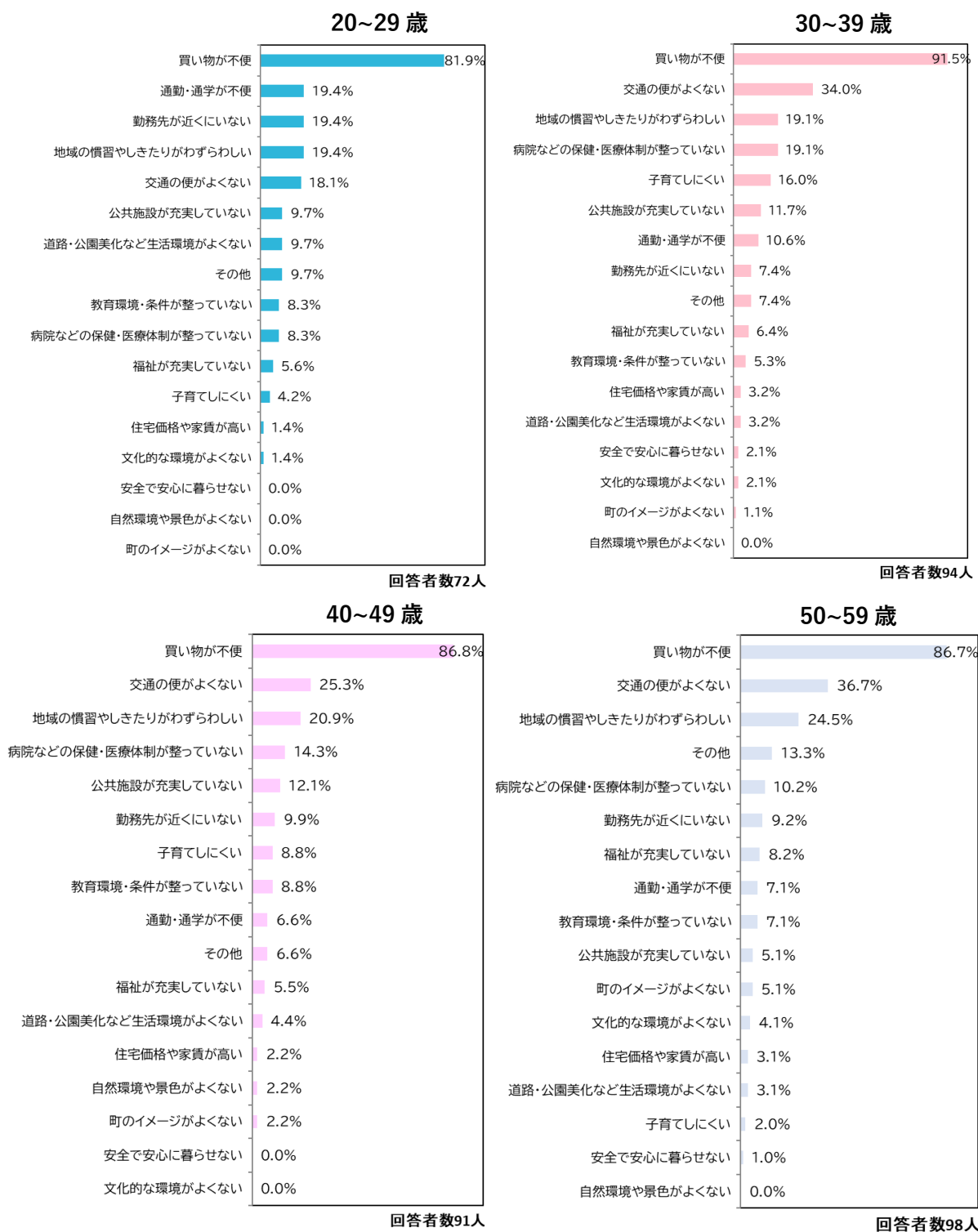
回答者数650人

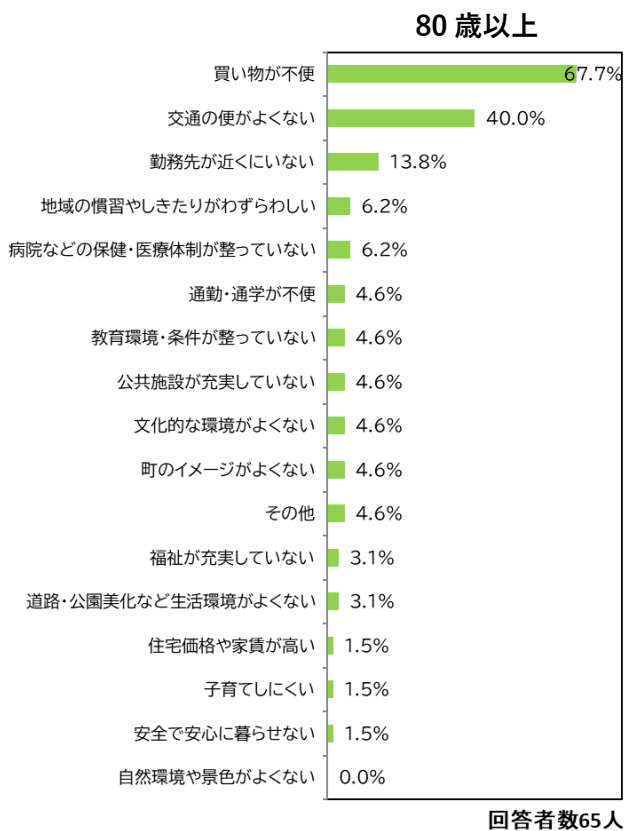
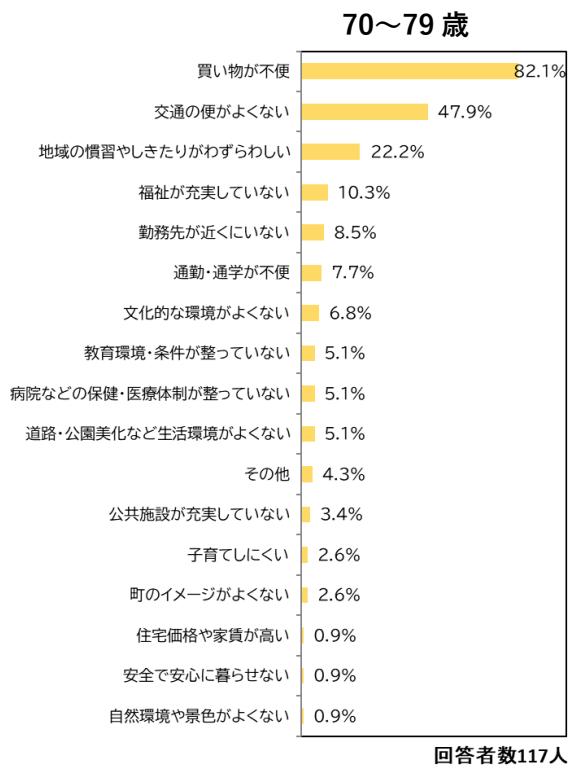
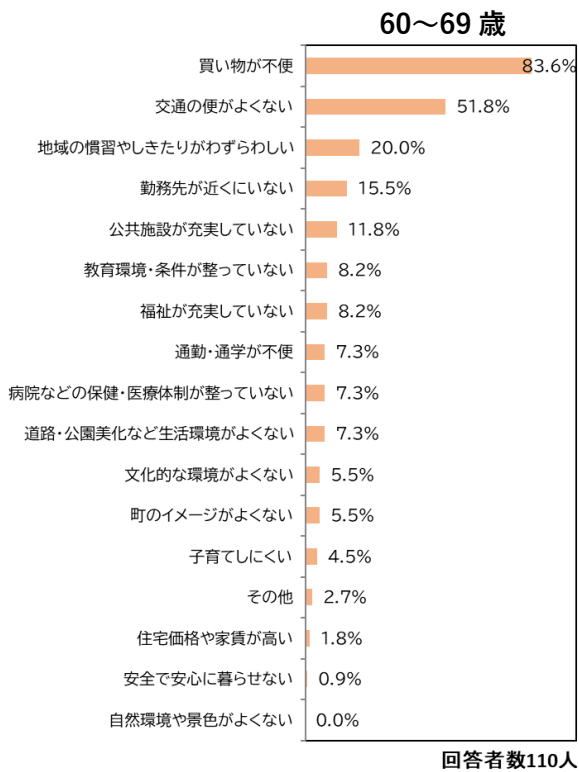
	回答数	得票率
1 住宅価格や家賃が高い	14	2.2%
2 通勤・通学が不便	57	8.8%
3 交通の便がよいくない	244	37.5%
4 買い物が不便	544	83.7%
5 勤務先が近くにいない	76	11.7%
6 地域の慣習やしきたりがわずらわしい	128	19.7%
7 子育てしにくい	37	5.7%
8 教育環境・条件が整っていない	44	6.8%
9 福祉が充実していない	46	7.1%
10 病院などの保健・医療体制が整っていない	65	10.0%
11 公共施設が充実していない	54	8.3%
12 道路・公園美化など生活環境がよいくない	33	5.1%
13 安全で安心して暮らせない	6	0.9%
14 自然環境や景色がよいくない	3	0.5%
15 文化的な環境がよいくない	24	3.7%
16 町のイメージがよいくない	20	3.1%
17 その他	44	6.8%

※得票率 = 各選択肢の回答数 / 回答者数

## 【問 6\_年代別】

年代別の結果をみると、全年代で「買い物が不便」が最も多く、次いで20代が「通勤・通学が不便」、その他の年代は「交通の便がよくない」が多い。



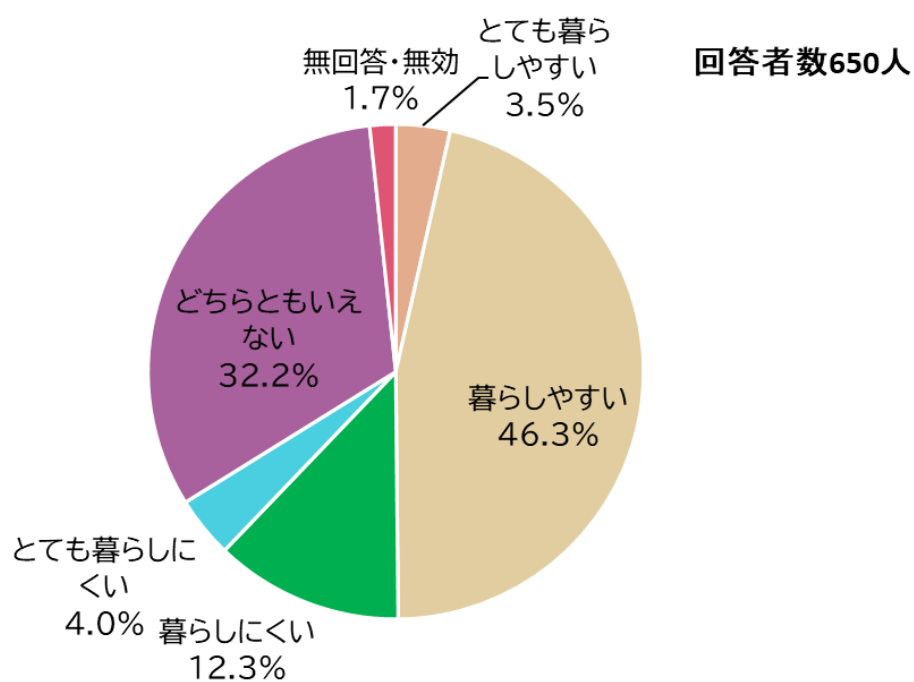


※無効・無回答除く



【問 7】 あなたにとって、新地町は暮らしやすいですか。

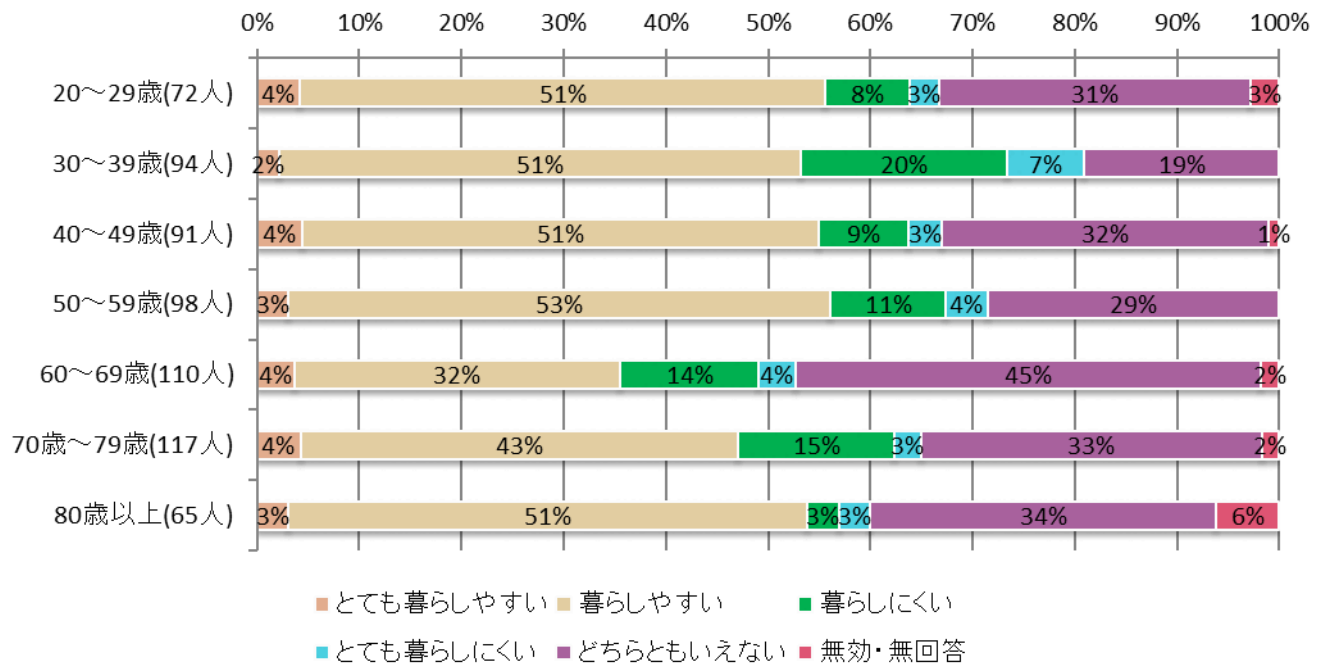
「とても暮らしやすい」、「暮らしやすい」を合わせた割合が49.8%、「暮らしにくい」、「とても暮らしにくい」を合わせた割合が16.3%であり、暮らしやすいと答える割合が多い。



		回答数	割合
1	とても暮らしやすい	23	3.5%
2	暮らしやすい	301	46.3%
3	暮らしにくい	80	12.3%
4	とても暮らしにくい	26	4.0%
5	どちらともいえない	209	32.2%
	無回答・無効	11	1.7%

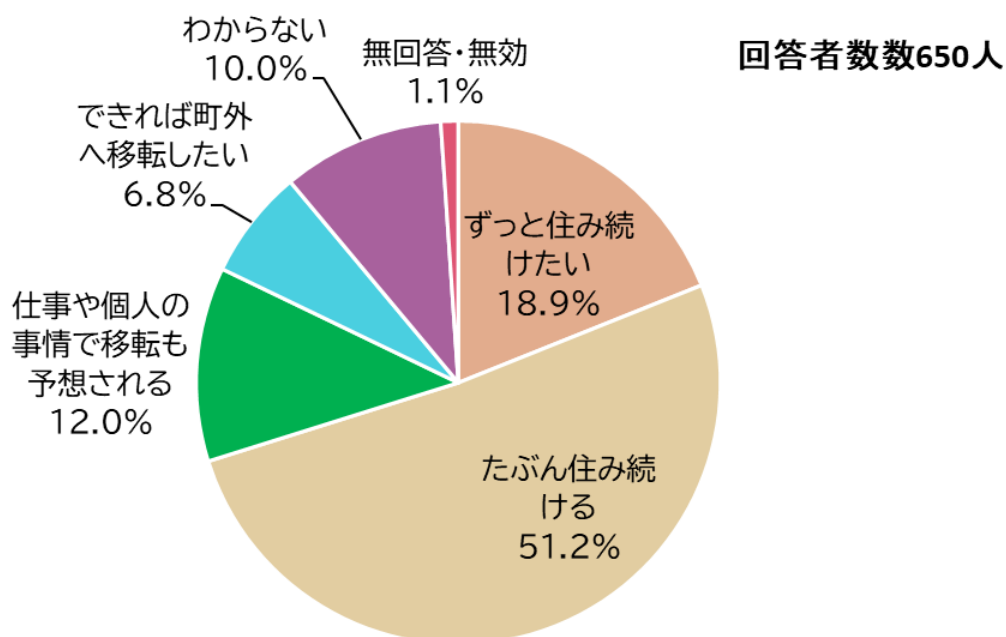
### 【問 7\_年代別】

年代別の結果をみると、20代～50代、80歳以上は暮らしやすいと答える割合が5割程度であるが、60代～70代は暮らしやすいという割合が他世代より3割～4割となっている。



【問 8】 あなたは今後も新地町に住み続けたいですか。

「ずっと住み続けたい」、「たぶん住み続ける」を合わせた割合が70.0%、「仕事や個人の事情で移転も予想される」、「できれば町外へ移転したい」を合わせた割合が19.0%であり、住み続けたいと答える割合が多い。

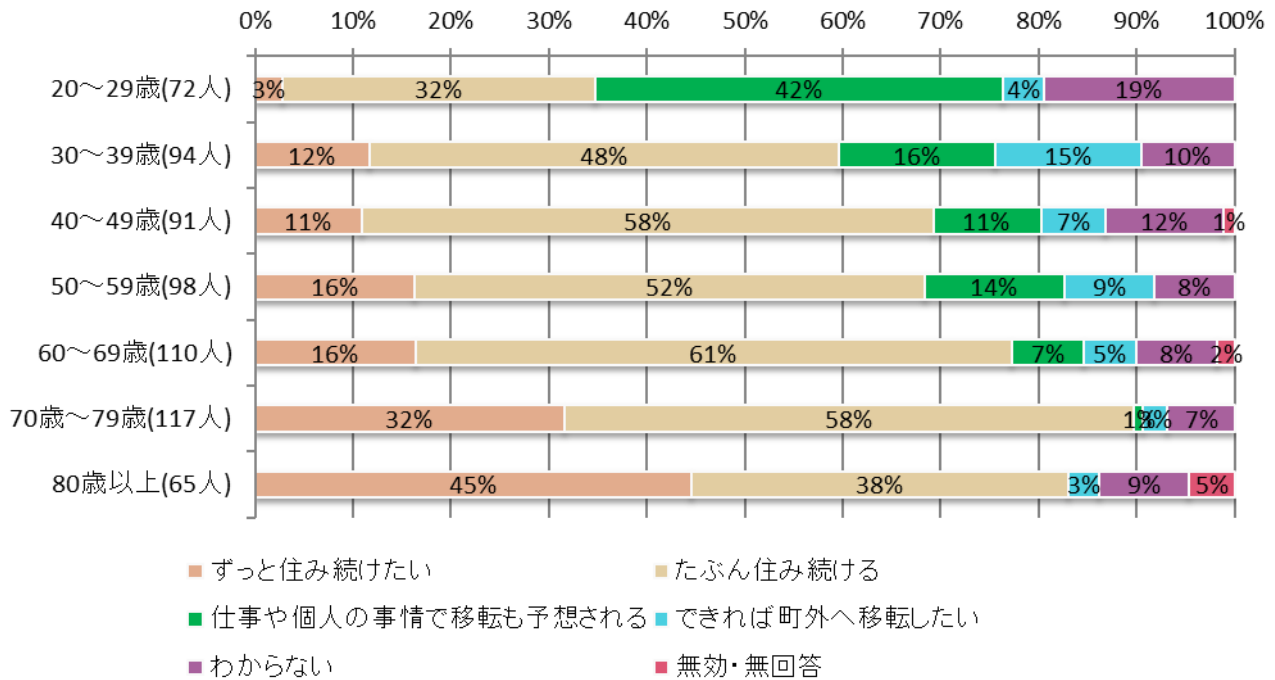


		回答数	割合
1	ずっと住み続けたい	123	18.9%
2	たぶん住み続ける	333	51.2%
3	仕事や個人の事情で移転も予想される	78	12.0%
4	できれば町外へ移転したい	44	6.8%
5	わからない	65	10.0%
	無回答・無効	7	1.1%

※得票率＝各選択肢の回答数/回答者数

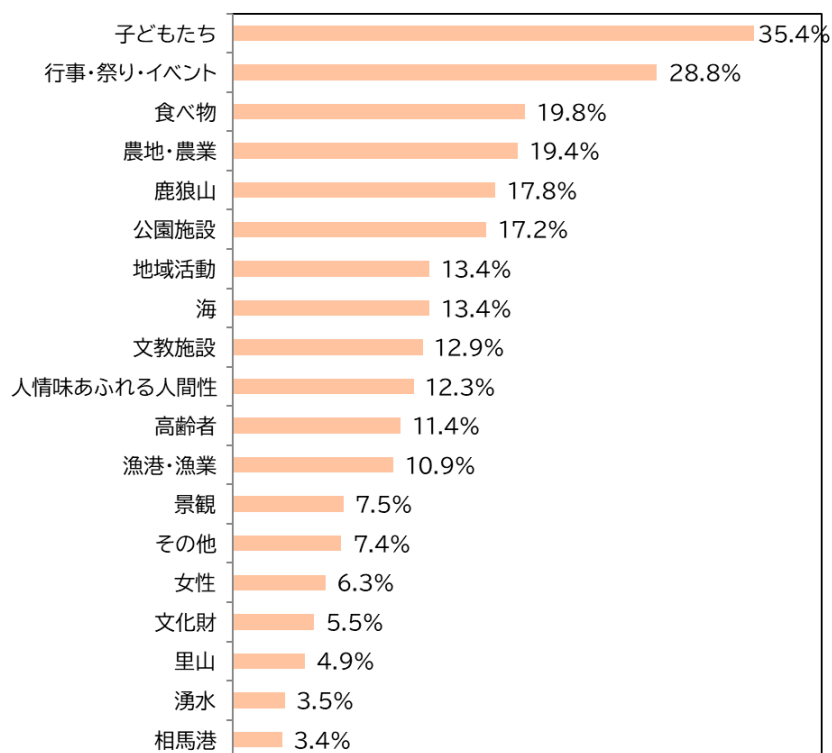
### 【問 8\_年代別】

年代別の結果をみると、30代～80歳以上は住み続けたいと答える割合が多く、20代は移転を考える割合が多い。



【問 9】新地町をもっとよくするためには、どのような町の資源（ヒト・モノ・環境など）を活かすことが大切だと思いますか。（該当する番号3つまで○）

「子どもたち」が35.4%と最も多く、次いで「行事・祭り・イベント」が28.8%となっている。



回答者数650人

		回答数	得票率
1	人情味あふれる人間性	80	12.3%
2	子どもたち	230	35.4%
3	高齢者	74	11.4%
4	女性	41	6.3%
5	地域活動	87	13.4%
6	公園施設(釣師防災緑地公園等)	112	17.2%
7	文化財(史跡、くるめがすりの家、白幡のいちょう等)	36	5.5%
8	文教施設(総合体育館、図書館、フットサル場等)	84	12.9%
9	農地・農業	126	19.4%
10	漁港・漁業	71	10.9%

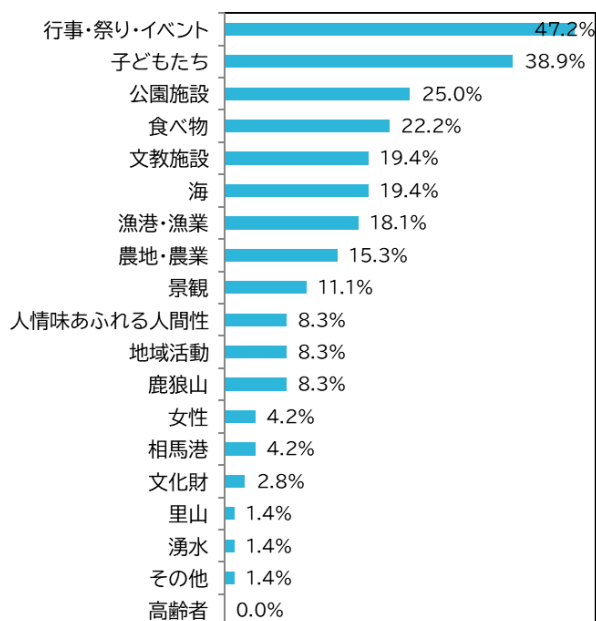
		回答数	得票率
11	景観	49	7.5%
12	里山	32	4.9%
13	湧水	23	3.5%
14	海	87	13.4%
15	鹿狼山	116	17.8%
16	相馬港	22	3.4%
17	行事・祭り・イベント	187	28.8%
18	食べ物	129	19.8%
19	その他	48	7.4%

※得票率＝各選択肢の回答数/回答者数

### 【問9\_年代別】

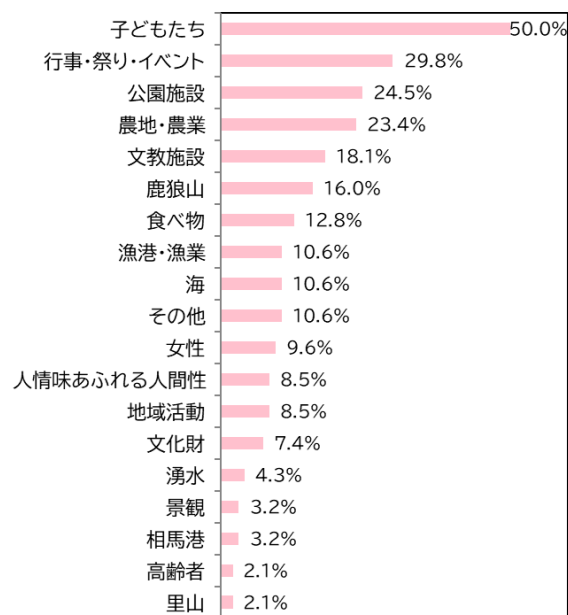
年代別の結果をみると、20代を除く全年代で「子どもたち」が最も多く、20代は「行事・祭り・イベント」が最も多い。

#### 20~29 歳



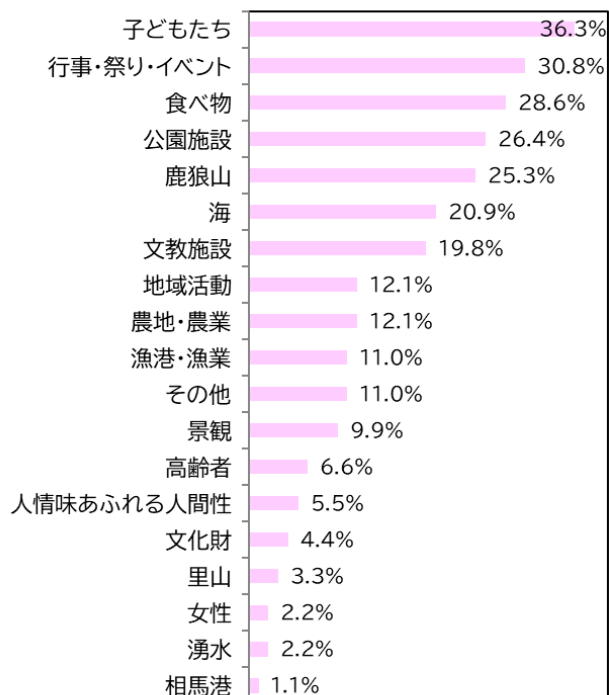
回答者数72人

#### 30~39 歳



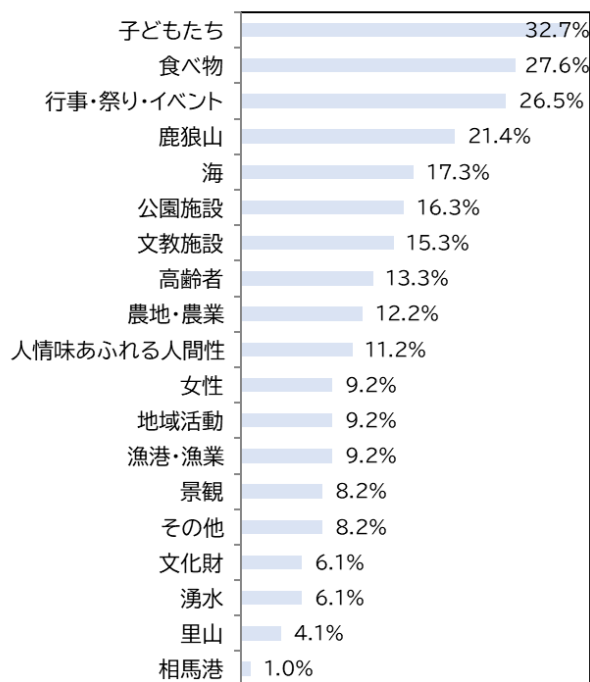
回答者数94人

#### 40~49 歳

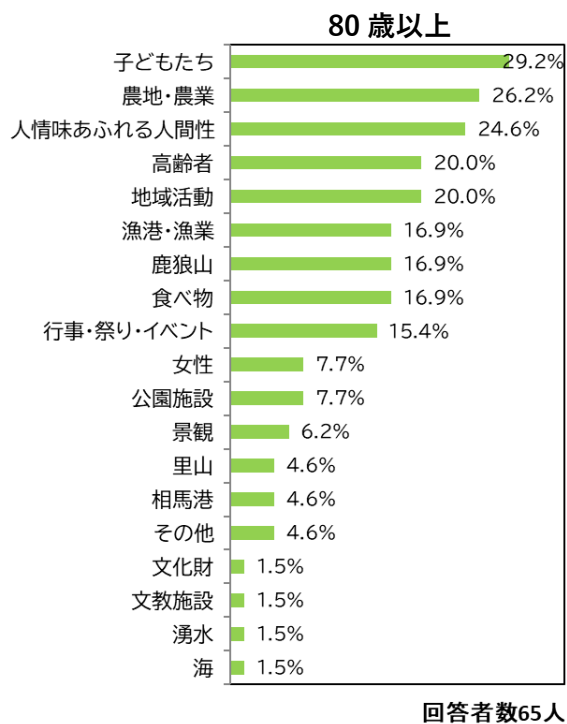
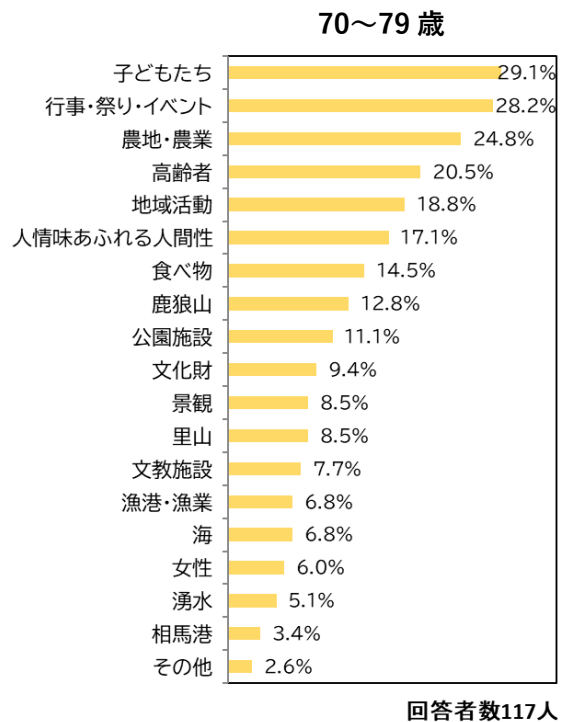
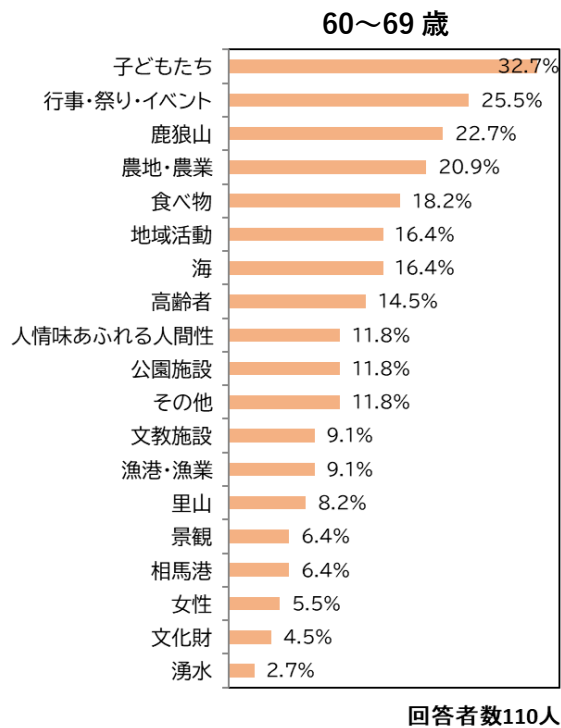


回答者数91人

#### 50~59 歳



回答者数98人

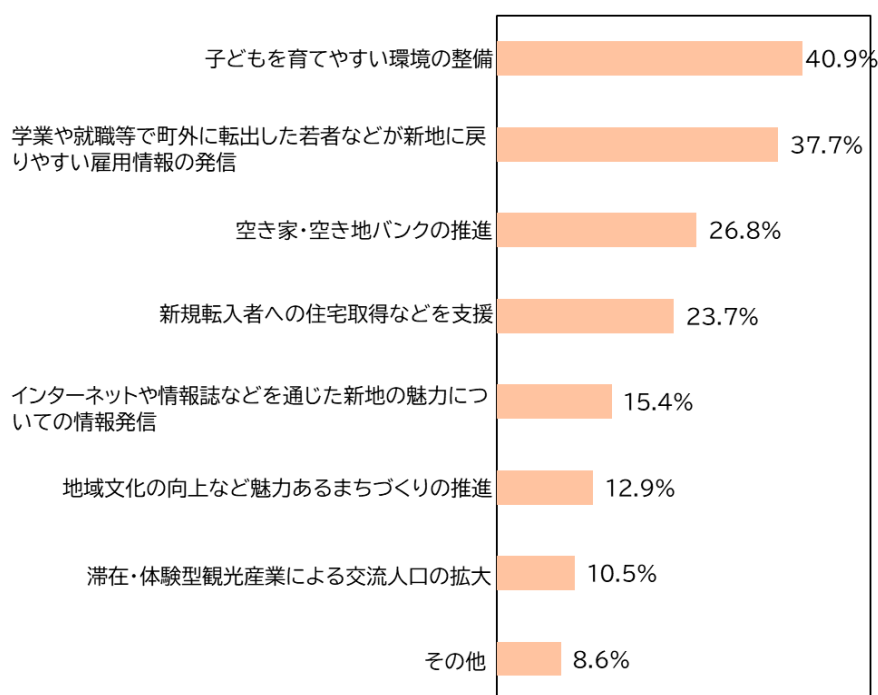


※無効・無回答除く

【問 10】定住促進を図るための施策として、どのようなことに力を入れていくべきであるとお考えですか。

(該当する番号 2 つまで○)

「子どもを育てやすい環境の整備」が40.9%と多く、次に「学業や就業等で町外に転出した若者などが新地に戻りやすい雇用情報の発信」が37.7%となっている。



回答者数650

		回答数	得票率
1	新規転入者への住宅取得などの支援	154	23.7%
2	空き家・空き地バンクの推進	174	26.8%
3	インターネットや情報誌などを通じた新地の魅力についての情報発信	100	15.4%
4	子どもを育てやすい環境の整備	266	40.9%
5	学業や就職等で町外に転出した若者などが新地に戻りやすい雇用情報の発信	245	37.7%
6	地域文化の向上など魅力あるまちづくりの推進	84	12.9%
7	滞在・体験型観光産業の振興による交流人口の拡大	68	10.5%
8	その他	56	8.6%

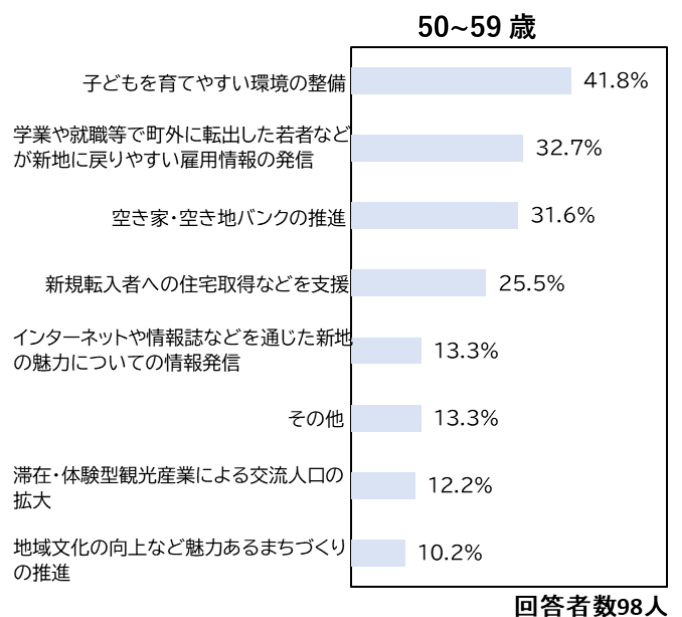
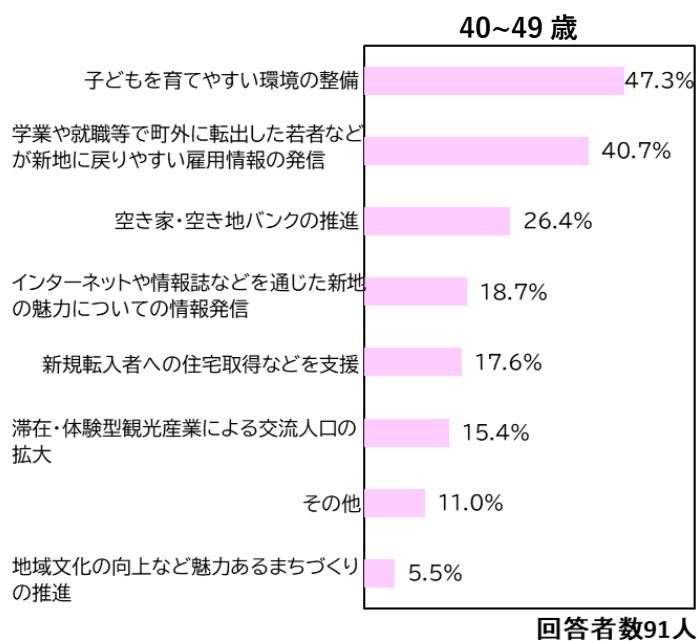
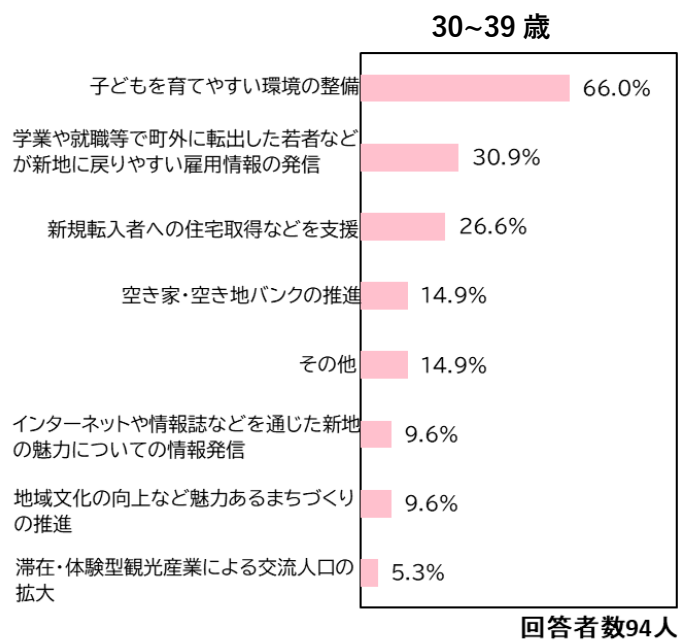
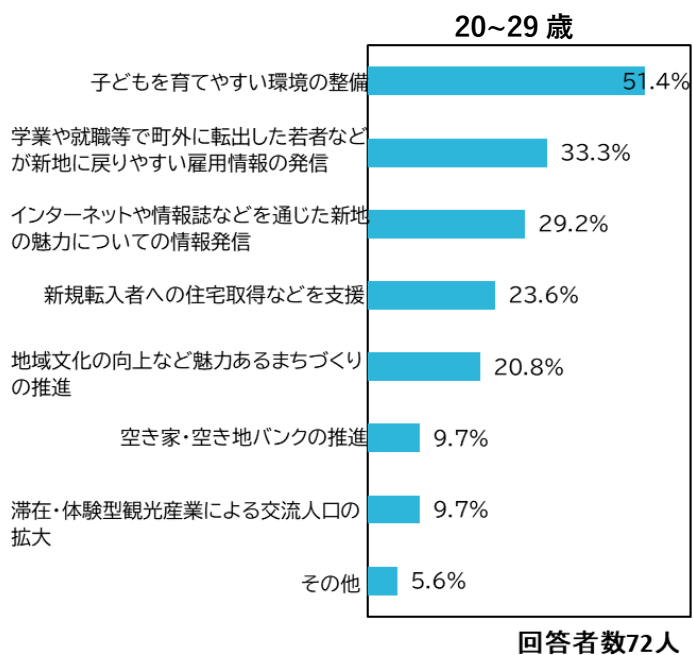
※得票率＝各選択肢の回答数/回答者数



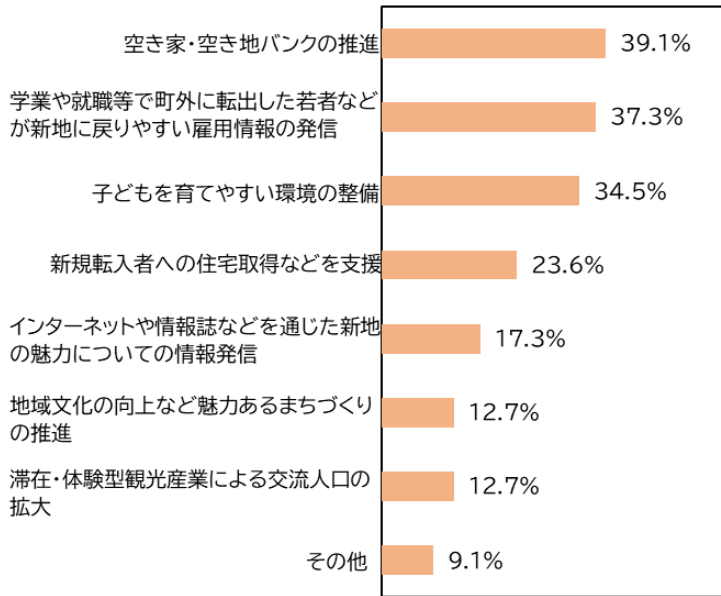
### 【問 10\_年代別】

年代別の結果をみると、20代～30代は「子どもを育てやすい環境の整備」が最も多く、次いで「学業や就業等で町外に転出した若者などが新地に戻りやすい雇用情報の発信」が多い。

60代～80歳以上は「学業や就業等で町外に転出した若者などが新地に戻りやすい雇用情報の発信」または「空き家・空き地バンクの推進」と答える割合が多くなっている。

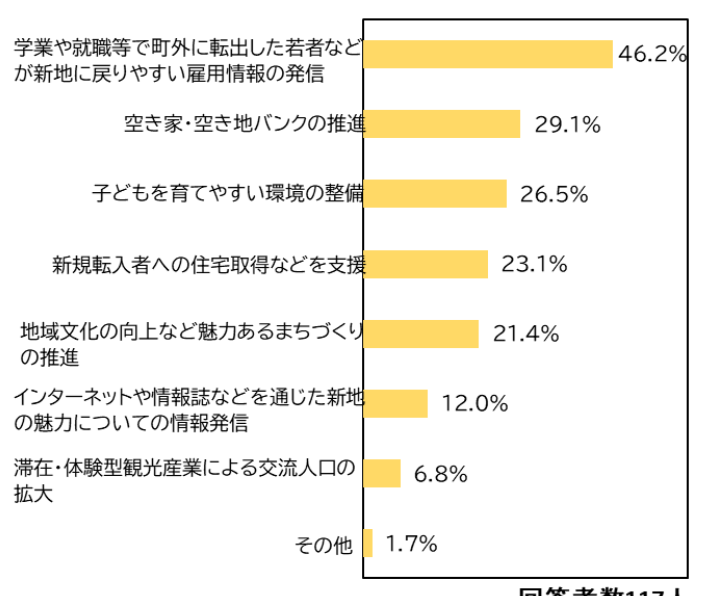


### 60～69 歳



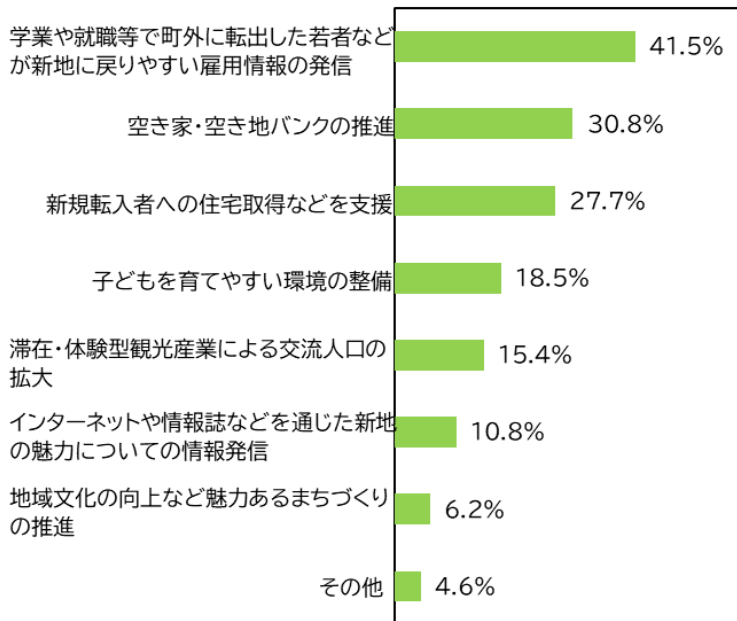
回答者数110人

### 70～79 歳



回答者数117人

### 80 歳以上



回答者数65人

※無効・無回答除く

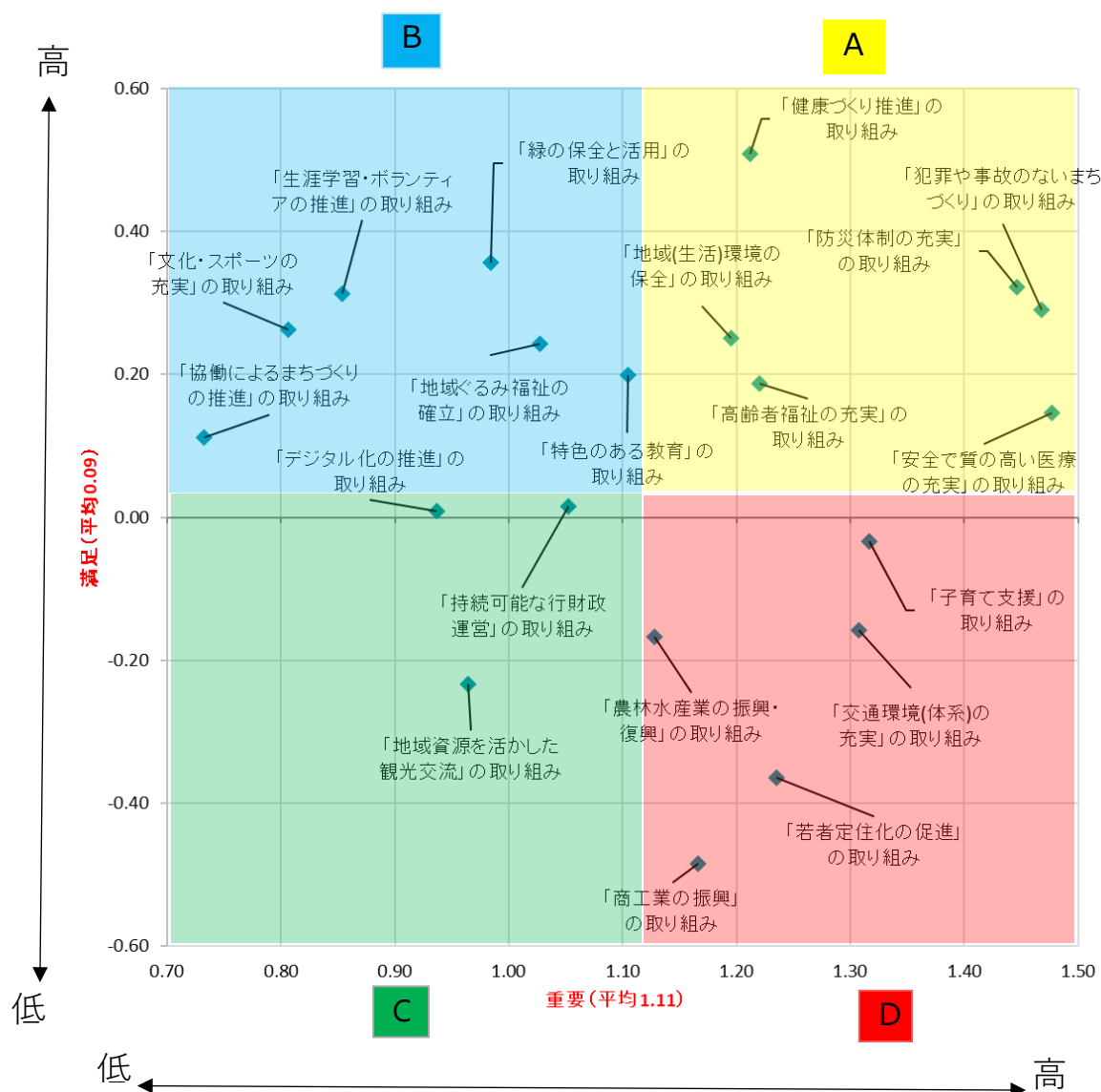
#### 4. 各分野の町の取り組みについて

問 11～問 31 までの各分野の町の取り組みについての重要度・満足度の調査結果

※満足度、重要度について、以下の算出方法に従って点数評価を行う。

各設問選択肢の満足（重要である）+2 点、ほぼ満足（やや重要である）+1 点、やや不満（あまり重要ではない）-1 点、不満（重要でない）-2 点、わからない 0 点として各選択肢を点数におきかえて集計し、その平均をプロットしている。

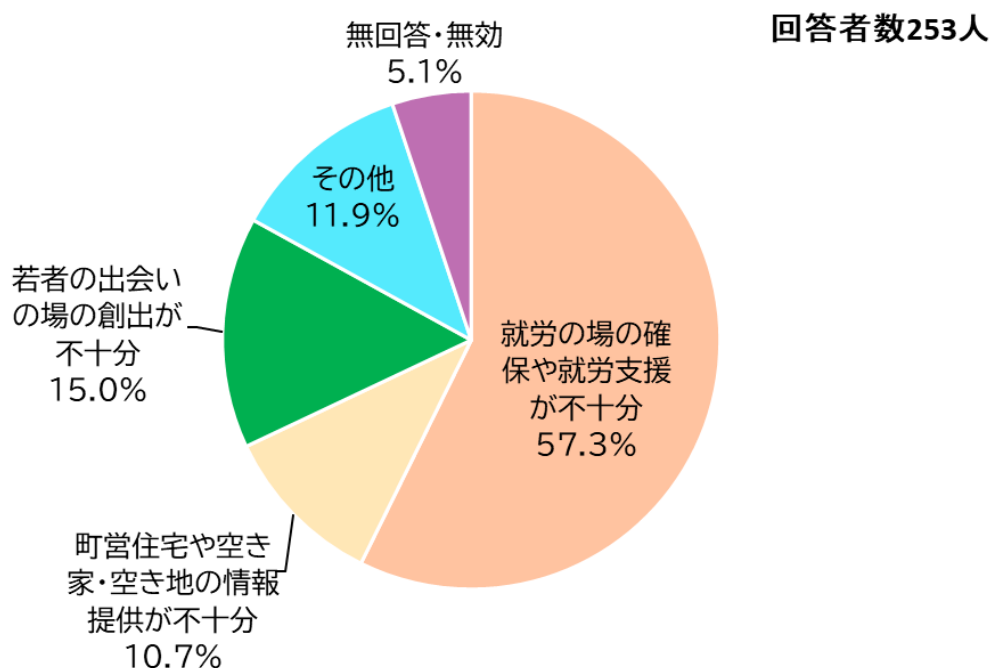
重要度が高く満足度が高い項目として「健康づくり推進」や「防災体制の充実」「犯罪や事故のないまちづくり」等が挙げられ、重要度が高く、満足度が低い項目として「交通環境（体系）の充実」や「若者定住化促進」、「子育て支援」、「商工業の振興」が挙げられている。



【問 11】「若者定住化の促進」の取り組みに対する不満な理由をお答えください。

(「3. やや不満」、「4. 不満」と回答した方のみ、該当する主なものに○)

「就労の場の確保や就労支援が不十分」が57.3%と最も多く、次いで「若者の出会いの場の創出が不十分」が15.0%となっている。

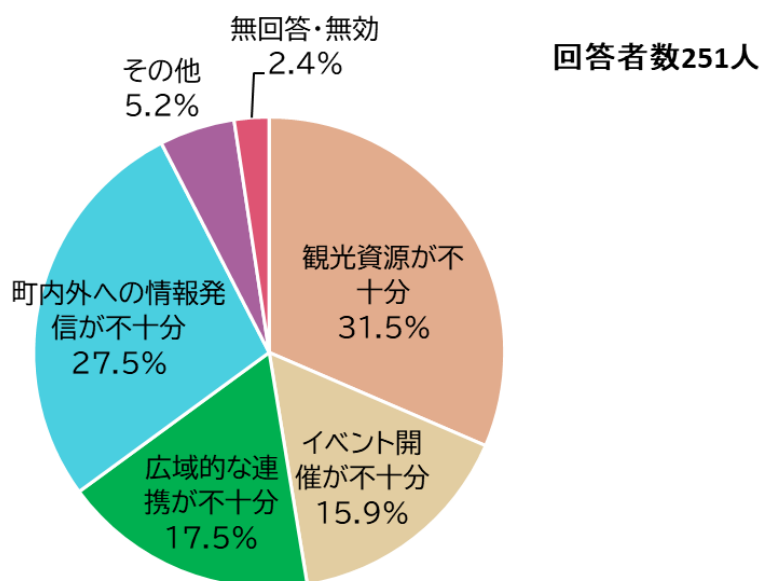


		回答数	割合
1	就労の場の確保や就労支援が不十分	145	57.3%
2	町営住宅や空き家・空き地の情報提供が不十分	27	10.7%
3	若者の出会いの場の創出が不十分	38	15.0%
4	その他	30	11.9%
	無回答・無効	13	5.1%

【問 12】「地域資源を活かした観光交流」の取り組みに対する不満な理由をお答えください。

(「3. やや不満」、「4. 不満」と回答した方のみ、該当する主なものに○)

「観光資源が不十分」が31.5%と最も多く、次いで「町内外への情報発信が不十分」が27.5%となっている。

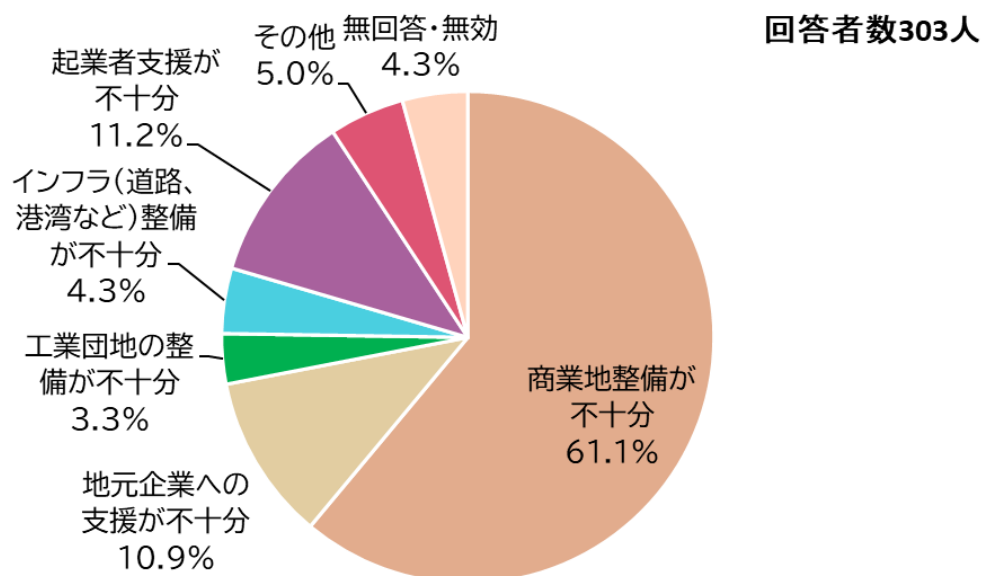


		回答数	割合
1	観光資源が不十分	79	31.5%
2	イベント開催が不十分	40	15.9%
3	広域的な連携が不十分	44	17.5%
4	町内外への情報発信が不十分	69	27.5%
5	その他	13	5.2%
	無回答・無効	6	2.4%

【問 13】「商工業の振興」の取り組みに対する不満な理由をお答えください。

(「3. やや不満」、「4. 不満」と回答した方のみ、該当する主なものに○)

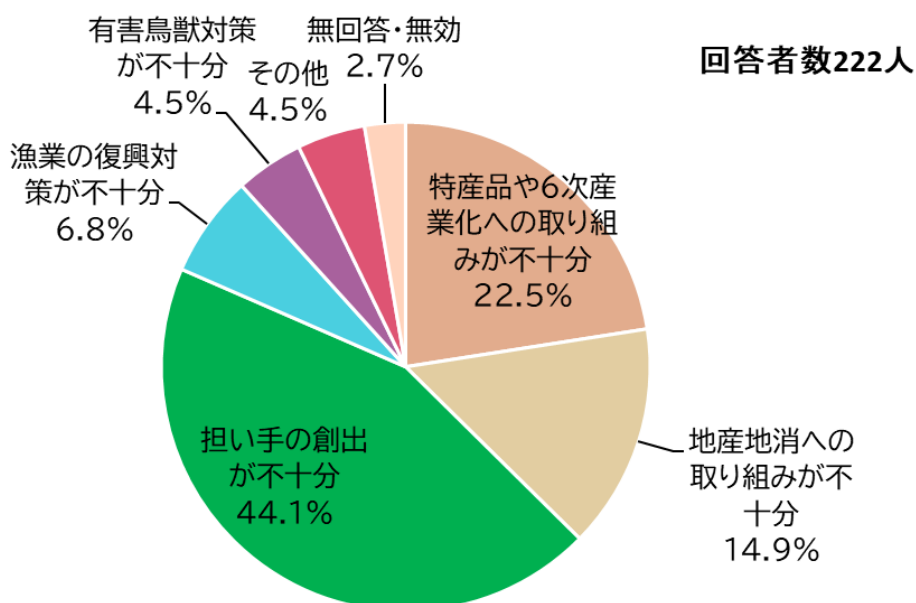
「商業地整備が不十分」が61.1%と最も多く、次いで「企業者支援が不十分」が11.2%となっている。



		回答数	割合
1	商業地整備が不十分	185	61.1%
2	地元企業への支援が不十分	33	10.9%
3	工業団地の整備が不十分	10	3.3%
4	インフラ(道路、港湾など)整備が不十分	13	4.3%
5	起業者支援が不十分	34	11.2%
6	その他	15	5.0%
	無回答・無効	13	4.3%

【問 14】「農林水産業の振興・復興」の取り組みに対する不満な理由をお答えください。  
 (「3. やや不満」、「4. 不満」と回答した方のみ、該当する主なものに○)

「担い手の創出が不十分」が44.1%と最も多く、次いで「特産品や6次産業化への取り組みが不十分」が22.5%となっている。

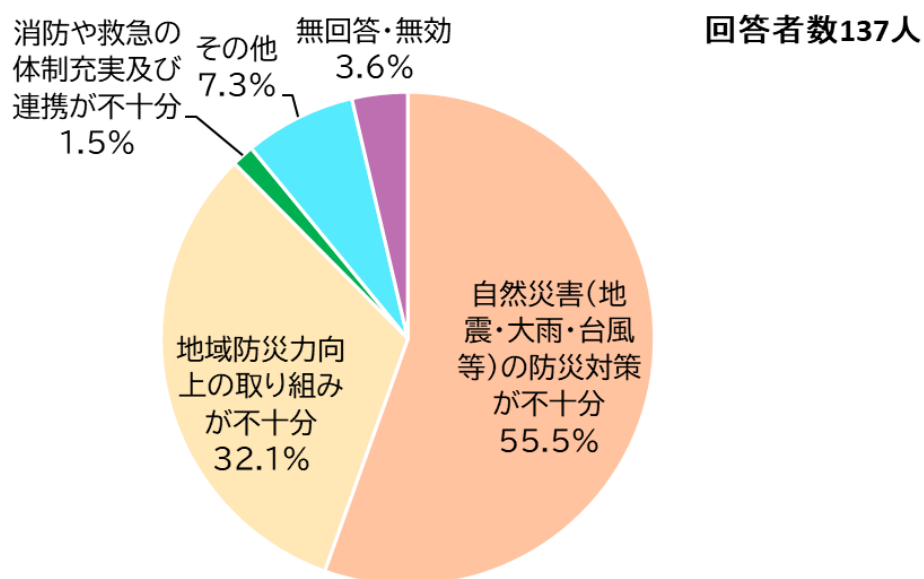


		回答数	割合
1	特産品や6次産業化への取り組みが不十分	50	22.5%
2	地産地消への取り組みが不十分	33	14.9%
3	担い手の創出が不十分	98	44.1%
4	漁業の復興対策が不十分	15	6.8%
5	有害鳥獣対策が不十分	10	4.5%
6	その他	10	4.5%
	無回答・無効	6	2.7%

【問 15】「防災体制の充実」の取り組みに対する不満な理由をお答えください。

(「3. やや不満」、「4. 不満」と回答した方のみ、該当する主なものに○)

「自然災害（地震・大雨・台風等）の防災対策が不十分」が55.5%と最も多く、次いで「地域防災力向上の取り組みが不十分」が32.1%となっている



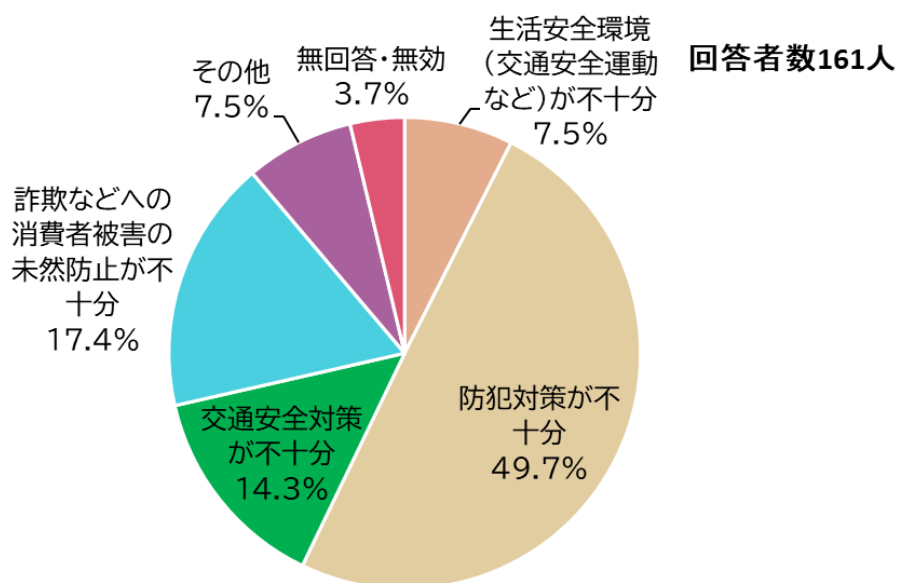
		回答数	割合
1	自然災害(地震・大雨・台風等)の防災対策が不十分	76	55.5%
2	地域防災力向上の取り組みが不十分	44	32.1%
3	消防や救急の体制充実及び連携が不十分	2	1.5%
4	その他	10	7.3%
	無回答・無効	5	3.6%



【問 16】「犯罪や事故のないまちづくり」の取り組みに対する不満な理由をお答えください。

(「3. やや不満」、「4. 不満」と回答した方のみ、該当する主なものに○)

「防犯対策が不十分」が49.7%と最も多く、次いで、「詐欺などへの消費者被害の未然防止が不十分」が17.4%となっている。

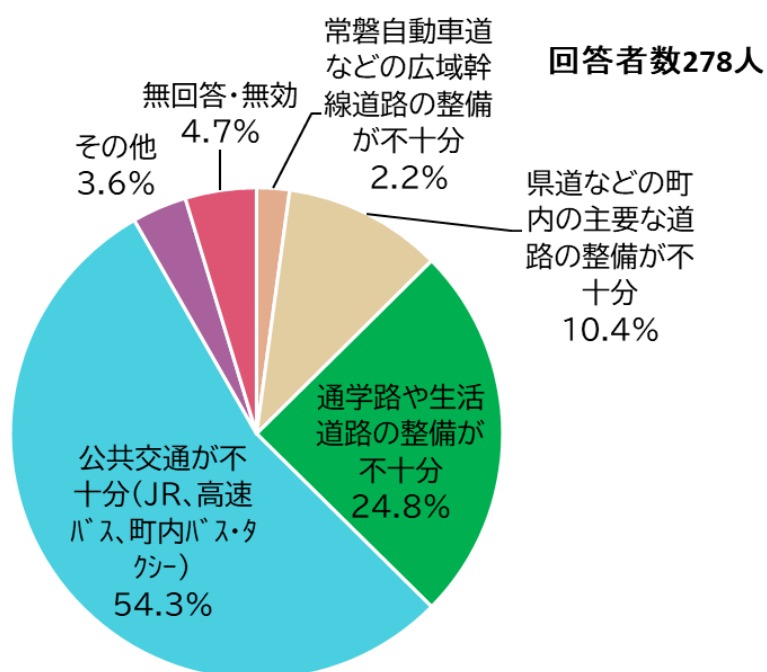


		回答数	割合
1	生活安全環境(交通安全運動など)が不十分	12	7.5%
2	防犯対策が不十分	80	49.7%
3	交通安全対策が不十分	23	14.3%
4	詐欺などへの消費者被害の未然防止が不十分	28	17.4%
5	その他	12	7.5%
	無回答・無効	6	3.7%

【問 17】「交通環境（体系）」の取り組みに対する不満な理由をお答えください。

（「3. やや不満」、「4. 不満」と回答した方のみ、該当する主なものに○）

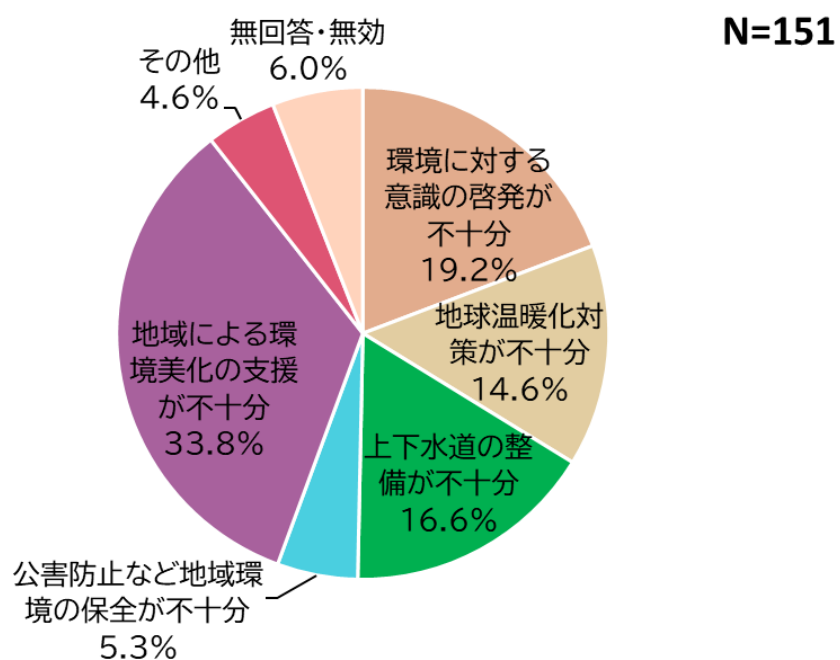
「公共交通が不十分（JR、高速バス、町内バス・タクシー）」が54.3%と最も多く、次いで、「通学路や生活道路の整備が不十分」が24.8%となっている。



		回答数	割合
1	常磐自動車道などの広域幹線道路の整備が不十分	6	2.2%
2	県道などの町内の主要な道路の整備が不十分	29	10.4%
3	通学路や生活道路の整備が不十分	69	24.8%
4	公共交通が不十分（JR、高速バス、町内バス・タクシー）	151	54.3%
5	その他	10	3.6%
	無回答・無効	13	4.7%

【問 18】「地域（生活）環境の保全」の取り組みに対する不満な理由をお答えください。  
 （「3. やや不満」、「4. 不満」と回答した方のみ、該当する主なものを○）

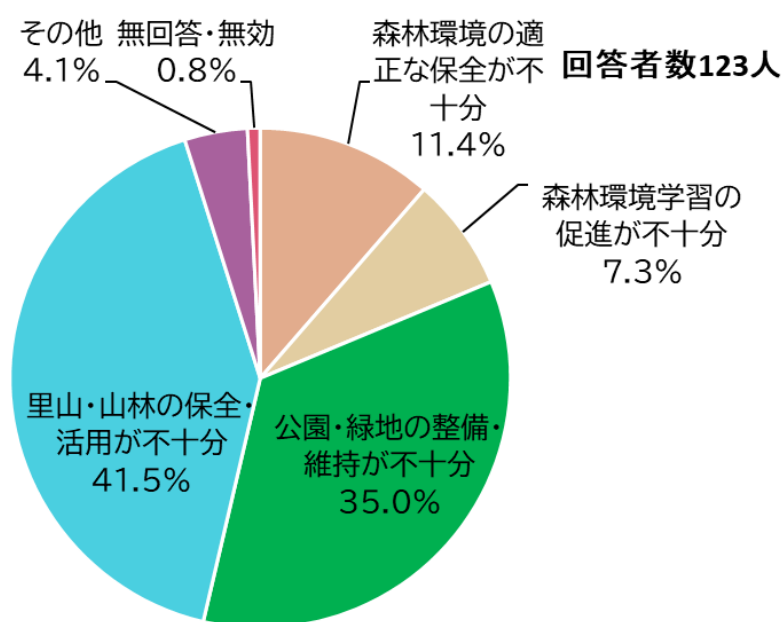
「地域による環境美化の支援が不十分」が33.8%と最も多く、次いで「環境に対する意識の啓発が不十分」が19.2%となっている。



		回答数	割合
1	環境に対する意識の啓発が不十分	29	19.2%
2	地球温暖化対策が不十分	22	14.6%
3	上下水道の整備が不十分	25	16.6%
4	公害防止など地域環境の保全が不十分	8	5.3%
5	地域による環境美化の支援が不十分	51	33.8%
6	その他	7	4.6%
	無回答・無効	9	6.0%

【問 19】「緑の保全と活用」の取り組みに対する不満な理由をお答えください。  
 (「3. やや不満」、「4. 不満」と回答した方のみ、該当する主なものに○)

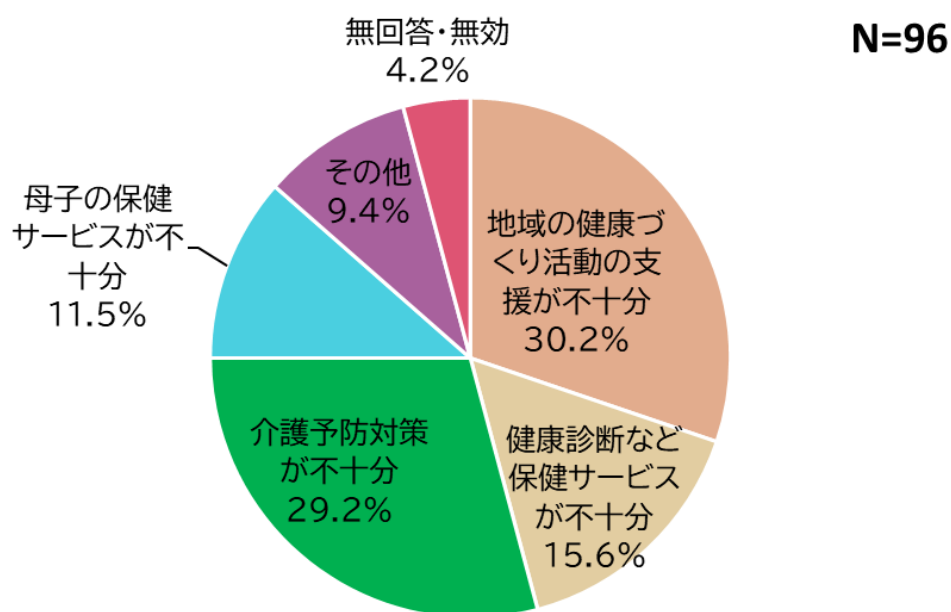
「里山・山林の保全・活用が不十分」が41.5%と最も多く、次いで「公園・緑地の整備・維持が不十分」が35.0%となっている。



		回答数	割合
1	森林環境の適正な保全が不十分	14	11.4%
2	森林環境学習の促進が不十分	9	7.3%
3	公園・緑地の整備・維持が不十分	43	35.0%
4	里山・山林の保全・活用が不十分	51	41.5%
5	その他	5	4.1%
	無回答・無効	1	0.8%

【問 20】「健康づくり推進」の取り組みに対する不満な理由をお答えください。  
 (「3. やや不満」、「4. 不満」と回答した方のみ、該当する主なものに○)

「地域の健康づくり活動の支援が不十分」が30.2%と最も多く、次いで「介護予防対策が不十分」が29.2%となっている。

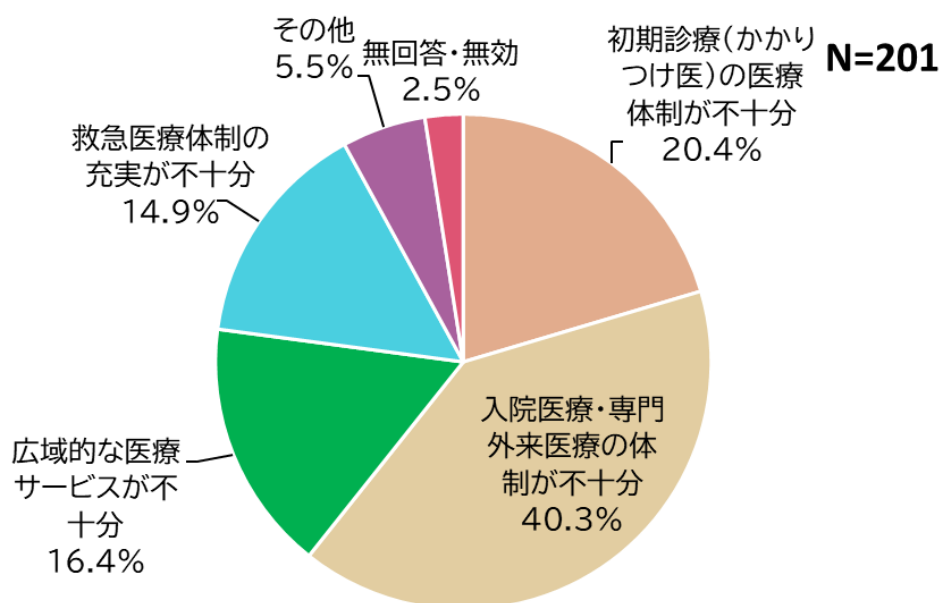


		回答数	割合
1	地域の健康づくり活動の支援が不十分	29	30.2%
2	健康診断など保健サービスが不十分	15	15.6%
3	介護予防対策が不十分	28	29.2%
4	母子の保健サービスが不十分	11	11.5%
5	その他	9	9.4%
	無回答・無効	4	4.2%

【問 21】「安全で質の高い医療の充実」の取り組みに対する不満な理由をお答えください。

(「3. やや不満」、「4. 不満」と回答した方のみ、該当する主なものに○)

「入院医療・専門外来医療の体制が不十分」が40.3%と最も多く、「初期診療（かかりつけ医）の医療体制が不十分」が20.4%となっている。

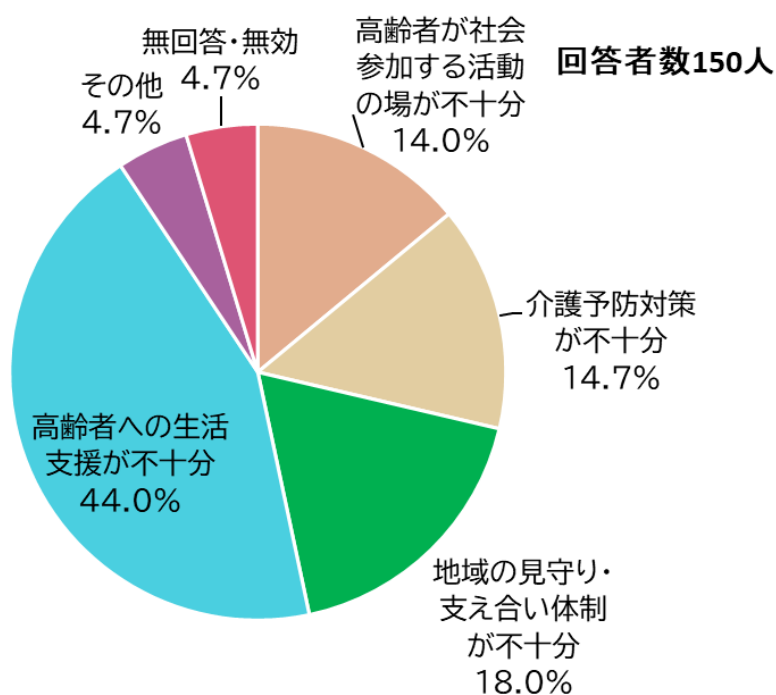


		回答数	割合
1	初期診療(かかりつけ医)の医療体制が不十分	41	20.4%
2	入院医療・専門外来医療の体制が不十分	81	40.3%
3	広域的な医療サービスが不十分	33	16.4%
4	救急医療体制の充実が不十分	30	14.9%
5	その他	11	5.5%
	無回答・無効	5	2.5%

【問 22】「高齢者福祉の充実」の取り組みに対する不満な理由をお答えください。

(「3. やや不満」、「4. 不満」と回答した方のみ、該当する主なものに○)

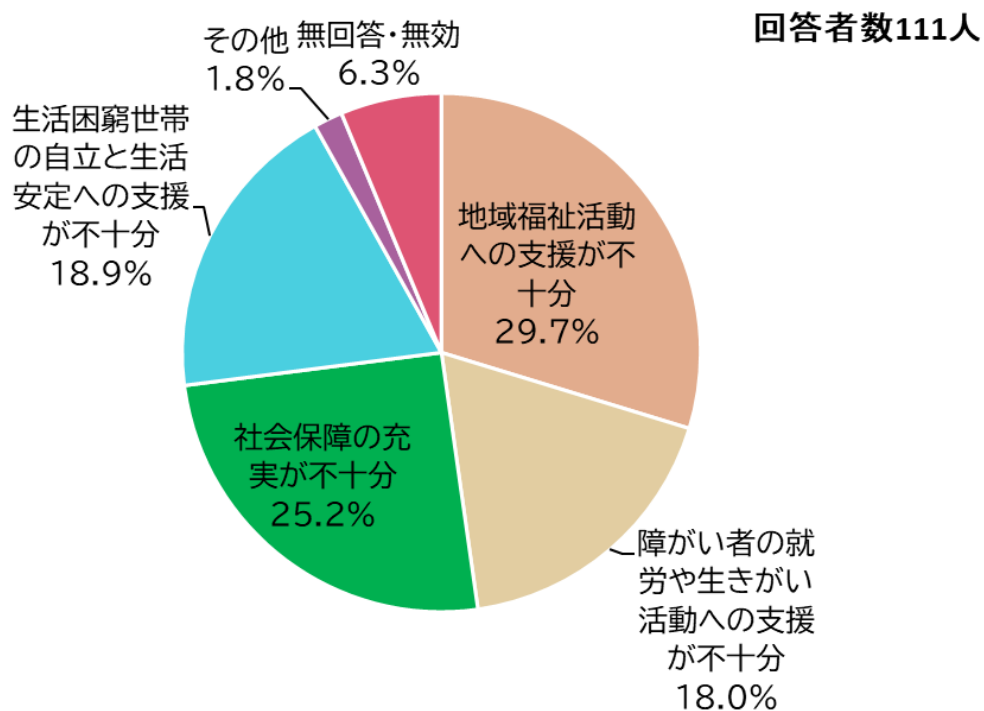
「高齢者への生活支援が不十分」が44.0%と最も多く、「地域の見守り・支え合い体制が不十分」が18.0%となっている。



		回答数	割合
1	高齢者が社会参加する活動の場が不十分	21	14.0%
2	介護予防対策が不十分	22	14.7%
3	地域の見守り・支え合い体制が不十分	27	18.0%
4	高齢者への生活支援が不十分	66	44.0%
5	その他	7	4.7%
	無回答・無効	7	4.7%

【問 23】「地域ぐるみ福祉の確立」の取り組みに対する不満な理由をお答えください。  
 (「3. やや不満」、「4. 不満」と回答した方のみ、該当する主なものに○)

「地域福祉活動への支援が不十分」が29.7%と最も多く、次いで「社会保障の充実が不十分」が25.2%となっている。



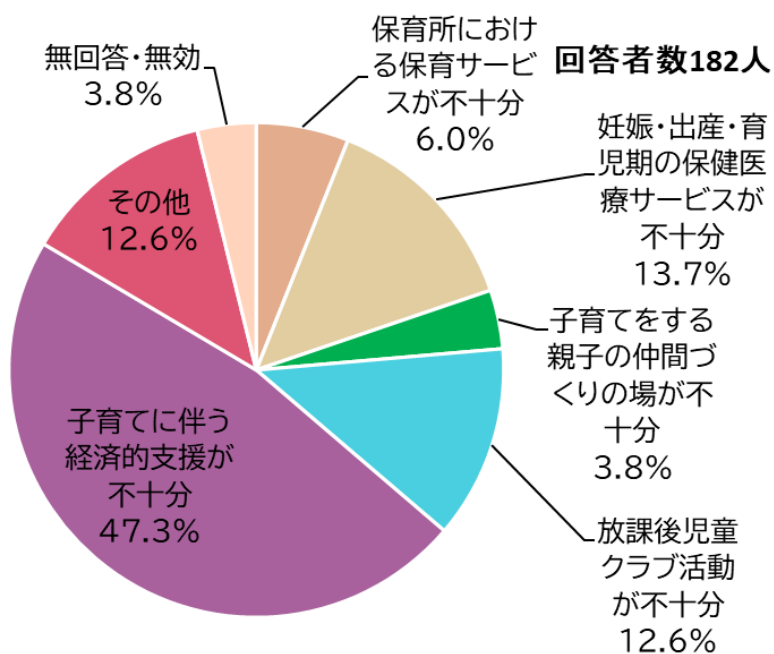
		回答数	割合
1	地域福祉活動への支援が不十分	33	29.7%
2	障がい者の就労や生きがい活動への支援が不十分	20	18.0%
3	社会保障の充実が不十分	28	25.2%
4	生活困窮世帯の自立と生活安定への支援が不十分	21	18.9%
5	その他	2	1.8%
	無回答・無効	7	6.3%



【問 24】「子育て支援」の取り組みに対する不満な理由をお答えください。

(「3. やや不満」、「4. 不満」と回答した方のみ、該当する主なものに○)

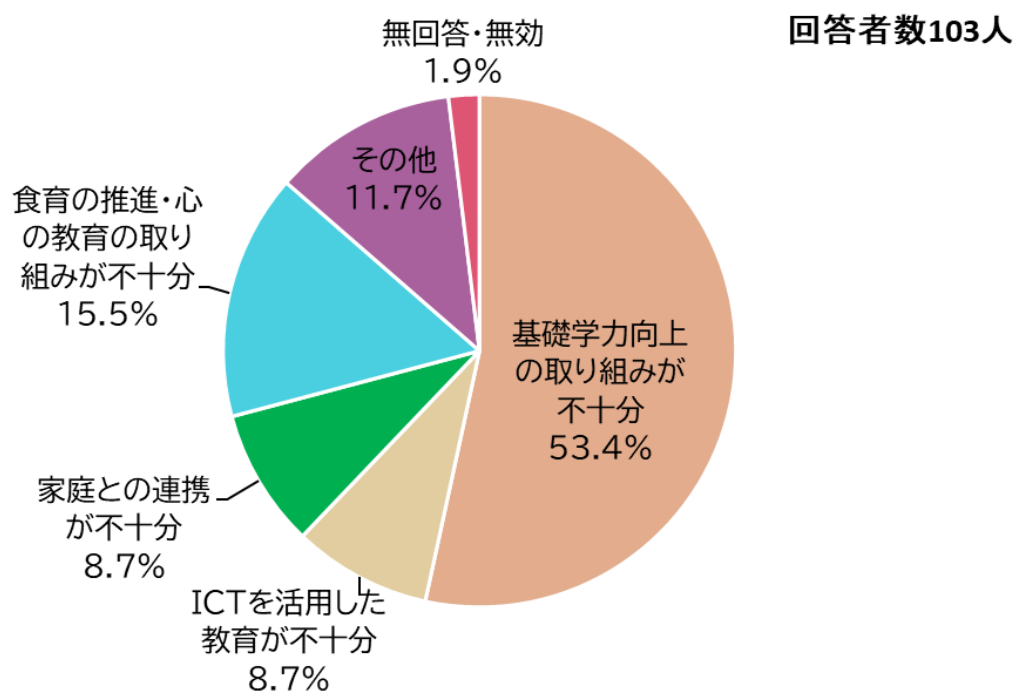
「子育てに伴う経済的支援が不十分」が47.3%と最も多く、次いで「妊娠・出産・育児期の保健医療サービスが不十分」が13.7%となっている。



		回答数	割合
1	保育所における保育サービスが不十分	11	6.0%
2	妊娠・出産・育児期の保健医療サービスが不十分	25	13.7%
3	子育てをする親子の仲間づくりの場が不十分	7	3.8%
4	放課後児童クラブ活動が不十分	23	12.6%
5	子育てに伴う経済的支援が不十分	86	47.3%
6	その他	23	12.6%
	無回答・無効	7	3.8%

【問 25】「特色のある教育」の取り組みに対する不満な理由をお答えください。  
 (「3. やや不満」、「4. 不満」と回答した方のみ、該当する主なものに○)

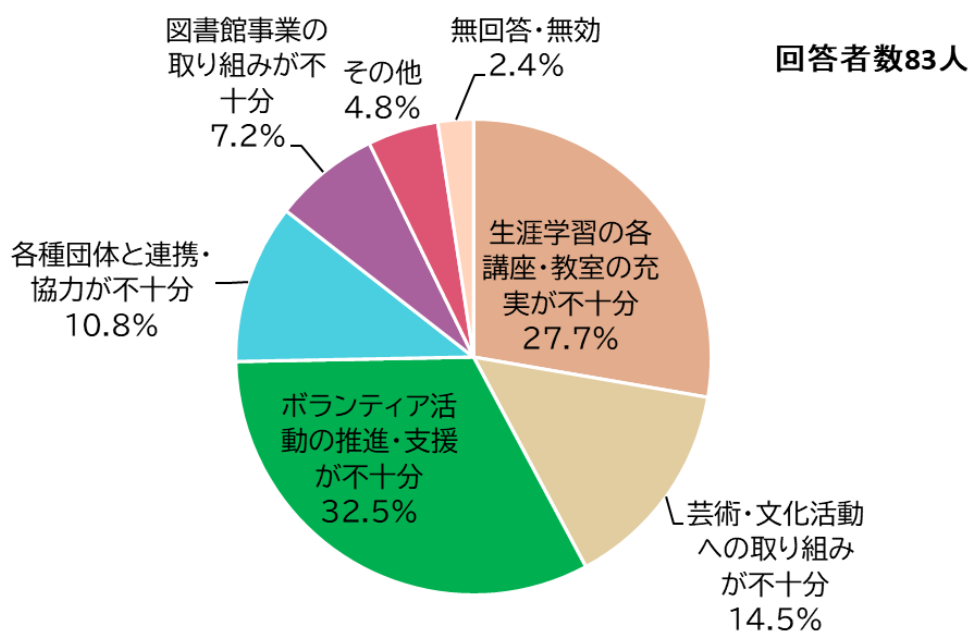
「基礎学力向上の取り組みが不十分」が53.4%と最も多く、次いで「食育の推進・心の教育の取り組みが不十分」が15.5%となっている。



		回答数	割合
1	基礎学力向上の取り組みが不十分	55	53.4%
2	ICTを活用した教育が不十分	9	8.7%
3	家庭との連携が不十分	9	8.7%
4	食育の推進・心の教育の取り組みが不十分	16	15.5%
5	その他	12	11.7%
	無回答・無効	2	1.9%

【問 26】「生涯学習・ボランティアの推進」の取り組みに対する不満な理由をお答えください。  
 (「3. やや不満」、「4. 不満」と回答した方のみ、該当する主なものに○)

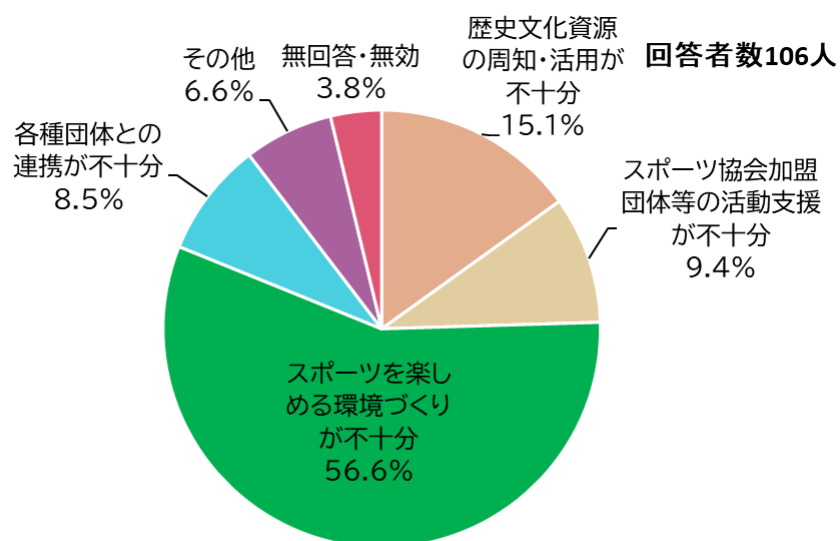
「ボランティア活動の推進・支援が不十分」が32.5%と最も多く、次いで「生涯学習の各講座・教室の充実が不十分」が27.7%となっている。



		回答数	割合
1	生涯学習の各講座・教室の充実が不十分	23	27.7%
2	芸術・文化活動への取り組みが不十分	12	14.5%
3	ボランティア活動の推進・支援が不十分	27	32.5%
4	各種団体と連携・協力が不十分	9	10.8%
5	図書館事業の取り組みが不十分	6	7.2%
6	その他	4	4.8%
	無回答・無効	2	2.4%

【問 27】「文化・スポーツの充実」の取り組みに対する不満な理由をお答えください。  
 (「3. やや不満」、「4. 不満」と回答した方のみ、該当する主なものに○)

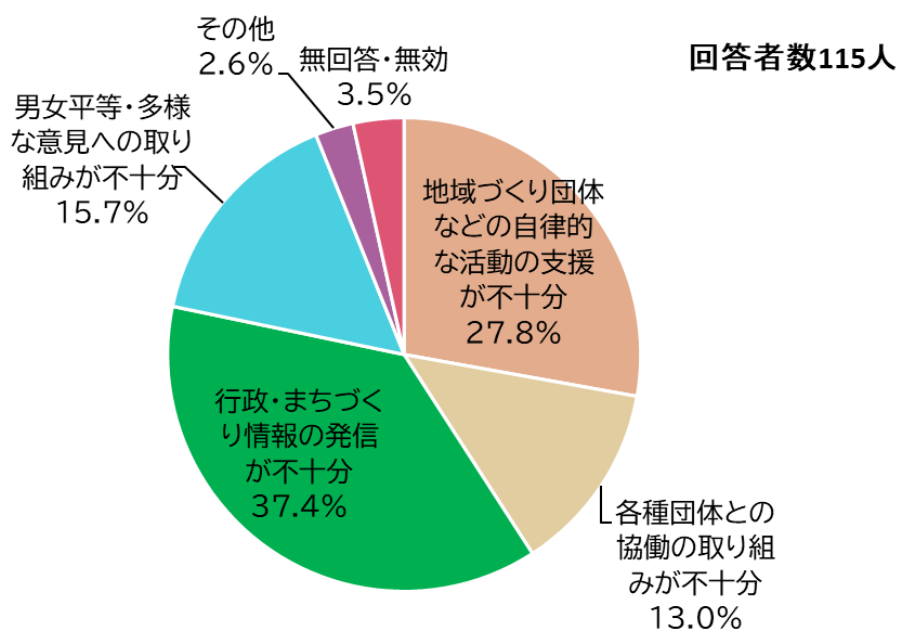
「スポーツを楽しめる環境づくりが不十分」が56.6%と最も多く、次いで「歴史文化資源の周知・活用が不十分」が15.1%となっている。



		回答数	割合
1	歴史文化資源の周知・活用が不十分	16	15.1%
2	スポーツ協会加盟団体等の活動支援が不十分	10	9.4%
3	スポーツを楽しめる環境づくりが不十分	60	56.6%
4	各種団体との連携が不十分	9	8.5%
5	その他	7	6.6%
	無回答・無効	4	3.8%

【問 28】「協働によるまちづくりの推進」の取り組みに対する不満な理由をお答えください。  
 (「3. やや不満」、「4. 不満」と回答した方のみ、該当する主なものに○)

「行政・まちづくり情報の発信が不十分」が37.4%と最も多く、次いで「地域づくり団体などの自律的な活動の支援が不十分」が27.8%となっている。

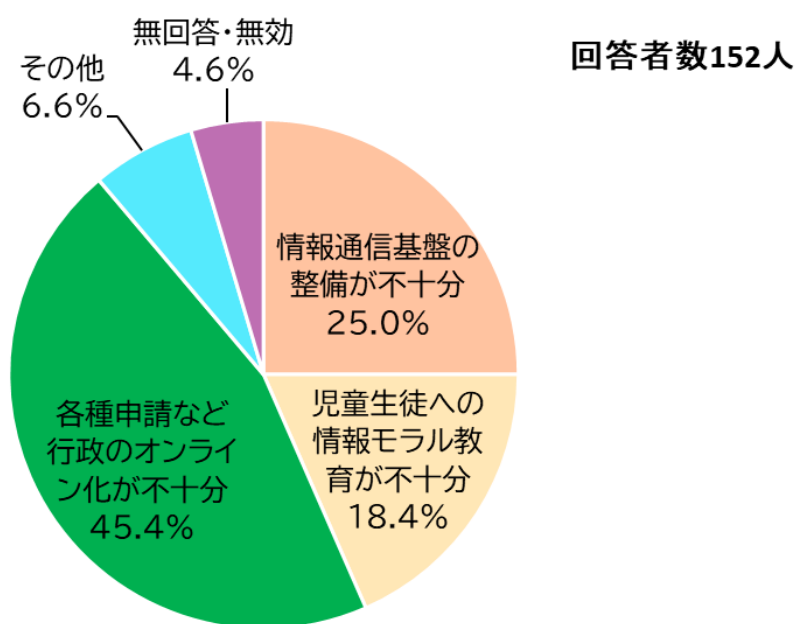


		回答数	割合
1	地域づくり団体などの自律的な活動の支援が不十分	32	27.8%
2	各種団体との協働の取り組みが不十分	15	13.0%
3	行政・まちづくり情報の発信が不十分	43	37.4%
4	男女平等・多様な意見への取り組みが不十分	18	15.7%
5	その他	3	2.6%
	無回答・無効	4	3.5%

【問 29】「デジタル化の推進」の取り組みに対する不満な理由をお答えください。

(「3. やや不満」、「4. 不満」と回答した方のみ、該当する主なものに○)

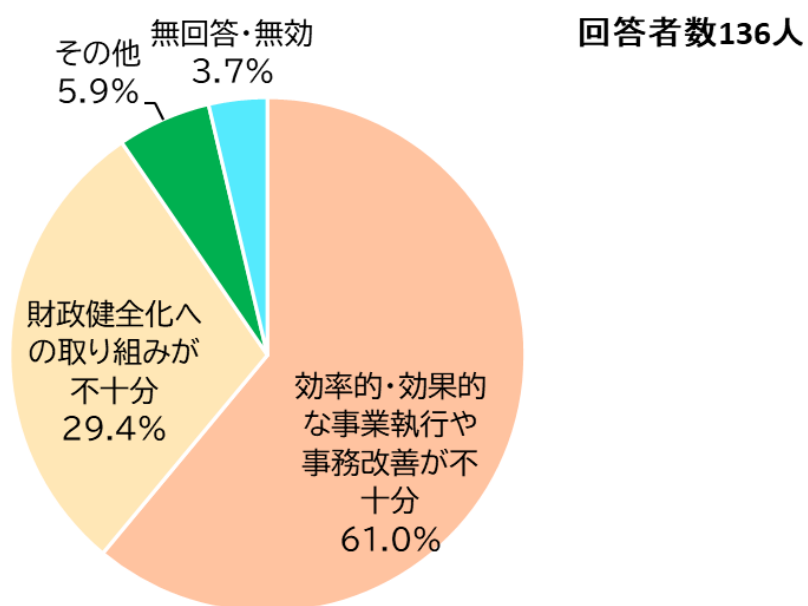
「各種申請など行政オンライン化が不十分」が45.4%と最も多く、次いで「情報通信基盤の整備が不十分」が25.0%となっている。



		回答数	割合
1	情報通信基盤の整備が不十分	38	25.0%
2	児童生徒への情報モラル教育が不十分	28	18.4%
3	各種申請など行政のオンライン化が不十分	69	45.4%
4	その他	10	6.6%
	無回答・無効	7	4.6%

【問 30】「持続可能な行財政運営」の取り組みに対する不満な理由をお答えください。  
 (「3. やや不満」、「4. 不満」と回答した方のみ、該当する主なものに○)

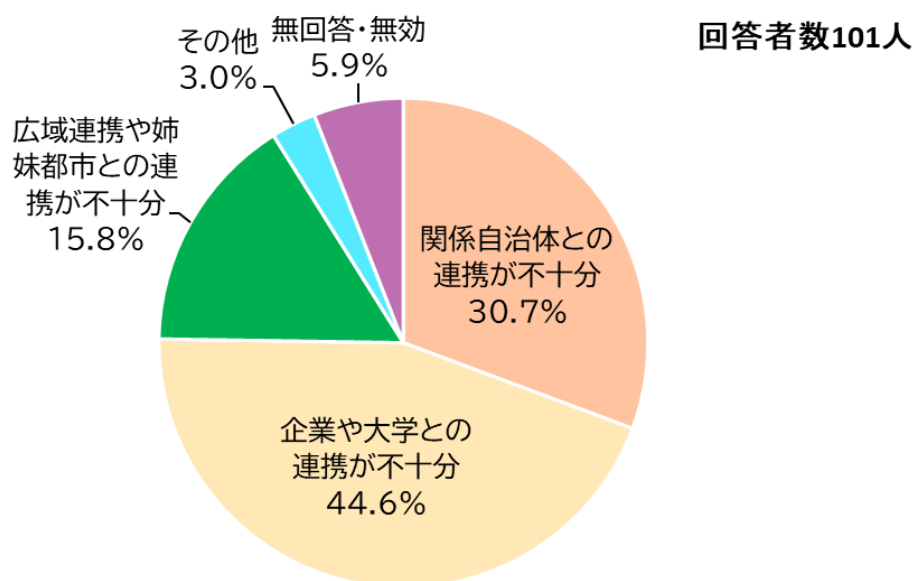
「効率的・効果的な事業執行や事務改善が不十分」が61.0%と最も多く、次いで  
 「財政健全化への取り組みが不十分」が29.4%となっている。



		回答数	割合
1	効率的・効果的な事業執行や事務改善が不十分	83	61.0%
2	財政健全化への取り組みが不十分	40	29.4%
3	その他	8	5.9%
	無回答・無効	5	3.7%

【問 31】「多様な主体との連携」の取り組みに対する不満な理由をお答えください。  
 (「3. やや不満」、「4. 不満」と回答した方のみ、該当する主なものに○)

「企業や大学との連携が不十分」が44.6%と最も多く、次いで「関係自治体との連携が不十分」が30.7%となっている。



		回答数	割合
1	関係自治体との連携が不十分	31	30.7%
2	企業や大学との連携が不十分	45	44.6%
3	広域連携や姉妹都市との連携が不十分	16	15.8%
4	その他	3	3.0%
	無回答・無効	6	5.9%

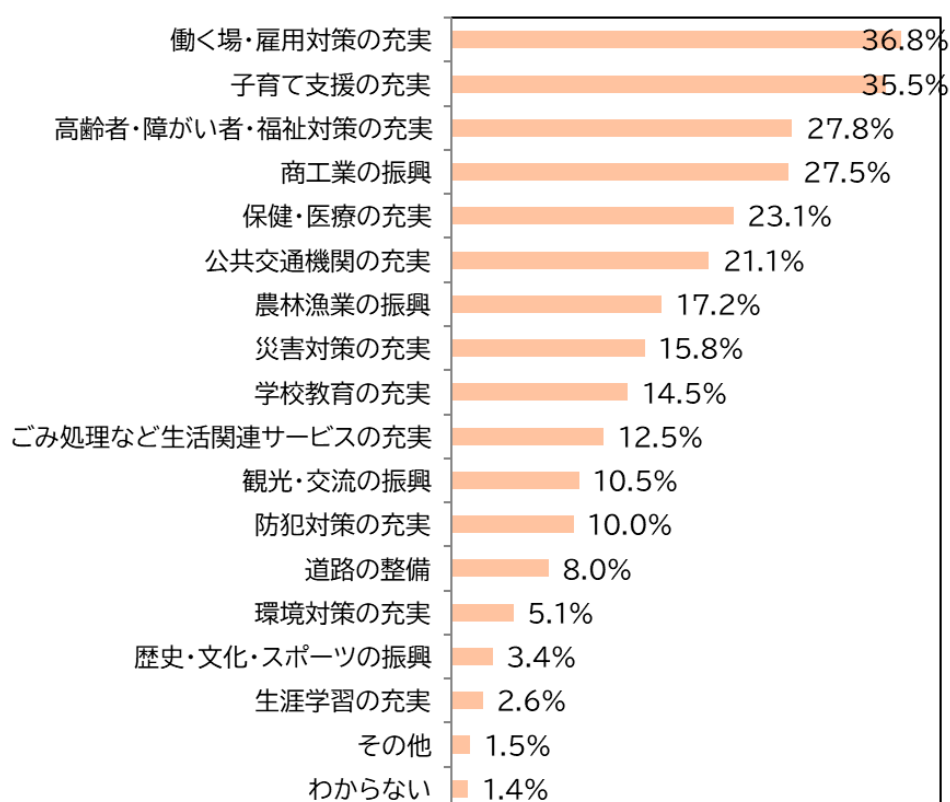


## 5. これからの行政や社会について

【問 32】 町の財政状況が厳しい中、効果的な行政サービスが必要とされていますが、あなたが主に行政に期待するのはどのような分野ですか。

(該当する番号 3 つまで○)

「働く場・雇用対策の充実」が36.8%と最も多く、次いで「子育て支援の充実」が35.5%となっている。



回答者数650人

		回答数	得票率
1	農林漁業の振興	112	17.2%
2	商工業の振興	179	27.5%
3	働く場・雇用対策の充実	239	36.8%
4	保健・医療の充実	150	23.1%
5	高齢者・障がい者・福祉対策の充実	181	27.8%
6	子育て支援の充実	231	35.5%
7	災害対策の充実	103	15.8%
8	防犯対策の充実	65	10.0%
9	環境対策の充実	33	5.1%
10	学校教育の充実	94	14.5%

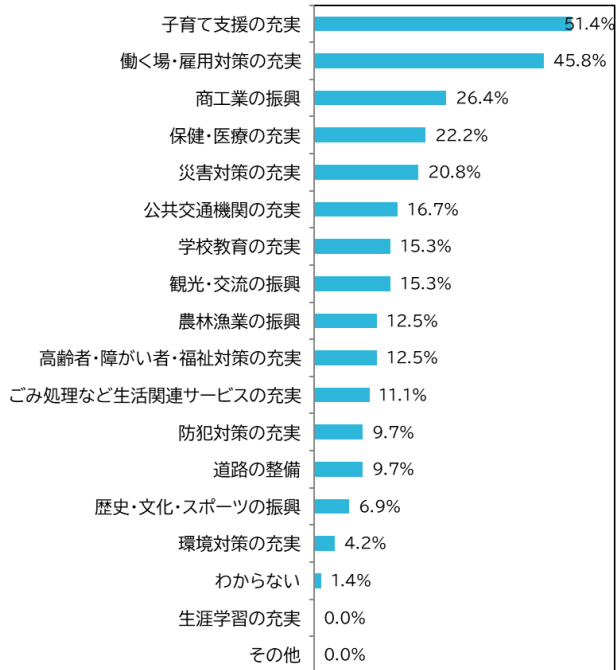
		回答数	得票率
11	生涯学習の充実	17	2.6%
12	歴史・文化・スポーツの振興	22	3.4%
13	観光・交流の振興	68	10.5%
14	ごみ処理など生活関連サービスの充実	81	12.5%
15	公共交通機関の充実	137	21.1%
16	道路の整備	52	8.0%
17	その他	10	1.5%
18	わからない	9	1.4%

※得票率＝各選択肢の回答数/回答者数

## 【問 32\_年代別】

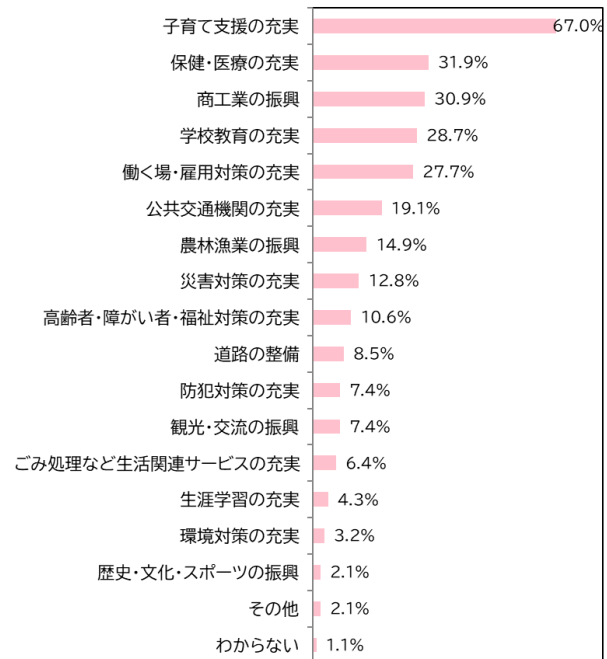
年代別の結果をみると、20代～30代は「子育て支援の充実」、40代～50代、80歳以上は「働く場・雇用対策の充実」、60代～70代は「高齢者・障がい者・福祉対策の充実」が最も多くなっている。

### 20～29 歳



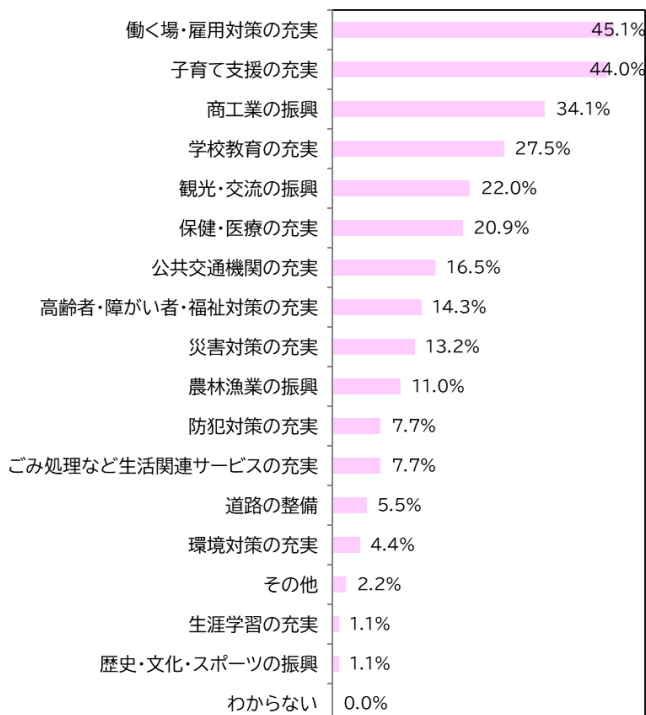
回答者数72人

### 30～39 歳



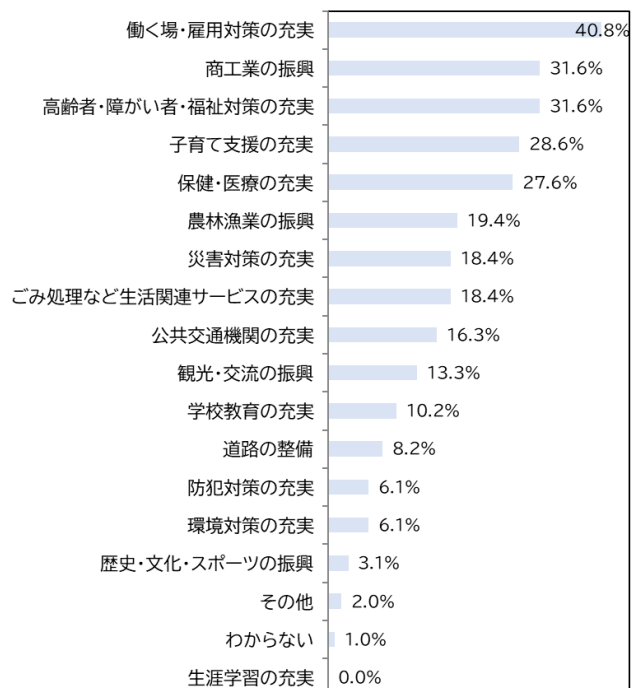
回答者数94人

### 40～49 歳



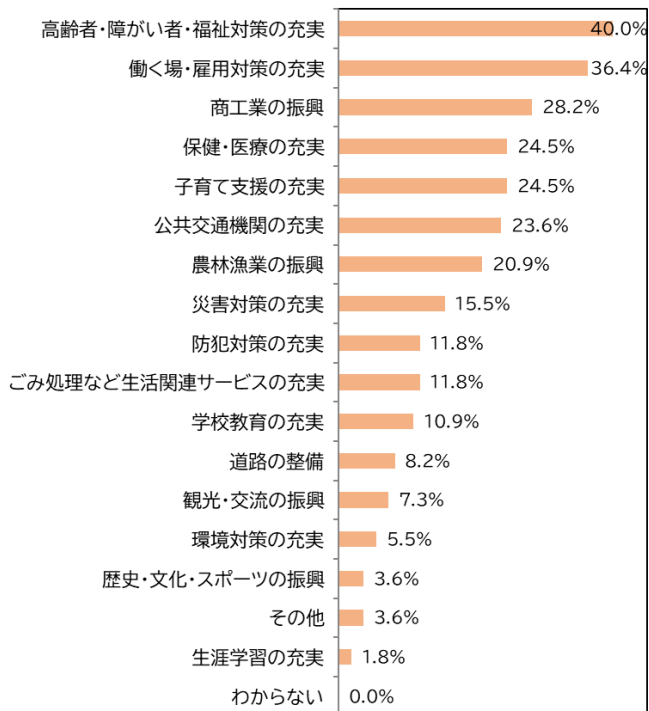
回答者数91人

### 50～59 歳



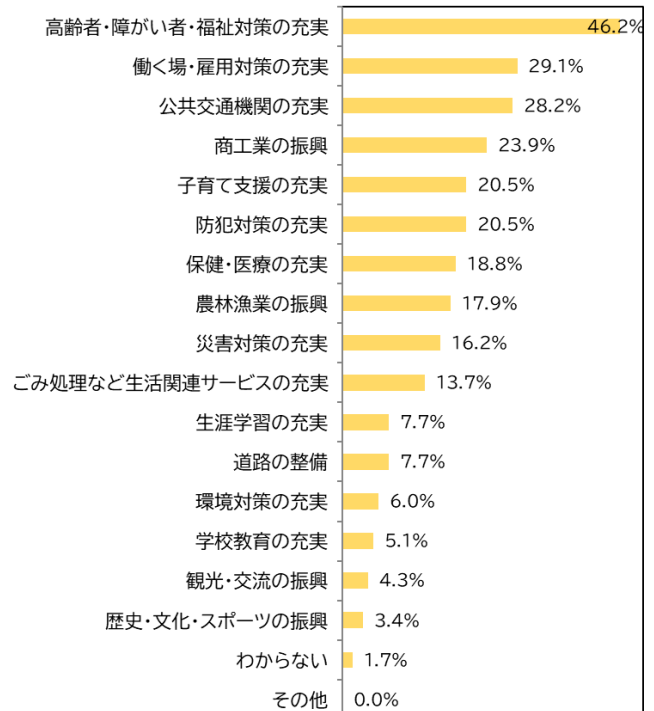
回答者数98人

### 60～69 歳



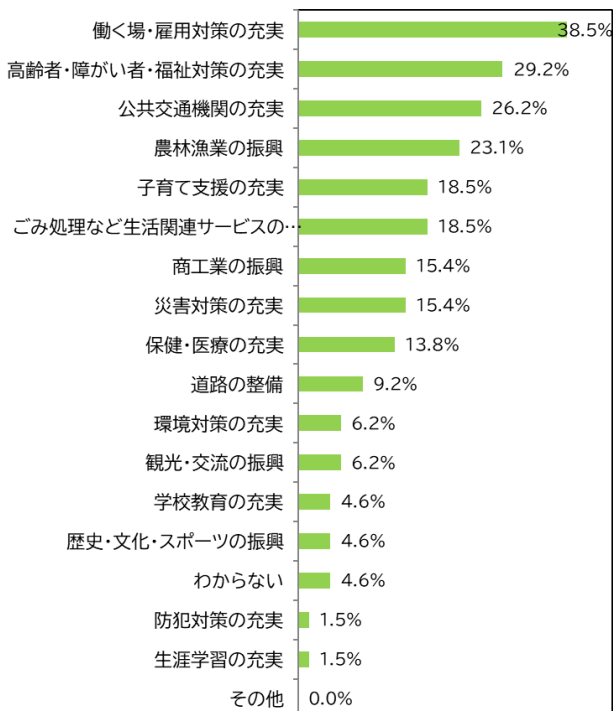
回答者数110人

### 70～79 歳



回答者数117人

### 80 歳以上



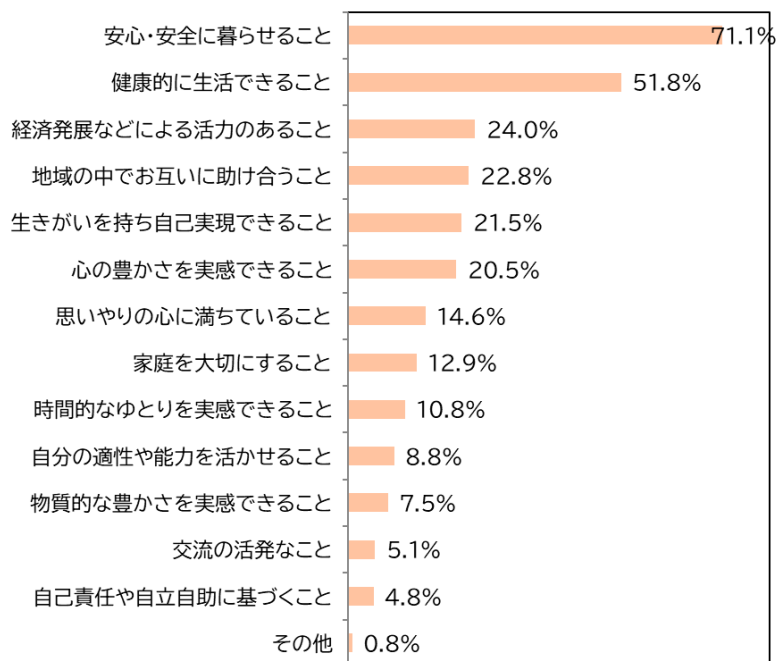
回答者数65人

※無効・無回答除く

【問 33】 これからの社会は何を重視するべきだと思いますか。

(該当する番号 3 つまで○)

「安心・安全に暮らせること」が71.1%と最も多く、次いで「健康的に生活できること」が51.8%となっている。



回答者数650人

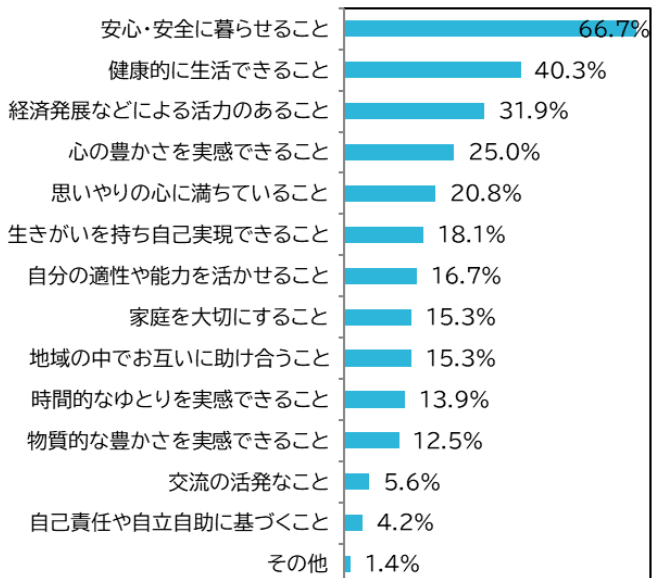
		回答数	得票率
1	安心・安全に暮らせること	462	71.1%
2	健康的に生活できること	337	51.8%
3	自分の適性や能力を活かせること	57	8.8%
4	経済発展などによる活力のあること	156	24.0%
5	物質的な豊かさを実感できること	49	7.5%
6	家庭を大切にすること	84	12.9%
7	時間的なゆとりを実感できること	70	10.8%
8	地域の中でお互いに助け合うこと	148	22.8%
9	交流の活発なこと	33	5.1%
10	思いやりの心に満ちていること	95	14.6%
11	心の豊かさを実感できること	133	20.5%
12	生きがいを持ち自己実現できること	140	21.5%
13	自己責任や自立自助に基づくこと	31	4.8%
14	その他	5	0.8%

※得票率＝各選択肢の回答数/回答者数

### 【問 33\_年代別】

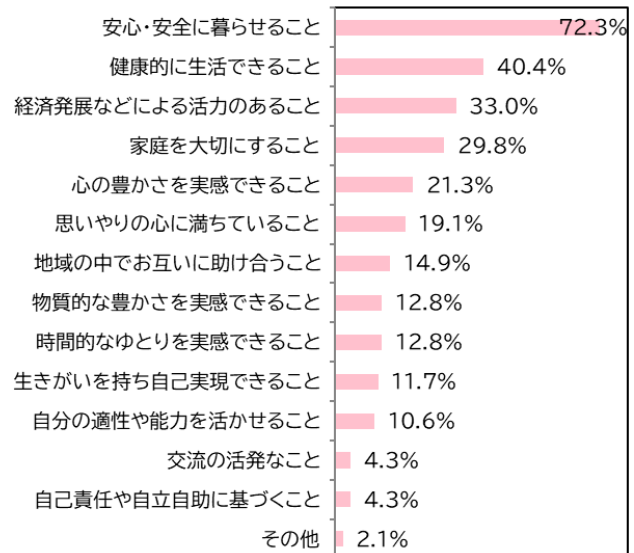
年代別の結果をみると、全年代で「安心・安全に暮らせること」が最も多く、次いで「健康的に生活できること」となっている。

#### 20~29 歳



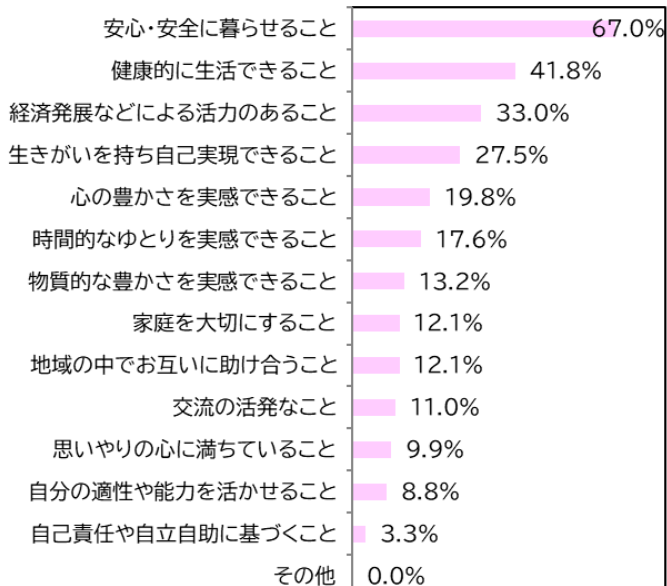
回答者数72人

#### 30~39 歳



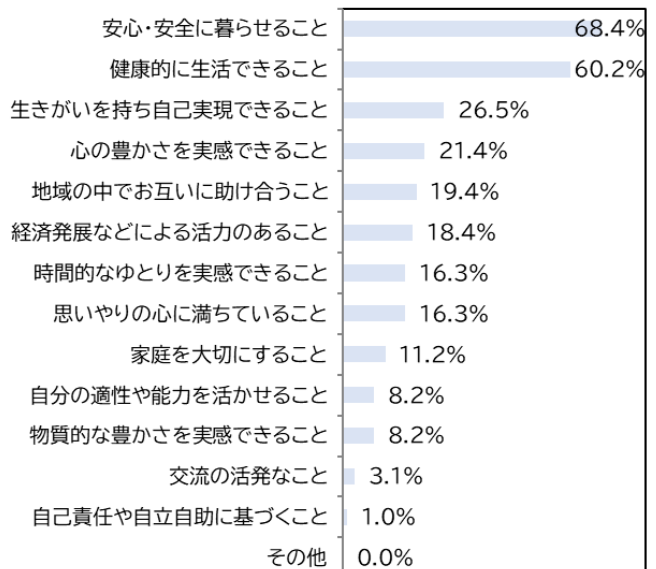
回答者数94人

#### 40~49 歳



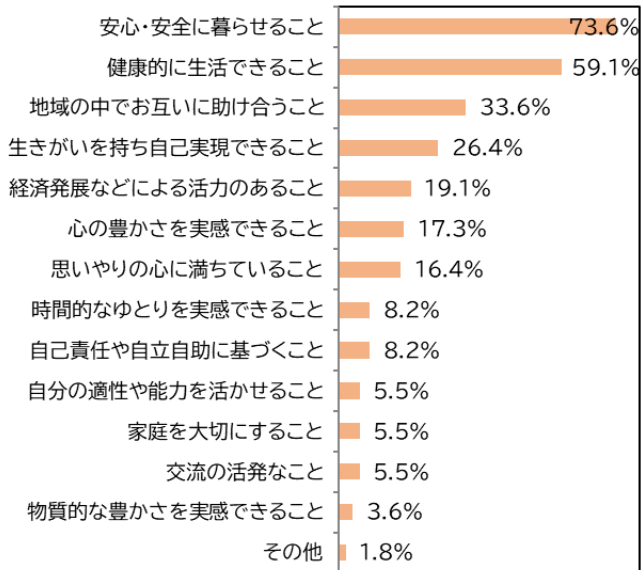
回答者数91人

#### 50~59 歳



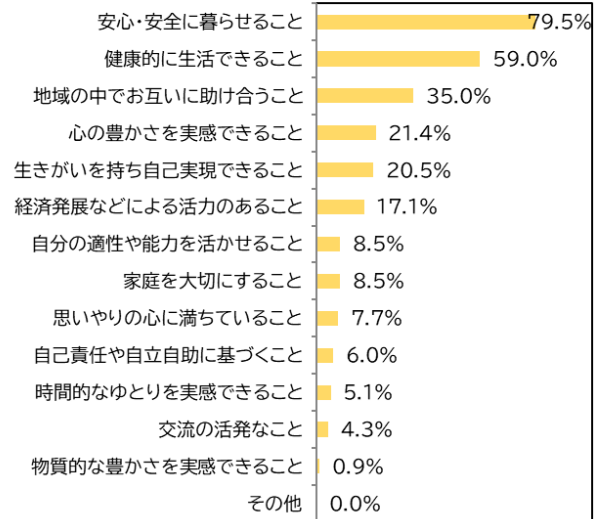
回答者数98人

### 60～69 歳



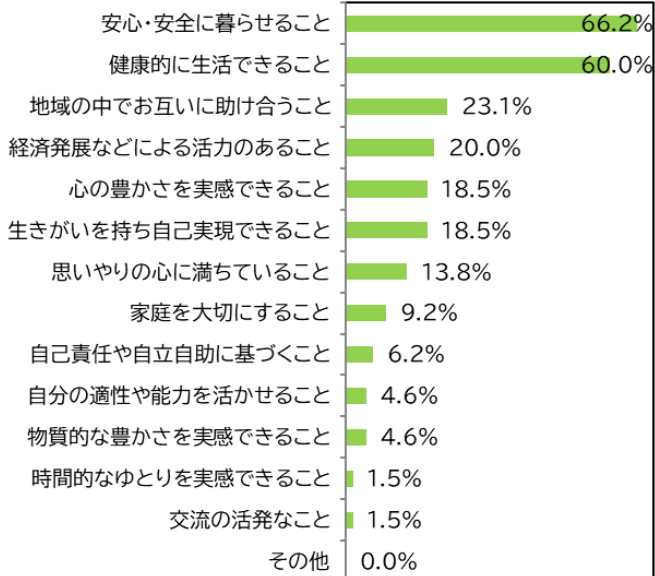
回答者数110人

### 70～79 歳



回答者数117人

### 80 歳以上



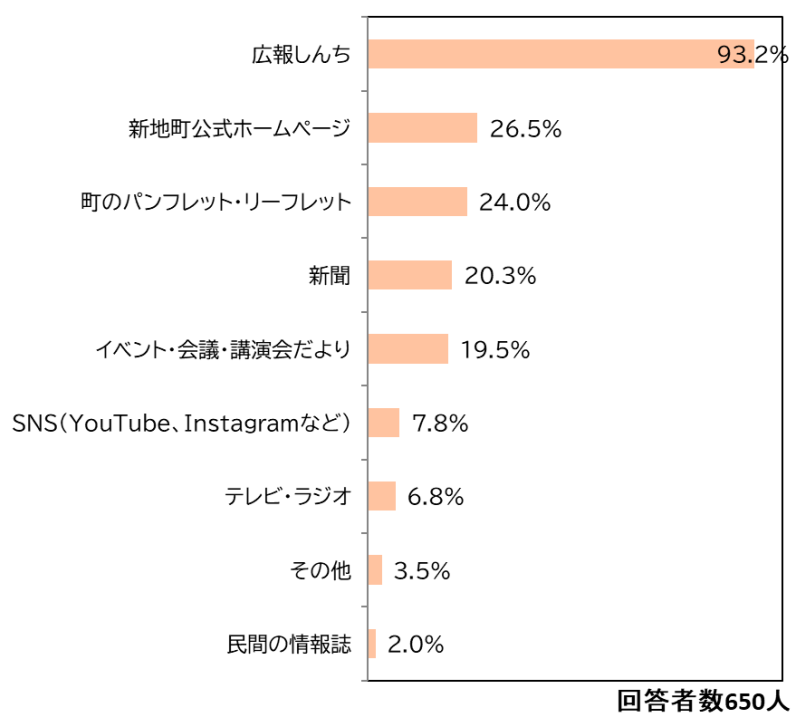
回答者数65人

※無効・無回答除く

【問 34】 あなたは新地町の町政に関する情報をどこから得ていますか

(該当する番号 3 つまで○)

「広報しんち」が93.2%と最も多く、次いで「新地町公式ホームページ」が26.5%となっている。



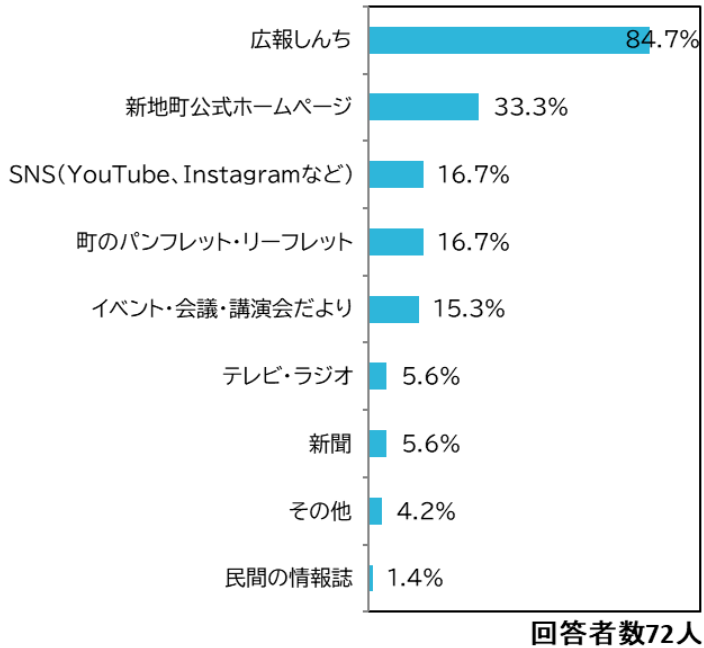
		回答数	得票率
1	広報しんち	606	93.2%
2	新地町公式ホームページ	172	26.5%
3	SNS (YouTube、Instagramなど)	51	7.8%
4	テレビ・ラジオ	44	6.8%
5	新聞	132	20.3%
6	町のパンフレット・リーフレット	156	24.0%
7	イベント・会議・講演会だより	127	19.5%
8	民間の情報誌	13	2.0%
9	その他	23	3.5%

※得票率 = 各選択肢の回答数 / 回答者数

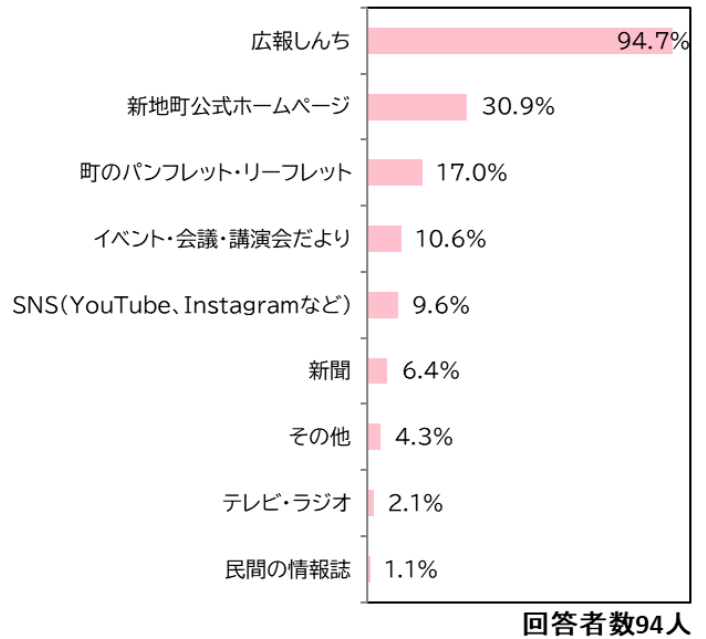
### 【問 34\_年代別】

年代別の結果をみると、全年代で「広報しんち」が最も多く、次いで20代～50代で「新地町公式ホームページ」、60代～80歳以上は「町のパンフレット・リーフレット」となっている。

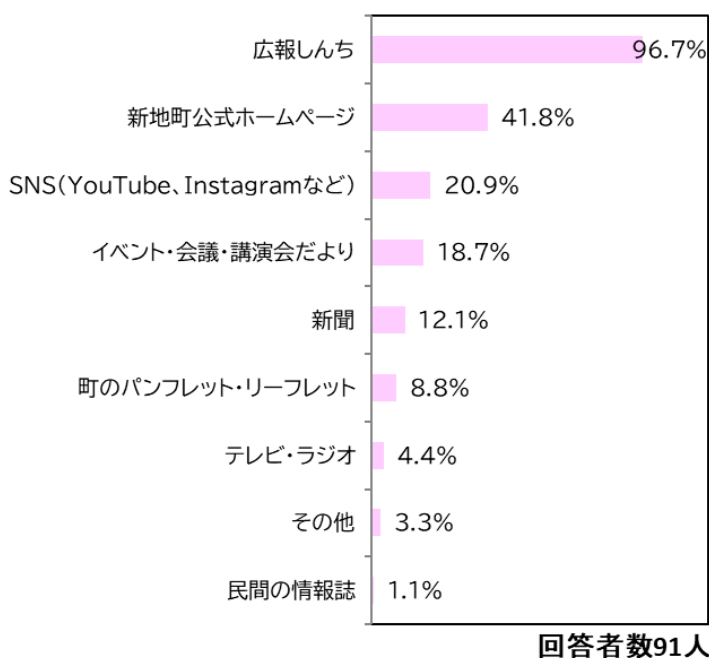
#### 20～29 歳



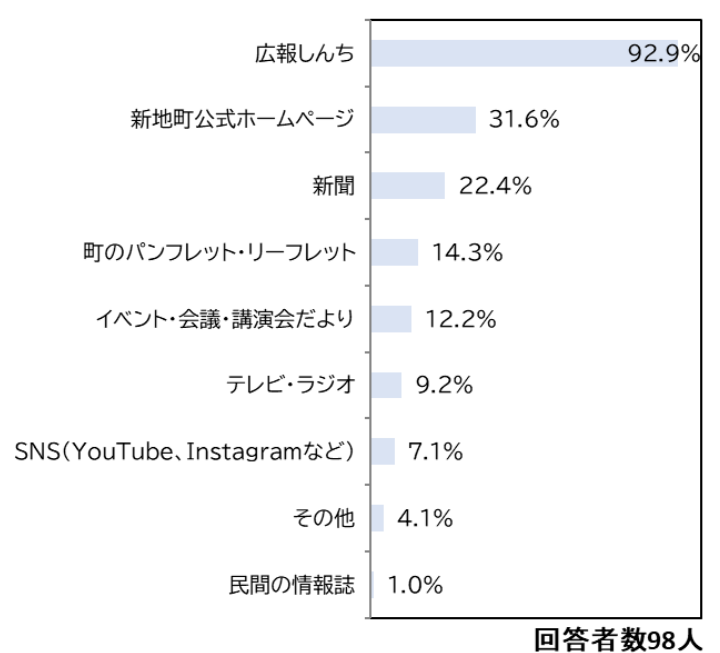
#### 30～39 歳



#### 40～49 歳

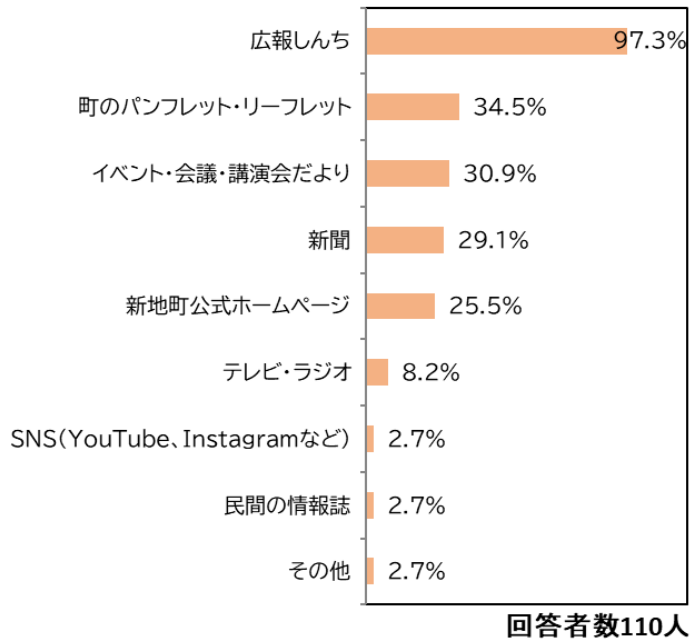


#### 50～59 歳

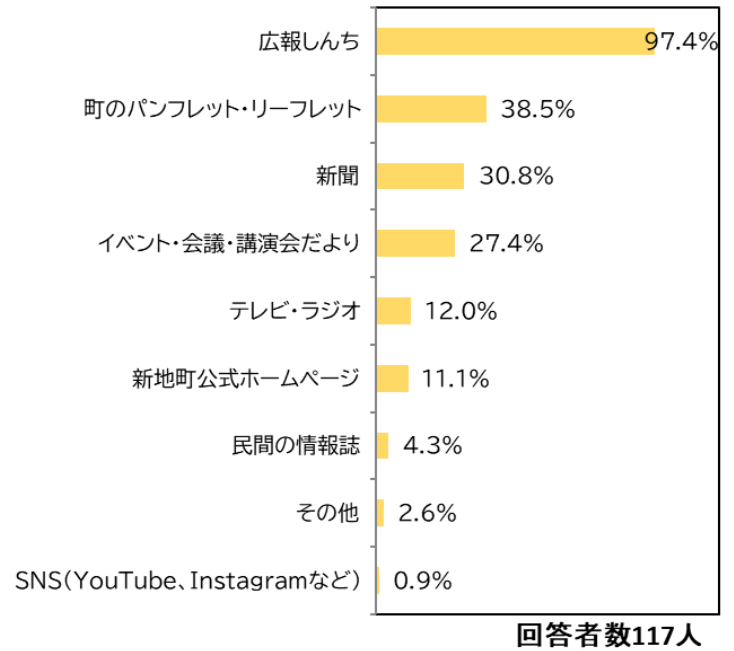




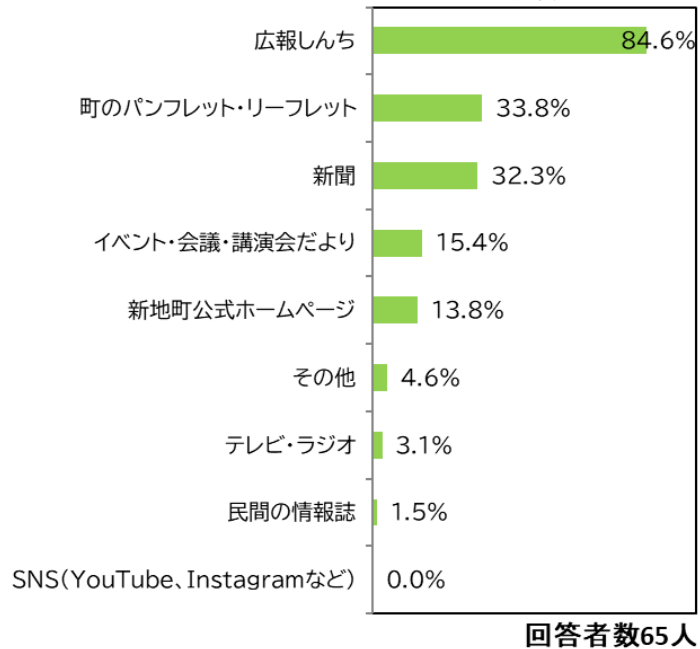
### 60～69 歳



### 70～79 歳



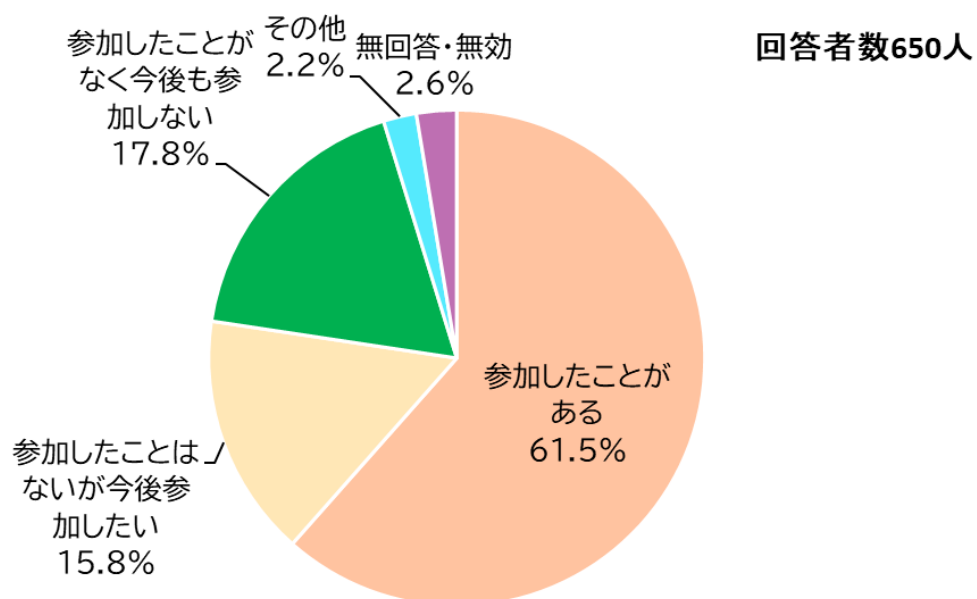
### 80 歳以上



※無効・無回答除く

【問 35】 あなたは地域活動（自治会の活動やボランティア活動等）に参加したことはありますか。

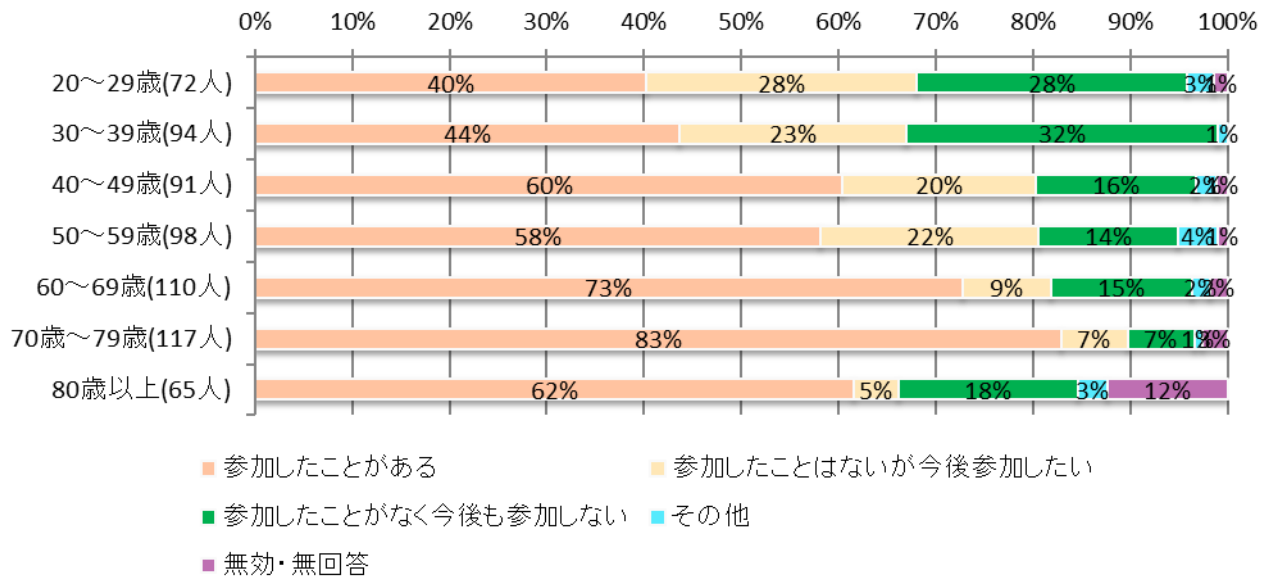
「参加したことがある」が61.5%と最も多く、次いで「参加したことがなく今後  
も参加しない」が17.8%となっている。



		回答数	割合
1	参加したことがある	400	61.5%
2	参加したことはないが今後参加したい	103	15.8%
3	参加したことがなく今後参加しない	116	17.8%
4	その他	14	2.2%
	無回答・無効	17	2.6%

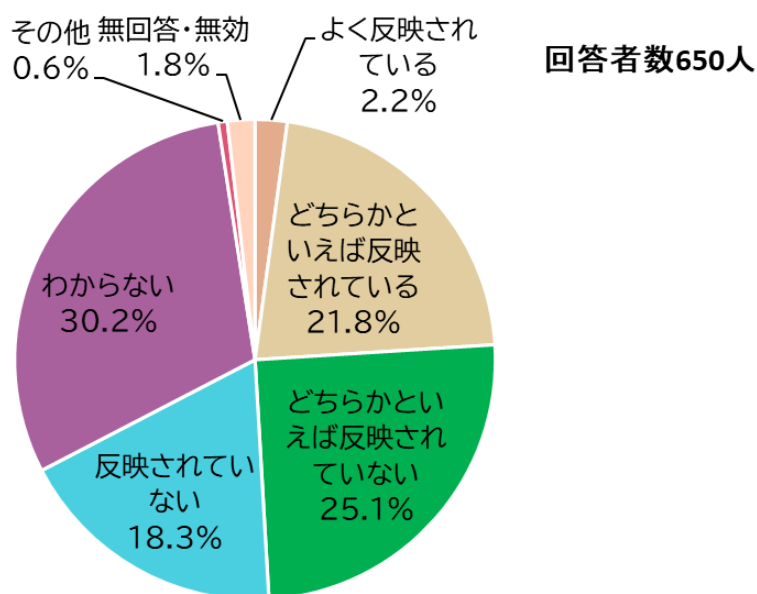
### 【問 35\_年代別】

年代別の結果をみると、「参加したことがある」は70代が83%と最も多く、次いで60代が73%となっている。20代～30代は「参加したことがある」の割合が40%ほどとなっており、「参加したことがないが今後参加したい」を合わせると70%であり、参加意欲は高い傾向となっている。



【問 36】あなたは、町政やまちづくりに町民の意見や要望が反映されていると思いますか。

「よく反映されている」、「どちらかといえば反映されている」を合わせた割合が24.0%、「どちらかといえば反映されていない」、「反映されていない」を合わせた割合が43.4%であり、町政やまちづくりに町民の意見や要望が反映されていないと答える割合が多い。

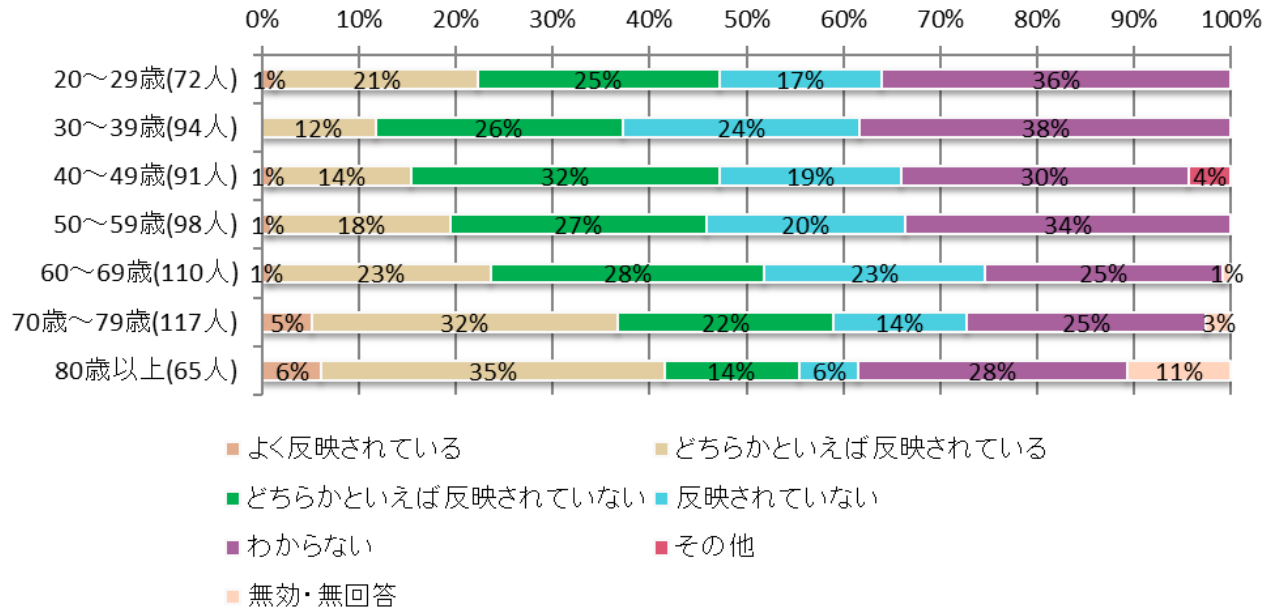


		回答数	割合
1	よく反映されている	14	2.2%
2	どちらかといえば反映されている	142	21.8%
3	どちらかといえば反映されていない	163	25.1%
4	反映されていない	119	18.3%
5	わからない	196	30.2%
6	その他	4	0.6%
	無回答・無効	12	1.8%

※得票率＝各選択肢の回答数/回答者数

### 【問 36\_年代別】

年代別の結果をみると、20代～60代は町政やまちづくりに町民の意見や要望が反映されていないと答える割合多く、70歳以上は反映されていると答える割合が多い。



## 6. その他自由記載欄

### 【一覧（回答数順）】

番号	基本計画項目				町づくりについての意見	回答数
1	1	3	4	地域商業の支援	スーパーの誘致	105
2	2	3	2	公共交通の充実	公共交通の充実、見直し	27
3	4	1	2	経済的支援の充実	給食無償化の要望	19
4	1	3	4	地域商業の支援	商業施設(ファミレス、喫茶店、衣料品店)の誘致	10
5	1	1	1	安定した雇用の場の確保	新地町に就労先の確保	8
6	1	1	2	移住・定住促進	若者を増やす対策（娯楽施設、定住補助金等）	8
7	2	2	3	防犯対策の推進	街灯の増設	8
8	3	2	1	医療体制の充実	医療機関の充実（産科、眼科等）	8
9	1	3	4	地域商業の支援	駅前商業施設の発展	7
10	4	1	1	子育て支援の充実	子育て支援策の充実	7
11	1	2	1	イベントの充実と観光魅力の発信	公共施設等を利用した観光イベントの実施	6
12	3	3	2	生活支援サービスの充実	高齢者への支援等（困りごと相談）	6
13					役場職員に対する意見（窓口対応、知識の向上）	6
14	1	1	2	移住・定住促進	空き家、空き地の有効活用・対策	5
15	1	2	1	イベントの充実と観光魅力の発信	公共施設や商業施設の情報発信の強化	4
16	2	2	3	防犯対策の推進	防災対策の推進（防犯カメラの設置等）	4
17	2	3	1	道路網の確立	道路の整備	4
18	4	1	1	子育て支援の充実	保育所・児童館・児童クラブの充実（利用要件や利用時間の緩和等）	4
19	4	1	1	子育て支援の充実	子供が遊べる場所の整備	4
20	4	2	1	学習環境の充実	教育環境の充実（ICT、ギガスクール等）	4

番号	基本計画項目				町づくりについての意見	回答数
21	4	4	2	生涯スポーツ活動の推進	温水プールの整備	4
22	5	1	1	町民参画の推進	地域活動の負担軽減（草刈り、婦人会等）	4
23	1	3	1	企業立地・起業の促進	企業誘致	3
24	1	4	3	農地の利用集積と生産基盤の安定強化	休耕地等利活用	3
25	2	4	2	環境美化の推進	行政による道路河川愛護の除草作業の実施	3
26	2	4	2	環境美化の推進	道路沿いの草刈り	3
27	2	5	1	健全な森林づくり	鹿狼山、総合公園等の整備	3
28	4	1	2	経済的支援の充実	保育料無償化	3
29	4	2	1	学習環境の充実	保育所、学校の統廃合	3
30	4	4	2	生涯スポーツ活動の推進	総合体育館トレーニングルームの充実	3
31	5	1	1	町民参画の推進	コミュニティ活動の活性化	3

※全 335 件中、3 件以上の項目

## II 若者アンケート

### 1. 調査方法

#### 1) 調査目的

本調査は、地方が直面する人口減少・少子高齢化の進行という大きな課題を克服するため、16歳から19歳の学生や就業者の町民に対して、現在の新地町のことや将来のまちづくりへの意見を伺い、貴重な基礎資料としての活用を目的とする。

#### 2) 調査方法

本調査の調査方法は、下表に示すとおりである。

調査方法	
調査対象（配布数）	町内の16～19歳 50人
調査期間	令和7年2月1日～令和7年2月14日
配布・回収方法	郵送配布・郵送回収及びWEB回答を併用

#### 3) 調査内容

若者まちづくりアンケート調査の設問は、「あなたご自身について（回答者の属性）」、「あなたの将来について」、「まちづくりについて」、「家族観（将来の理想的な家庭）について」、「地域活動について」及び「自由意見」の6つの構成により意向把握を行った。なお、回答ページには以下の表のような区分は示されておらず、設問内容のみである。

調査票の構成	
区 分	設 問 内 容
(1) ご自身について	ア 性別
	イ 学年等
	ウ 居住地区



区 分	設 問 内 容
(2) あなたの将来について	問 1 暮らし方 問 2 社会人になったときに新地町に住みたいか 問 3 住みたい理由（問 2 で 1 と答えた人） 問 4 町外に住みたい理由（問 2 で 2 と答えた人） 問 5 どのような職場で働きたいか
(3) まちづくりについて	問 6 若者の町外流出について 問 7 若者が新地町に定住するための対策
(4) 家族観（将来の理想的な家庭）について	問 8 少子化対策に有効な取組 問 9 結婚について 問 10 子どもを持つことについて 問 11 子どもがほしいか 問 12 家庭の男女の役割の理想について
(5) 地域活動について	問 13 地域活動やボランティアに興味や参加したことがあるか 問 14 どのような活動に参加したことがあるか
その他自由記載欄	新地町のまちづくりについてのご意見・ご要望等

#### 4) 回収状況

本調査の回収状況は下表に示すとおりであり、回収率は52.0%となった。

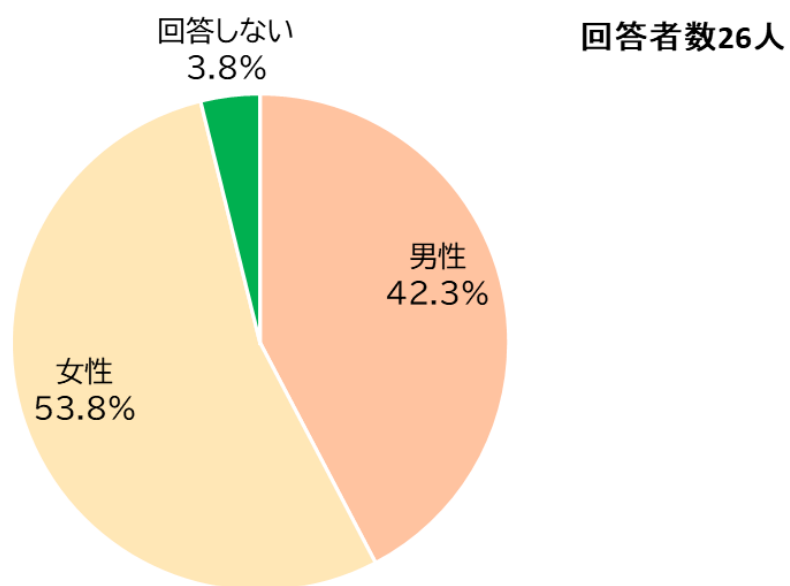
回収状況				
配付数	回収数			回収率
	郵送	web	合計	
50	21	5	26	52.0%

## 2. 集計結果

### 1. あなたご自身のことについて、お伺いします

【ア】 あなたの性別について教えてください。

女性が53.8%、男性が42.3%であり、女性の回答がやや上回っている。

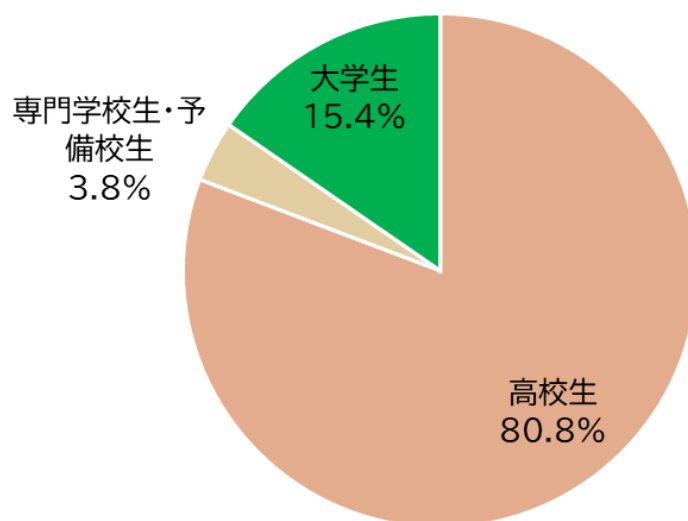


		回答数	割合
1	男性	11	42.3%
2	女性	14	53.8%
3	回答しない	1	3.8%
4	その他	0	0.0%

【イ】 あなたにあてはまるものをお答えください

「高校生」が80.8%と最も多く、次いで「大学生」が15.4%となっている。

回答者数26人

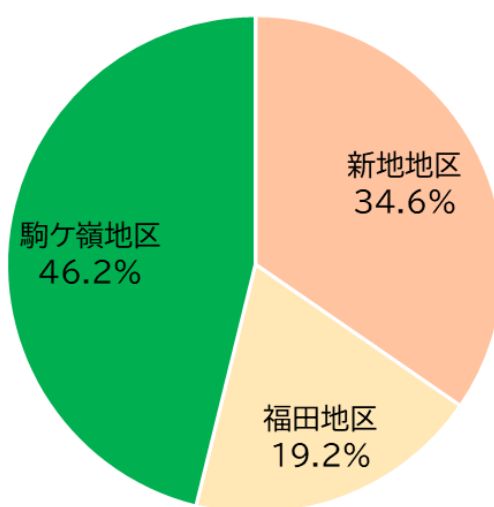


		回答数	割合
1	高校生	21	80.8%
2	専門学校生・予備校生	1	3.8%
3	大学生	4	15.4%
4	就業者	0	0.0%
5	無職	0	0.0%
6	その他	0	0.0%

【ウ】 あなたが住んでいる、または住んでいた地区をお答えください

「駒ヶ嶺地区」が46.2%と最も多く、「新地地区」が34.6%、「福田地区」が19.2%となっている。

回答者数26人

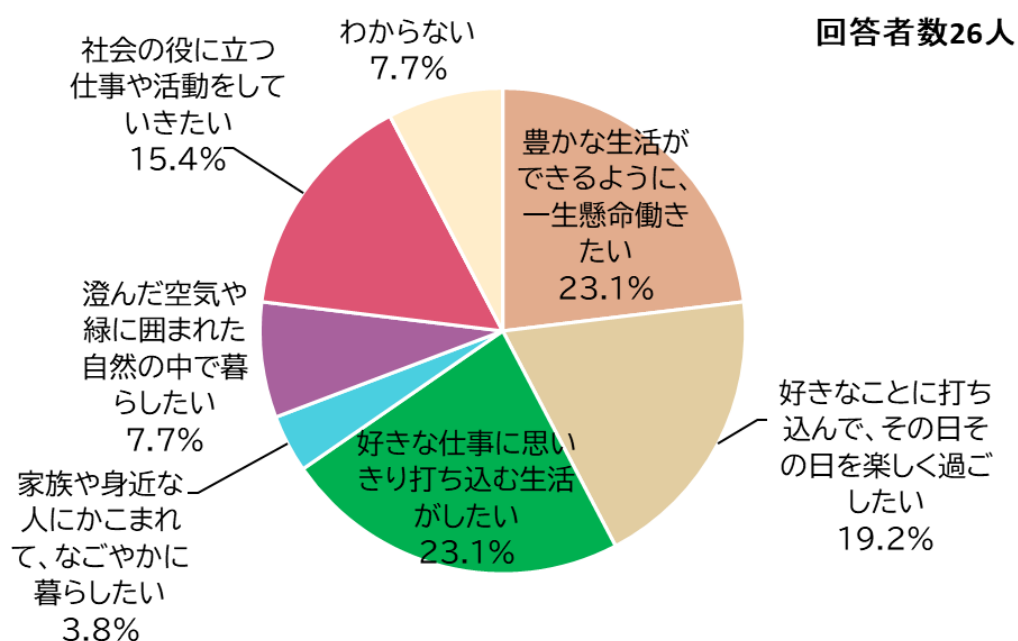


		回答数	割合
1	新地地区	9	34.6%
2	福田地区	5	19.2%
3	駒ヶ嶺地区	12	46.2%
4	回答しない	0	0.0%

## 2. あなたの将来について

【問 1】 あなたは、将来どのような暮らしをしたいですか。

「豊かな生活ができるように、一生懸命働きたい」、「好きな仕事に思い切り打ち込む生活がしたい」が23.1%と最も多く、次いで「好きなことに打ち込んで、その日その日を楽しく過ごしたい」が19.2%となっている。

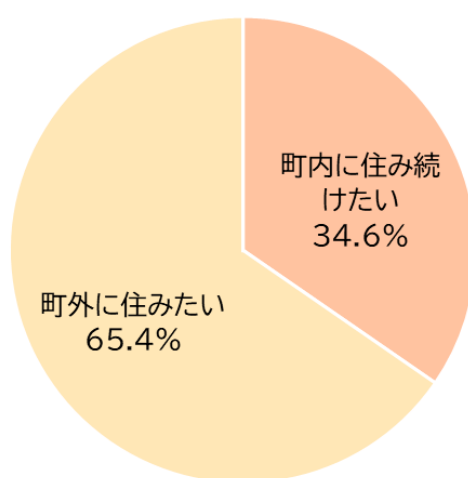


		回答数	割合
1	豊かな生活ができるように、一生懸命働きたい	6	23.1%
2	好きなことに打ち込んで、その日その日を楽しく過ごしたい	5	19.2%
3	好きな仕事に思い切り打ち込む生活がしたい	6	23.1%
4	家族や身近な人にかこまれて、なごやかに暮らしたい	1	3.8%
5	澄んだ空気や緑に囲まれた自然の中で暮らしたい	2	7.7%
6	社会の役に立つ仕事や活動をしていきたい	4	15.4%
7	その他	0	0.0%
8	わからない	2	7.7%

【問 2】 あなたは社会人になった時に、新地町に住みたいと思いますか。

「町外に住みたい」が65.4%、「町内に住みたい」が34.6%であり、町外に住みたいと答える割合が多くなっている。

回答者数26人

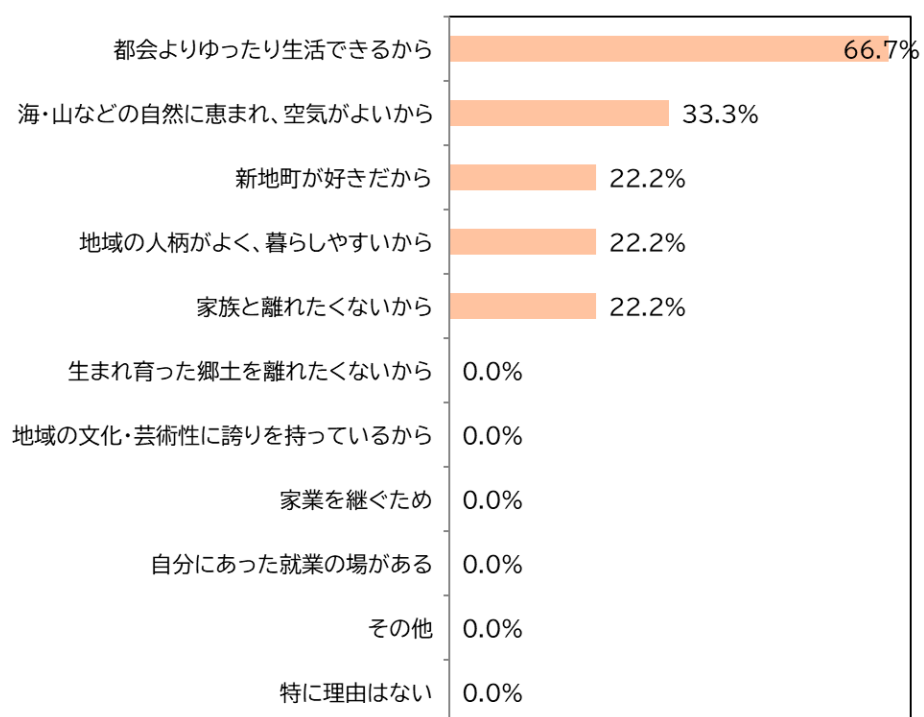


		回答数	割合
1	町内に住みたい	9	34.6%
2	町外に住みたい	17	65.4%

【問 3】 あなたが町内に住みたいと思う理由は何ですか。

(問 2 で「1. 町内に住み続けたい」と回答した方のみ、該当する番号 2 つまで○)

「都会よりゆったり生活できるから」が66.7%と最も多く、次いで「海・山などの自然に恵まれ、空気がよいから」が33.3%となっている。



回答者数9人

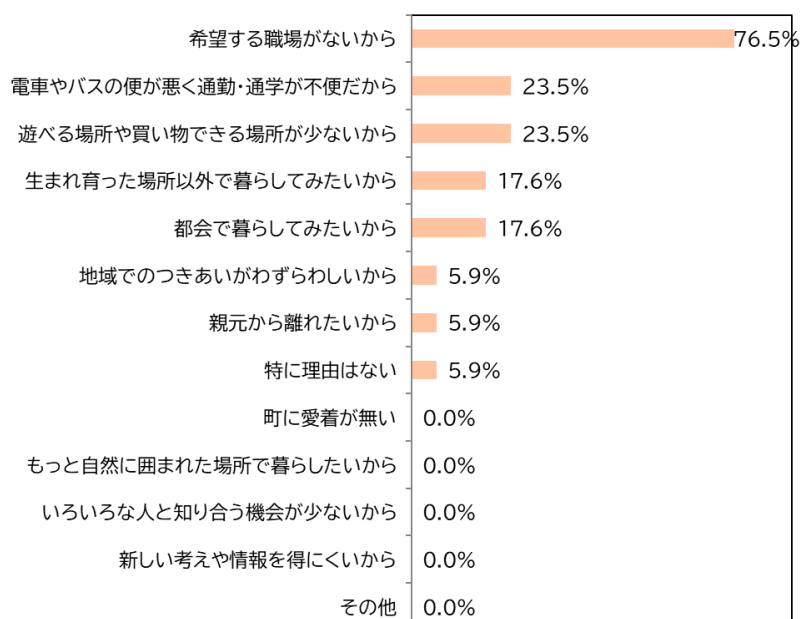
		回答数	得票率
1	新地町が好きだから	2	22.2%
2	生まれ育った郷土を離れたくないから	0	0.0%
3	海・山などの自然に恵まれ、空気がよいから	3	33.3%
4	地域の文化・芸術性に誇りを持っているから	0	0.0%
5	地域の人柄がよく、暮らしやすいから	2	22.2%
6	都会よりゆったり生活できるから	6	66.7%
7	家族と離れたくないから	2	22.2%
8	家業を継ぐため	0	0.0%
9	自分にあった就業の場がある	0	0.0%
10	その他	0	0.0%
11	特に理由はない	0	0.0%

※得票率＝各選択肢の回答数/回答者数

【問 4】あなたが町外に住みたいと思う理由は何ですか。

(問 2 で「2. 町外に住みたい」と回答した方のみ、該当する番号 2 つまで○)

「希望する職場がないから」が76.5%となっており、次いで「電車やバスの便が悪く通勤・通学が不便だから」、「遊べる場所や買い物できる場所が少ないから」が23.5%となっている。



回答者数17人

		回答数	得票率
1	町に愛着が無い	0	0.0%
2	生まれ育った場所以外で暮らしてみたいから	3	17.6%
3	もっと自然に囲まれた場所で暮らしたいから	0	0.0%
4	地域でのつきあいがわずらわしいから	1	5.9%
5	都会で暮らしてみたいから	3	17.6%
6	親元から離れたいから	1	5.9%
7	希望する職場がないから	13	76.5%
8	電車やバスの便が悪く通勤・通学が不便だから	4	23.5%
9	遊べる場所や買い物できる場所が少ないから	4	23.5%
10	いろいろな人と知り合う機会が少ないから	0	0.0%
11	新しい考えや情報を得にくいから	0	0.0%
12	その他	0	0.0%
13	特に理由はない	1	5.9%

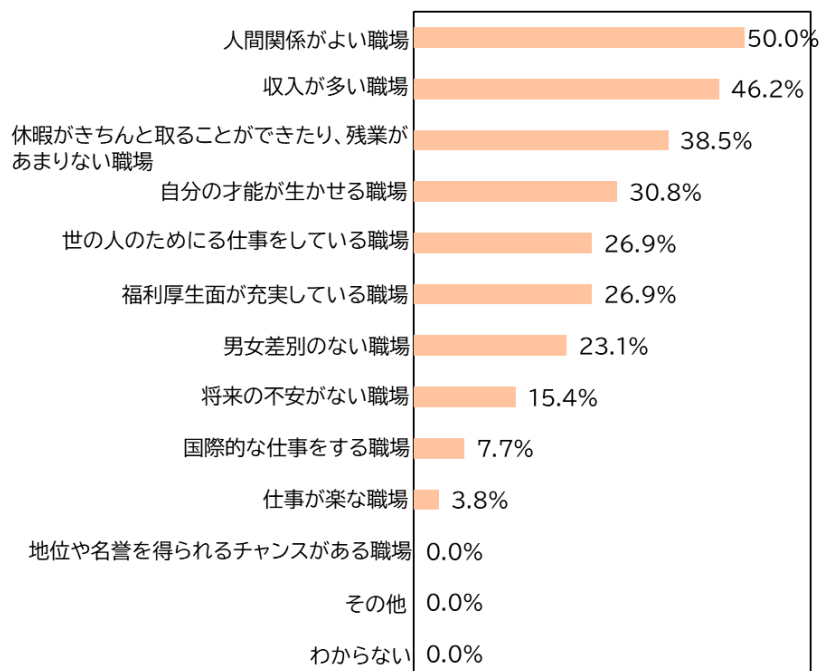
※得票率＝各選択肢の回答数/回答者数



【問 5】 あなたは、どのような職場で働きたいと思いますか。

(該当する番号 3 つまで○)

「人間関係がよい職場」が50.0%と最も多く、次いで「収入が多い職場」が46.2%となっている。



回答者数26人

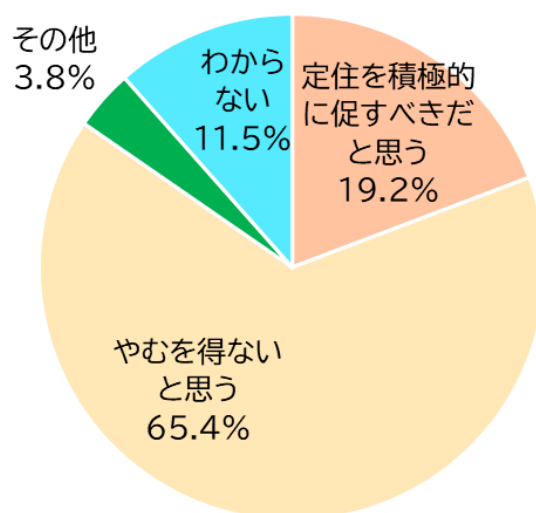
		回答数	得票率
1	収入が多い職場	12	46.2%
2	地位や名誉を得られるチャンスがある職場	0	0.0%
3	休暇がきちんと取ることができたり、残業があまりない職場	10	38.5%
4	人間関係がよい職場	13	50.0%
5	男女差別のない職場	6	23.1%
6	自分の才能が生かせる職場	8	30.8%
7	世の人のためになる仕事をしている職場	7	26.9%
8	国際的な仕事をする職場	2	7.7%
9	仕事が楽な職場	1	3.8%
10	将来の不安がない職場	4	15.4%
11	福利厚生面が充実している職場	7	26.9%
12	その他	0	0.0%
13	わからない	0	0.0%

※得票率＝各選択肢の回答数/回答者数

【問 6】 若者の町外流出をどのように思いますか。

「やむを得ないと思う」が65.4%と最も多く、次いで「定住を積極的に促すべきだと思う」が19.2%となっている。

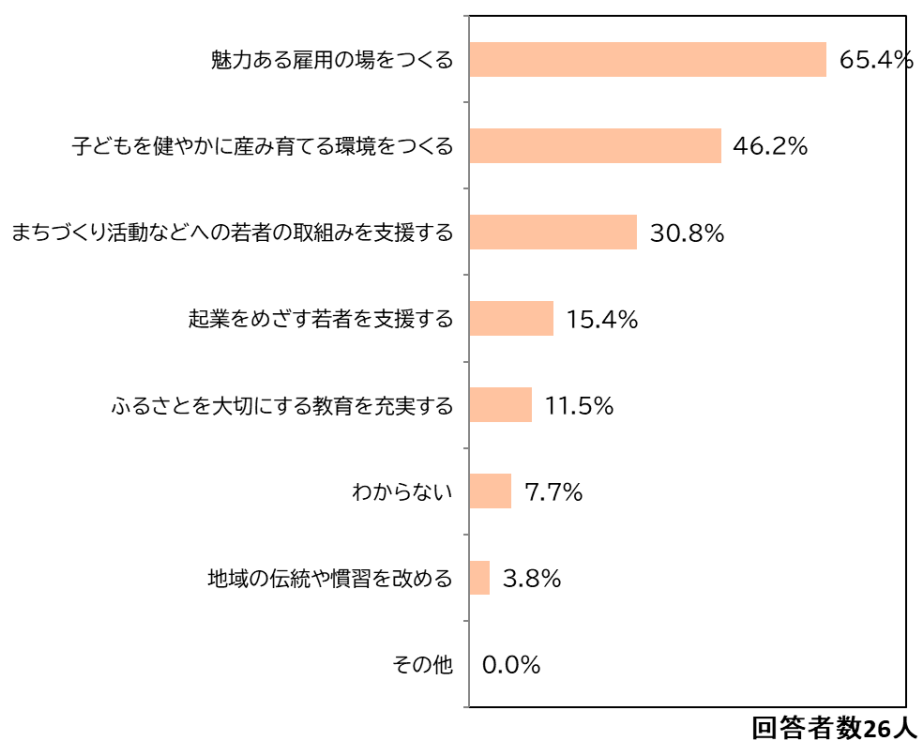
回答者数26人



		回答数	割合
1	定住を積極的に促すべきだと思う	5	19.2%
2	やむを得ないと思う	17	65.4%
3	その他	1	3.8%
4	わからない	3	11.5%

【問 7】 若者が新地町に定住するためには、どのような対策が必要だと思いますか。  
(該当する番号 2 つまで○)

「魅力のある雇用の場をつくる」が65.4%と最も多く、「子どもを健やかに産み育てる環境をつくる」が46.2%となっている。



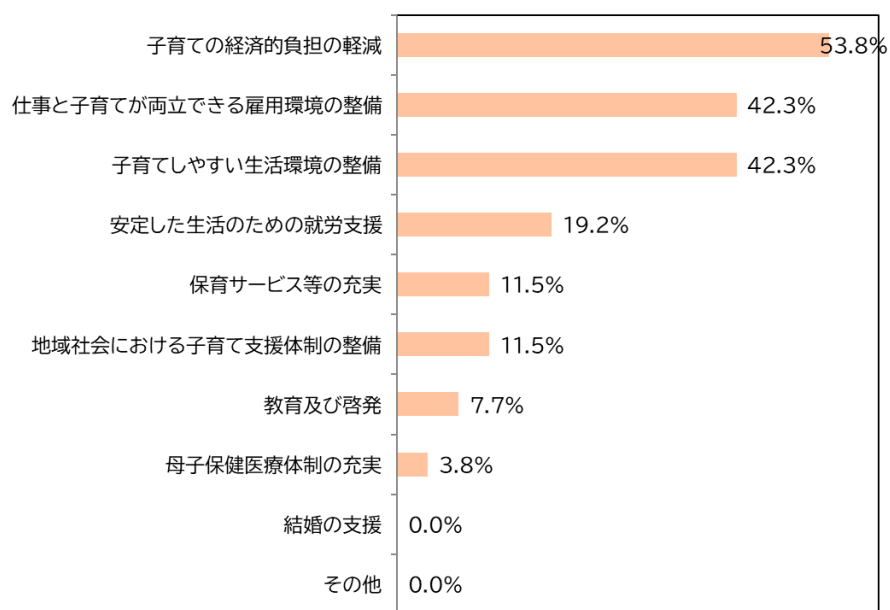
		回答数	得票率
1	魅力ある雇用の場をつくる	17	65.4%
2	子どもを健やかに産み育てる環境をつくる	12	46.2%
3	地域の伝統や慣習を改める	1	3.8%
4	まちづくり活動などへの若者の取組みを支援する	8	30.8%
5	ふるさとを大切にする教育を充実する	3	11.5%
6	起業をめざす若者を支援する	4	15.4%
7	その他	0	0.0%
8	わからない	2	7.7%

※得票率＝各選択肢の回答数/回答者数

#### 4. 家族観(将来の理想的な家庭)について

【問 8】 少子化対策に有効な取り組みは何だと思いますか。

「子育ての経済的負担の軽減」が53.8%と最も多く、「仕事と子育てが両立できる雇用環境の整備」、「子育てしやすい生活環境の整備」が42.3%となっている。



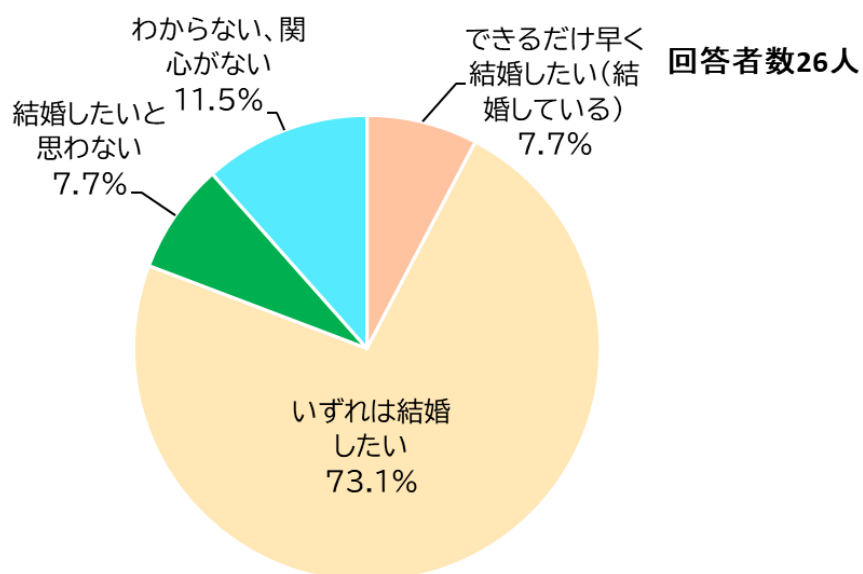
回答者数26人

		回答数	得票率
1	仕事と子育てが両立できる雇用環境の整備	11	42.3%
2	子育ての経済的負担の軽減	14	53.8%
3	子育てしやすい生活環境の整備	11	42.3%
4	保育サービス等の充実	3	11.5%
5	結婚の支援	0	0.0%
6	安定した生活のための就労支援	5	19.2%
7	母子保健医療体制の充実	1	3.8%
8	地域社会における子育て支援体制の整備	3	11.5%
9	教育及び啓発	2	7.7%
10	その他	0	0.0%

※得票率＝各選択肢の回答数/回答者数

【問 9】 あなたは結婚についてどのように思いますか。

「いずれは結婚したい」が73.1%と最も多く、次いで「わからない、関心がない」が11.5%となっている

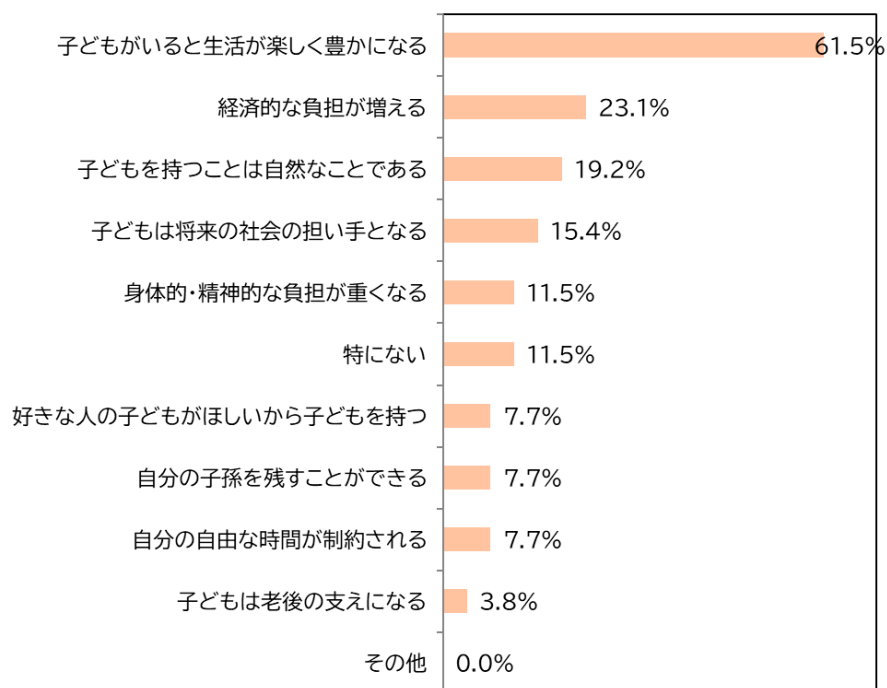


		回答数	割合
1	できるだけ早く結婚したい(結婚している)	2	7.7%
2	いずれは結婚したい	19	73.1%
3	結婚したいと思わない	2	7.7%
4	わからない、関心がない	3	11.5%

【問 10】 あなたは、子どもを持つことについてどのように思いますか。

(該当する番号全2つまで○)

「子どもがいると生活が楽しく豊かになる」が61.5%と最も多く、次いで「経済的な負担が増える」が23.1%となっている。



回答者数26人

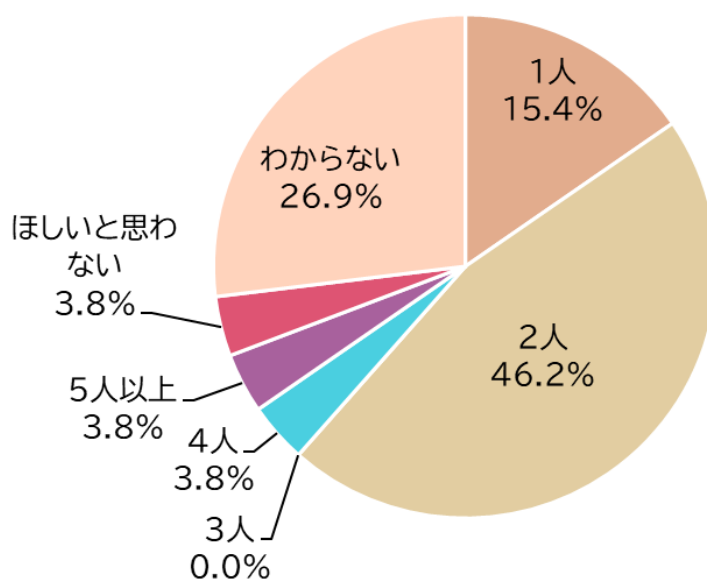
		回答数	得票率
1	子どもがいると生活が楽しく豊かになる	16	61.5%
2	子どもを持つことは自然なことである	5	19.2%
3	子どもは将来の社会の担い手となる	4	15.4%
4	好きな人の子どもがほしいから子どもを持つ	2	7.7%
5	経済的な負担が増える	6	23.1%
6	自分の子孫を残すことができる	2	7.7%
7	自分の自由な時間が制約される	2	7.7%
8	子どもは老後の支えになる	1	3.8%
9	身体的・精神的な負担が重くなる	3	11.5%
10	その他	0	0.0%
11	特にない	3	11.5%

※得票率＝各選択肢の回答数/回答者数

【問 11】 あなたは、将来子どもを何人ほしいですか。

「2人」が46.2%と最も多く、「わからない」が26.9%となっている。

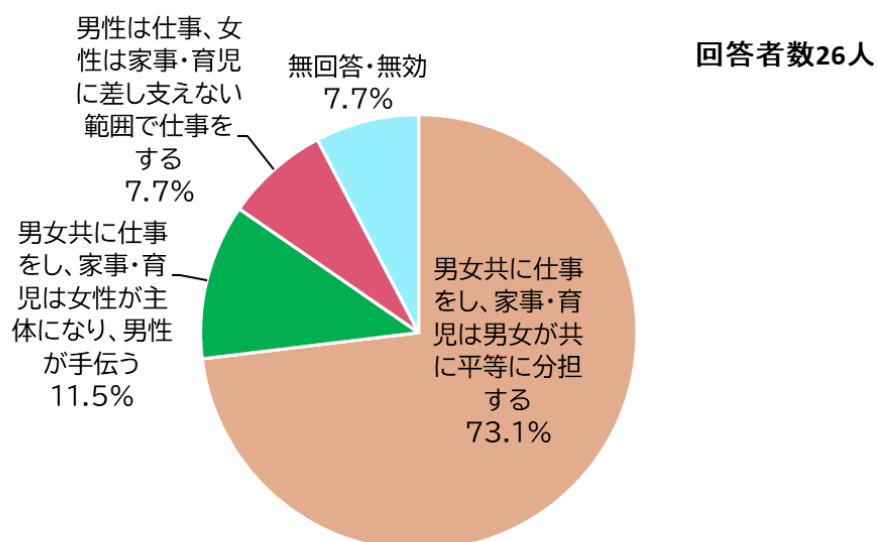
回答者数26人



		回答数	割合
1	1人	4	15.4%
2	2人	12	46.2%
3	3人	0	0.0%
4	4人	1	3.8%
5	5人以上	1	3.8%
6	ほしいと思わない	1	3.8%
7	わからない	7	26.9%

【問 12】家族における男女の役割分担について、あなたの理想に近い考え方はどれですか。

「男女共に仕事をし、家事・育児は男女が共に平等に分担する」が73.1%と最も多く、「男女共に仕事をし、家事・育児は女性が主体となり、男性が手伝う」が11.5%となっている。



		回答数	割合
1	男女共に仕事をし、家事・育児は男女が共に平等に分担する	19	73.1%
2	男女共に仕事をし、家事・育児は男性が主体になり、女性が手伝う	0	0.0%
3	男女共に仕事をし、家事・育児は女性が主体になり、男性が手伝う	3	11.5%
4	男女共に仕事をし、家事・育児は家族や民間サービス等に任せる	0	0.0%
5	男性は仕事、女性は主に家事・育児を分担する	0	0.0%
6	男性は仕事、女性は家事・育児に差し支えない範囲で仕事をする	2	7.7%
7	女性は仕事、男性は主に家事・育児を分担する	0	0.0%
8	女性は仕事、男性は家事・育児に差し支えない範囲で仕事をする	0	0.0%
9	その他	0	0.0%
	無回答・無効	2	7.7%

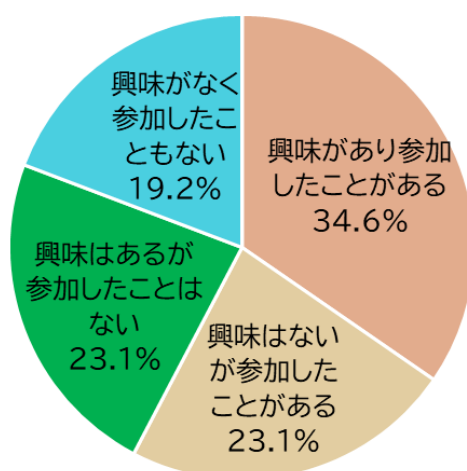


## 5. 地域活動について

【問 13】 あなたは、地域活動やボランティアに興味がありますか。また参加したことはありますか。

「興味があり参加したことがある」、「興味はないが参加したことがある」を合わせた割合が57.7%、「興味はあるが参加したことはない」、「興味がなく参加したことがない」を合わせた割合が42.3%であり、参加したことがあると答える割合が多い。

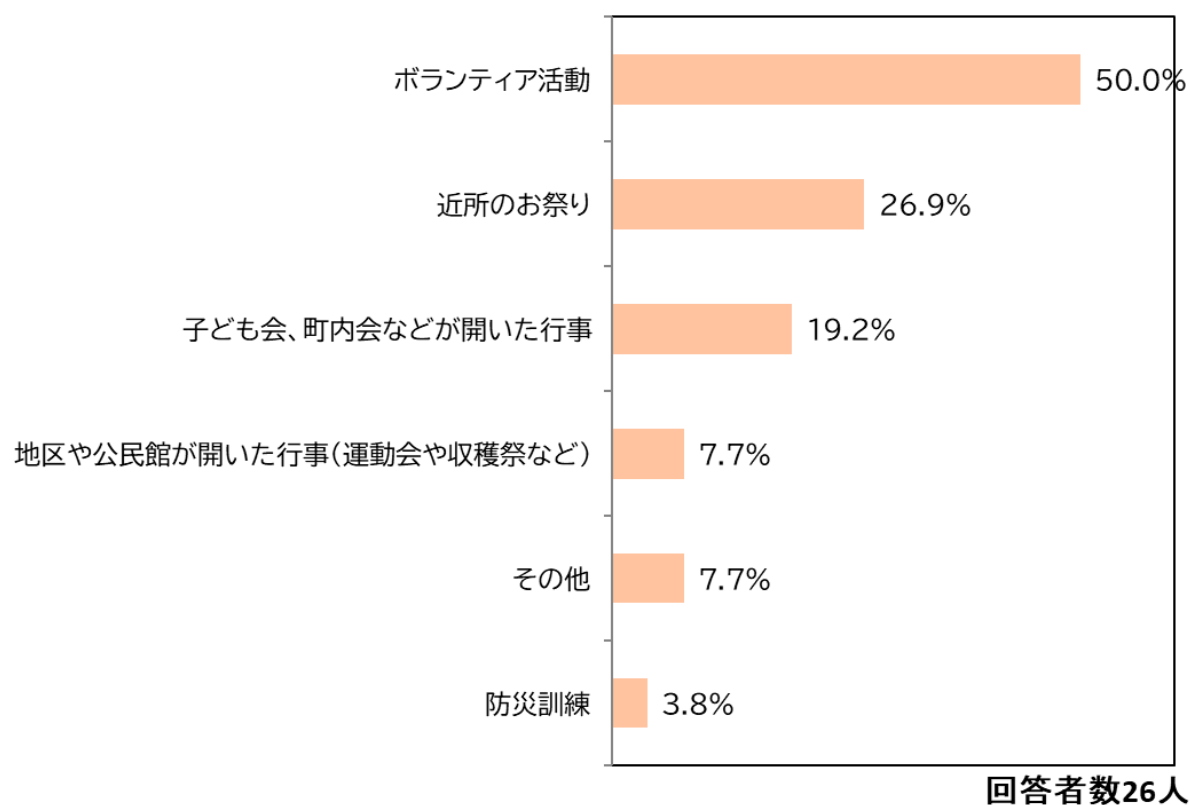
回答者数26人



		回答数	割合
1	興味があり参加したことがある	9	34.6%
2	興味はないが参加したことがある	6	23.1%
3	興味はあるが参加したことはない	6	23.1%
4	興味がなく参加したこともない	5	19.2%
5	わからない	0	0.0%
6	その他	0	0.0%

【問 14】 あなたは、次のような活動に参加したことはありますか。

「ボランティア活動」が50.0%と最も多く、次いで「近所のお祭り」が26.9%となっている。



		回答数	得票率
1	近所のお祭り	7	26.9%
2	子ども会、町内会などが開いた行事	5	19.2%
3	ボランティア活動	13	50.0%
4	防災訓練	1	3.8%
5	地区や公民館が開いた行事(運動会や収穫祭など)	2	7.7%
6	その他	2	7.7%

※得票率＝各選択肢の回答数/回答者数

## 6. 自由意見

### 【一覧（回答数順）】

番号	基本計画項目				意見	回答数
1	1	3	4	地域商業の支援	スーパーの誘致	3
2	1	3	4	地域商業の支援	商業施設(ファミレス、喫茶店、衣料品店)の誘致	2
3	1	1	1	安定した雇用の場の確保	新地町に就労先の確保（医療職）	1
4	1	3	4	地域商業の支援	駅前へコンビニがほしい	1
5	4	2	1	学習環境の充実	他の高校にはない独自性のある高校が必要	1
6	4	2	1	学習環境の充実	教育環境の充実	1
7	4	2	1	学習環境の充実	経済面への支援（教育）	1
8	2	3	2	公共交通の充実	公共交通の充実、見直し	1
9					町政への不信感	1
					※全9件の項目	

### III アンケート調査票

#### 1. 一般町民アンケート

#### 新地町まちづくりアンケート調査

##### ご協力をお願い

日頃、町政につきましては深いご理解とご協力をいただき感謝申し上げます。  
現在、新地町では第6次新地町総合計画前期基本計画に基づき計画的なまちづくりを進めていますが、策定から4年が経過する中で、新たに令和8年度から向こう5年間の「第6次新地町総合計画後期基本計画」の策定期間となりました。  
つきましては、町民の皆さまの日頃のお考えをお伺いし、計画に反映していきたいと考えております。  
このアンケートは、町内在住の20歳以上の方の中から1,000人、あるいは町内に転入してきて5年未満の方の中から50人を無作為に選ばせて頂いたものです。調査は無記名で行い、回答は統計的に処理しますのでご迷惑をおかけするようなことは一切ありません。なお、調査の結果は、整理のうえ広報紙、ホームページ等でお知らせする予定であります。  
ご多忙とは存じますが、調査の趣旨をご理解のうえ、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

令和7年1月

新地町長 大堀 武

##### ●調査票のご記入にあたって

1. 宛名のご本人がお答えください。
2. お答えは、あてはまる回答の番号に○をつけてください。
3. 「その他( )」とお答えの場合は、( )の中に具体的にご記入ください。
4. この調査票はインターネットでもお答えいただけます。下記のURL又はQRコードによりアクセスしていただき、ID(4桁英数字)を入力後、お答えください。

<QRコード>

URL :

ID :



※ この調査につきましてご不明の点がありましたら、下記へお問い合わせください。

新地町役場 企画振興課 電話 62-2112

ご記入いただきました調査票は、同封の返信用封筒により、  
2月14日(金)までにご返送をお願いいたします。

## 1. あなたご自身のことについて

ア. あなたの性別をお答えください。

1. 男性      2. 女性      3. 回答しない      4. その他

イ. あなたの年齢をお答えください。

1. 20～29歳      2. 30～39歳      3. 40～49歳      4. 50～59歳  
5. 60～69歳      6. 70歳～79歳      7. 80歳以上

ウ. あなたのお住まいの地区をお答えください。

1. 新地地区      2. 福田地区      3. 駒ヶ嶺地区      4. 回答しない

エ. あなたの職業をお答えください。(※兼業の方は主な職業に○をつけてください)

1. 農林・漁業  
2. 自営業(家族従業者を含む)・会社経営・団体役員  
3. 会社・工場・商店・官公庁などの勤め人  
4. パート・アルバイト  
5. 学生  
6. 専業主婦(家事・育児だけに従事の主婦)  
7. 無職  
8. その他(具体的に： )

オ. あなたが住んでいる住宅についてお答えください。

1. 一戸建て(持家)      2. 一戸建て(賃貸)      3. 民間アパート・寮  
4. 公営住宅      5. その他(具体的に： )

カ. あなたは新地町に何年住んでいますか。1つだけお選びください。

1. 生まれたときからずっと住んでいる  
2. Uターン(以前新地町に住んでいた)  
3. 移住してきて20年以上  
4. 移住してきて10～20年未満  
5. 移住してきて5～10年未満  
6. 移住してきて5年未満
- 「3. 住みよさや定住意識について(P.3)」へお進みください
- 「2. 移住について(P.2)」へお進みください

**※本ページの設問は、転入してきて5年未満の方（前ページの設問力で「6」を回答した方）にお聞きします。**

## 2. 移住について

**問1. 移住するきっかけについて、次のどれが当てはまりますか。該当するものを全てお選びください。**

- |            |             |
|------------|-------------|
| 1. 結婚      | 2. 家が手狭になった |
| 3. 転職      | 4. 親や子等との同居 |
| 5. 環境を変えたい | 6. 転勤       |
| 7. その他（    | ）           |

**問2. 新地町に移住した決め手について、次のどれが当てはまりますか。該当するものを全てお選びください。**

- |                  |             |
|------------------|-------------|
| 1. 交通の便や通勤距離     | 2. 土地や家賃の価格 |
| 3. 利便性（学校、病院等）   | 4. 親族、知人がいる |
| 5. 好みの土地や家が見つかった | 6. 自然・環境    |
| 7. 子育て・教育環境が充実   |             |
| 8. その他（          | ）           |

**問3. 移住するために活用した方法について、次のどれが当てはまりますか。該当するものを全てお選びください。**

- |                     |                 |
|---------------------|-----------------|
| 1. 不動産業者による仲介・媒介    | 2. ハウスメーカーによる紹介 |
| 3. 親族・知人の紹介         | 4. 自分で探した       |
| 5. 町の広報・ホームページからの情報 |                 |
| 6. その他（             | ）               |

**問4. 移住に際して活用したかった、又はあればよかったと思う事業について、次のどれが当てはまりますか。該当するものを2つまでお選びください。**

- |   |   |
|---|---|
| 1. 空き家・空き地バンク制度                                       |   |
| 2. 移住や定住に関する町の情報（家、仕事、生活、教育、移住に役立つ情報等）が集約されたウェブサイトや冊子 |   |
| 3. 子育てや特色ある教育活動の内容周知                                  |   |
| 4. 先輩移住者との交流会   |   |
| 5. お試しの家（町内の家に1～2週間程度生活することができる仕組み）                   |   |
| 6. 行政等の主催による移住に関する相談会や個別相談受付                          |   |
| 7. その他（   | ） |

※これ以降の設問は、全ての方にお聞きします。

### 3. 住みよさや定住意識について

問5. 新地町にお住まいになって、魅力的な点として、次のどれが当てはまりますか。  
3つまでお選びください。

- |                 |                         |
|-----------------|-------------------------|
| 1. 住宅価格や家賃が手頃   | 2. 通勤・通学が便利             |
| 3. 交通の便がよい      | 4. 買い物が便利               |
| 5. 勤務先が近くにある    | 6. 地域での人間関係が良く、気心が知れている |
| 7. 子育てしやすい      | 8. 教育環境・条件が整っている        |
| 9. 福祉が充実している    | 10. 病院などの保健・医療体制が整っている  |
| 11. 公共施設が充実している | 12. 道路・公園美化など生活環境がよい    |
| 13. 安全で安心して暮らせる | 14. 自然環境や景色がよい          |
| 15. 文化的な環境がよい   | 16. 町のイメージがよい           |
| 17. その他（        | ）                       |

問6. 新地町にお住まいになって、ご不満な点として、次のどれが当てはまりますか。  
3つまでお選びください。

- |                  |                         |
|------------------|-------------------------|
| 1. 住宅価格や家賃が高い    | 2. 通勤・通学が不便             |
| 3. 交通の便がよい       | 4. 買い物が不便               |
| 5. 勤務先が近くにいない    | 6. 地域の慣習やしきたりがわずらわしい    |
| 7. 子育てにくい        | 8. 教育環境・条件が整っていない       |
| 9. 福祉が充実していない    | 10. 病院などの保健・医療体制が整っていない |
| 11. 公共施設が充実していない | 12. 道路・公園美化など生活環境がよい    |
| 13. 安全で安心して暮らせない | 14. 自然環境や景色がよい          |
| 15. 文化的な環境がよい    | 16. 町のイメージがよい           |
| 17. その他（         | ）                       |

問7. あなたにとって、新地町は暮らしやすいですか。1つだけお選びください。

- |              |              |
|--------------|--------------|
| 1. とても暮らしやすい | 2. 暮らしやすい    |
| 3. 暮らしにくい    | 4. とても暮らしにくい |
| 5. どちらともいえない |              |

**問8. あなたは今後も新地町に住み続けたいですか。1つだけお選びください。**

- |                      |                 |
|----------------------|-----------------|
| 1. ずっと住み続けたい         | 2. たぶん住み続ける     |
| 3. 仕事や個人の事情で移転も予想される | 4. できれば町外へ移転したい |
| 5. わからない             |                 |

**問9. 新地町をもっとよくするためには、どのような町の資源（ヒト・モノ・環境など）をいかすことが大切だと思いますか。3つまでお選びください。**

- |                              |                    |
|------------------------------|--------------------|
| 1. 人情味あふれる人間性                | 2. 子どもたち           |
| 3. 高齢者                       | 4. 女性              |
| 5. 地域活動                      | 6. 公園施設（釣師防災緑地公園等） |
| 7. 文化財（史跡、くるめがすりの家、白幡のいちょう等） |                    |
| 8. 文教施設（総合体育館、図書館、フットサル場等）   |                    |
| 9. 農地・農業                     | 10. 漁港・漁業          |
| 11. 景観                       | 12. 里山             |
| 13. 湧水                       | 14. 海              |
| 15. 鹿狼山 <small>かろう</small>   | 16. 相馬港            |
| 17. 行事・祭り・イベント               | 18. 食べ物            |
| 19. その他（                     | ）                  |

**問10. 定住促進を図るための施策として、どのようなことに力を入れていくべきであるとお考えですか。2つだけお選びください。**

- |                                       |
|---------------------------------------|
| 1. 新規転入者への住宅取得などの支援                   |
| 2. 空き家・空き地バンクの推進                      |
| 3. インターネットや情報誌などを通じた新地の魅力についての情報発信    |
| 4. 子どもを育てやすい環境の整備                     |
| 5. 学業や就職等で町外に転出した若者などが新地に戻りやすい雇用情報の発信 |
| 6. 地域文化の向上など魅力あるまちづくりの推進              |
| 7. 滞在・体験型観光産業の振興による交流人口の拡大            |
| 8. その他（                               |



#### 4. 各分野の町の取り組みについて

【P5～P13 の設問の回答について】

➤ それぞれの問ごとに、

**A 満足度**（その取り組みに対してどのくらい満足しているか）

**B 重要度**（その取り組みがどのくらい重要か）

について、1つずつ○をつけてください。

➤ また、満足度で「3. やや不満」「4. 不満」に○をつけた方は、

[C 不満な理由] について主なものに1つ○をつけてください。

問 11. 「若者定住化の促進」の取り組みに対する満足度・重要度はいかがですか。

A 満足度 (○は <u>1つ</u> )	B 重要度 (○は <u>1つ</u> )
1. 満足                  2. ほぼ満足	1. 重要である                  2. やや重要である
3. やや不満              4. 不満	3. あまり重要でない      4. 重要でない
5. わからない	5. わからない

満足度について  
3または4に○  
をつけた方へ

C 不満な理由（○は主なものに <u>1つ</u> ）	
1. 就労の場の確保や就労支援が不十分	
2. 町営住宅や空き家・空き地の情報提供が不十分	
3. 若者の出会いの場の創出が不十分	
4. その他（	）

問 12. 「地域資源を活かした観光交流」の取り組みに対する満足度・重要度はいかがですか。

A 満足度 (○は <u>1つ</u> )	B 重要度 (○は <u>1つ</u> )
1. 満足                  2. ほぼ満足	1. 重要である                  2. やや重要である
3. やや不満              4. 不満	3. あまり重要でない      4. 重要でない
5. わからない	5. わからない

満足度について  
3または4に○  
をつけた方へ

**C 不満な理由（○は主なものに1つ）**

1. 観光資源が不十分	
2. イベント開催が不十分	
3. 広域的な連携が不十分	
4. 町内外への情報発信が不十分	
5. その他（	）

問 13. 「商工業の振興」の取り組みに対する満足度・重要度はいかがですか

満足度について  
3または4に○  
をつけた方へ

問 14. 「農林水産業の振興・復興」の取り組みに対する満足度・重要度はいかがですか

満足度について  
3または4に○  
をつけた方へ

問 15. 「防災体制の充実」の取り組みに対する満足度・重要度はいかがですか

満足度について  
3または4に○  
をつけた方へ

問 16. 「犯罪や事故のないまちづくり」の取り組みに対する満足度・重要度はいかがですか。

A 満足度 (○は1つ)		B 重要度 (○は1つ)	
1. 満足	2. ほぼ満足	1. 重要である	2. やや重要である
3. やや不満	4. 不満	3. あまり重要でない	4. 重要でない
5. わからない		5. わからない	

C 不満な理由 (○は主なものに1つ)	
満足度について 3または4に○ をつけた方へ	1. 生活安全環境（交通安全運動など）が不十分 2. 防犯対策が不十分 3. 交通安全対策が不十分 4. 詐欺などへの消費者被害の未然防止が不十分 5. その他（ ）

問 17. 「交通環境（体系）の充実」の取り組みに対する満足度・重要度はいかがですか。

A 満足度 (○は <u>1つ</u> )		B 重要度 (○は <u>1つ</u> )	
1. 満足	2. ほぼ満足	1. 重要である	2. やや重要である
3. やや不満	4. 不満	3. あまり重要でない	4. 重要でない
5. わからない		5. わからない	

.....→

満足度について  
3または4に○  
をつけた方へ

**C 不満な理由 (○は主なものに1つ)**

1. 常磐自動車道などの広域幹線道路の整備が不十分
2. 県道などの町内の主要な道路の整備が不十分
3. 通学路や生活道路の整備が不十分
4. 公共交通が不十分 (JR、高速バス、町内バス・タクシー)
5. その他 ( )

問 18. 「地域(生活)環境の保全」の取り組みに対する満足度・重要度はいかがですか。

A 満足度（○は <u>1つ</u> ）	B 重要度（○は <u>1つ</u> ）
1. 満足                  2. ほぼ満足 3. やや不満        4. 不満 5. わからない	1. 重要である      2. やや重要である 3. あまり重要でない 4. 重要でない 5. わからない

.....→

満足度について  
3または4に○  
をつけた方へ

C 不満な理由（○は主なものに <u>1つ</u> ）
1. 環境に対する意識の啓発が不十分 2. 地球温暖化対策が不十分 3. 上下水道の整備が不十分 4. 公害防止など地域環境の保全が不十分 5. 地域による環境美化の支援が不十分 6. その他（ ）

問 19. 「緑の保全と活用」の取り組みに対する満足度・重要度はいかがですか。

A 満足度 (○は <u>1つ</u> )		B 重要度 (○は <u>1つ</u> )	
1. 満足	2. ほぼ満足	1. 重要である	2. やや重要である
3. やや不満	4. 不満	3. あまり重要でない	4. 重要でない
5. わからない		5. わからない	

満足度について  
3または4に○  
をつけた方へ

.....→

**C 不満な理由 (○は主なものに1つ)**

1. 森林環境の適正な保全が不十分
2. 森林環境学習の促進が不十分
3. 公園・緑地の整備・維持が不十分
4. 里山・山林の保全・活用が不十分
5. その他 ( )

問 20. 「健康づくり推進」の取り組みに対する満足度・重要度はいかがですか。

A 満足度（○は <u>1つ</u> ）	B 重要度（○は <u>1つ</u> ）
1. 満足                  2. ほぼ満足	1. 重要である        2. やや重要である
3. やや不満         4. 不満	3. あまり重要でない 4. 重要でない
5. わからない	5. わからない

↓

満足度について  
3または4に○  
をつけた方へ

### C 不満な理由（○は主なものに1つ）

- 1. 地域の健康づくり活動の支援が不十分
- 2. 健康診断など保健サービスが不十分
- 3. 介護予防対策が不十分
- 4. 母子の保健サービスが不十分
- 5. その他（                      ）

問 21. 「安全で質の高い医療の充実」の取り組みに対する満足度・重要度はいかがですか。

[illegible]

問 22. 「高齢者福祉の充実」の取り組みに対する満足度・重要度はいかがですか。

A 満足度 (○は1つ)		B 重要度 (○は1つ)
1. 満足	2. ほぼ満足	1. 重要である
3. やや不満	4. 不満	2. やや重要である
5. わからない		3. あまり重要でない
		4. 重要でない
		5. わからない

満足度について  
3または4に○  
をつけた方へ

C 不満な理由 (○は主なものに1つ)
1. 高齢者が社会参加する活動の場が不十分
2. 介護予防対策が不十分
3. 地域の見守り・支え合い体制が不十分
4. 高齢者への生活支援が不十分
5. その他 ( )

問 23. 「地域ぐるみ福祉の確立」の取り組みに対する満足度・重要度はいかがですか。

A 満足度 (○は1つ)		B 重要度 (○は1つ)
1. 満足	2. ほぼ満足	1. 重要である
3. やや不満	4. 不満	2. やや重要である
5. わからない		3. あまり重要でない
		4. 重要でない
		5. わからない

満足度について  
3または4に○  
をつけた方へ

C 不満な理由 (○は主なものに1つ)
1. 地域福祉活動への支援が不十分
2. 障がい者の就労や生きがい活動への支援が不十分
3. 社会保障の充実が不十分
4. 生活困窮世帯の自立と生活安定への支援が不十分
5. その他 ( )

問 24. 「子育て支援」の取り組みに対する満足度・重要度はいかがですか。

A 満足度 (○は1つ)		B 重要度 (○は1つ)
1. 満足	2. ほぼ満足	1. 重要である
3. やや不満	4. 不満	2. やや重要である
5. わからない		3. あまり重要でない
		4. 重要でない
		5. わからない

満足度について  
3または4に○  
をつけた方へ

C 不満な理由 (○は主なものに1つ)
1. 保育所における保育サービスが不十分
2. 妊娠・出産・育児期の保健医療サービスが不十分
3. 子育てをする親子の仲間づくりの場が不十分
4. 放課後児童クラブ活動が不十分
5. 子育てに伴う経済的支援が不十分
6. その他 ( )

問 25. 「特色のある教育」の取り組みに対する満足度・重要度はいかがですか。

A 満足度 (○は1つ)		B 重要度 (○は1つ)	
1. 満足	2. ほぼ満足	1. 重要である	2. やや重要である
3. やや不満	4. 不満	3. あまり重要でない	4. 重要でない
5. わからない		5. わからない	

.....→

満足度について  
3または4に○  
をつけた方へ

C 不満な理由 (○は主なものに1つ)
1. 基礎学力向上の取り組みが不十分 2. ICTを活用した教育が不十分 3. 家庭との連携が不十分 4. 食育の推進・心の教育の取り組みが不十分 5. その他 ( )

問 26. 「生涯学習・ボランティアの推進」の取り組みに対する満足度・重要度はいかがですか。

A 満足度 (○は1つ)		B 重要度 (○は1つ)	
1. 満足	2. ほぼ満足	1. 重要である	2. やや重要である
3. やや不満	4. 不満	3. あまり重要でない	4. 重要でない
5. わからない		5. わからない	

.....→

満足度について  
3または4に○  
をつけた方へ

C 不満な理由 (○は主なものに1つ)
1. 生涯学習の各講座・教室の充実が不十分 2. 芸術・文化活動への取り組みが不十分 3. ボランティア活動の推進・支援が不十分 4. 各種団体と連携・協力が不十分 5. 図書館事業の取り組みが不十分 6. その他 ( )

問 27. 「文化・スポーツの充実」の取り組みに対する満足度・重要度はいかがですか。

A 満足度 (○は1つ)		B 重要度 (○は1つ)	
1. 満足	2. ほぼ満足	1. 重要である	2. やや重要である
3. やや不満	4. 不満	3. あまり重要でない	4. 重要でない
5. わからない		5. わからない	

.....→

満足度について  
3または4に○  
をつけた方へ

C 不満な理由 (○は主なものに1つ)
1. 歴史文化資源の周知・活用が不十分 2. スポーツ協会加盟団体等の活動支援が不十分 3. スポーツを楽しめる環境づくりが不十分 4. 各種団体との連携が不十分 5. その他 ( )

問 28. 「協働によるまちづくりの推進」の取り組みに対する満足度・重要度はいかがですか。

	<b>C 不満な理由（○は主なものに<u>1</u>つ）</b>
満足度について 3または4に○ をつけた方へ	1. 地域づくり団体などの自発的な活動の支援が不十分 2. 各種団体との協働の取り組みが不十分 3. 行政・まちづくり情報の発信が不十分 4. 男女平等・多様な意見への取り組みが不十分 5. その他（                      ）

問 29. 「デジタル化の推進」の取り組みに対する満足度・重要度はいかがですか。

満足度について 3または4に○ をつけた方へ	<p style="text-align: center;"><b>C 不満な理由（○は主なものに<u>1つ</u>）</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 情報通信基盤の整備が不十分</li> <li>2. 児童生徒への情報モラル教育が不十分</li> <li>3. 各種申請など行政のオンライン化が不十分</li> <li>4. その他（                      ）</li> </ol>
------------------------------	--

問 30. 「持続可能な行財政運営」の取り組みに対する満足度・重要度はいかがですか。

満足度について 3または4に○ をつけた方へ	<b>C 不満な理由（○は主なものに1つ）</b>
	1. 効率的・効果的な事業執行や事務改善が不十分 2. 財政健全化への取り組みが不十分 3. その他（ ）



問 31. 「多様な主体との連携」の取り組みに対する満足度・重要度はいかがですか。

A 満足度 (○は1つ)		B 重要度 (○は1つ)	
1. 満足	2. ほぼ満足	1. 重要である	2. やや重要である
3. やや不満	4. 不満	3. あまり重要でない	4. 重要でない
5. わからない		5. わからない	

.....→

満足度について  
3または4に○  
をつけた方へ

C 不満な理由 (○は主なものに1つ)
1. 関係自治体との連携が不十分
2. 企業や大学との連携が不十分
3. 広域連携や姉妹都市との連携が不十分
4. その他 ( )

## 5. これからの行政や社会についておたずねします

問 32. 町の財政状況が厳しい中、効果的な行政サービスが必要とされますが、あなたが主に行政に期待するのはどのような分野ですか。3つまでお選びください。

1. 農林漁業の振興	2. 商工業の振興
3. 働く場・雇用対策の充実	4. 保健・医療の充実
5. 高齢者・障がい者・福祉対策の充実	6. 子育て支援の充実
7. 災害対策の充実	8. 防犯対策の充実
9. 環境対策の充実	10. 学校教育の充実
11. 生涯学習の充実	12. 歴史・文化・スポーツの振興
13. 観光・交流の振興	14. ごみ処理など生活関連サービスの充実
15. 公共交通機関の充実	16. 道路の整備
17. その他 ( )	
18. わからない	

問 33. これからの社会は何を重視するべきと考えますか。3つまでお選びください。

1. 安心・安全に暮らせること	2. 健康的に生活できること
3. 自分の適性や能力を活かせること	4. 経済発展などによる活力のあること
5. 物質的な豊かさを実感できること	6. 家庭を大切にすること
7. 時間的なゆとりを実感できること	8. 地域の中でお互いに助け合うこと
9. 交流の活発なこと	10. 思いやりの心に満ちていること
11. 心の豊かさを実感できること	12. 生きがいを持ち自己実現できること
13. 自己責任や自立自助に基づくこと	
14. その他 ( )	



1. 広報しんち 3. SNS (YouTube、Instagram など) 5. 新聞 7. イベント・会議・講演会だより 9. その他(	2. 新地町公式ホームページ 4. テレビ・ラジオ 6. 町のパンフレット・リーフレット 8. 民間の情報誌
--	---

1. 参加したことがある                      2. 参加したことはないが今後参加したい  
3. 参加したことがなく今後も参加しない  
4. その他( )

1. よく反映されている                      2. どちらかといえば反映されている  
3. どちらかといえば反映されていない    4. 反映されていない  
5. わからない  
6. その他（    ）

新地町のまちづくりについて、ご意見やご要望がありましたら、お聞かせください。

[illegible]

105

## 2. 若者アンケート

### 新地町若者アンケート調査

#### ご協力をお願い

日頃、町政につきましては深いご理解とご協力をいただき感謝申し上げます。

現在、新地町では第6次新地町総合計画前期基本計画に基づき計画的なまちづくりを進めていますが、策定から4年が経過する中で、新たに令和8年度から向こう5年間の「第6次新地町総合計画後期基本計画」の策定期間となってきました。

つきましては、若い世代（16～19歳）の皆さんが将来の新地町をどのように考えているかをうかがい、計画づくりの資料とさせていただきますと思います。

このアンケートは無記名で行い、調査結果は他の目的に使用することはありませんので、あなたのお気持ちをありのままにご記入ください。

調査の趣旨をご理解のうえ、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

令和7年1月

新地町長 大堀 武

#### ●調査票のご記入にあたって

1. 宛名のご本人がお答えください。
2. お答えは、あてはまる回答の番号に○をつけてください。
3. 「その他( )」とお答えの場合は、( )の中に具体的に記入ください。
4. この調査票はインターネットでもお答えいただけます。下記のURL又はQRコードによりアクセスしていただき、ID（4桁英数字）を入力後、お答えください。

<QRコード>

URL :

ID :



※ この調査につきましてご不明の点がありましたら、下記へお問い合わせください。

新地町役場 企画振興課 電話 62-2112

ご記入いただきました調査票は、同封の返信用封筒により、  
2月14日(金)までにご返送をお願いいたします。

## 1. あなたご自身のことについて

ア. あなたの性別をお答えください。

- |       |       |          |        |
|-------|-------|----------|--------|
| 1. 男性 | 2. 女性 | 3. 回答しない | 4. その他 |
|-------|-------|----------|--------|

イ. あなたにあてはまるものをお答えください。

- |        |               |
|--------|---------------|
| 1. 高校生 | 2. 専門学校生・予備校生 |
| 3. 大学生 | 4. 就業者        |
| 5. 無職  | 6. その他 ( )    |

ウ. あなたが住んでいる、または住んでいた地区をお答えください。

- |         |         |          |          |
|---------|---------|----------|----------|
| 1. 新地地区 | 2. 福田地区 | 3. 駒ヶ嶺地区 | 4. 回答しない |
|---------|---------|----------|----------|

## 2. あなたの将来について

問1. あなたは、将来どのような暮らし方をしたいですか。1つだけお選びください。

- |                                |
|--------------------------------|
| 1. 豊かな生活ができるように、一生懸命働きたい       |
| 2. 好きなことに打ち込んで、その日その日を楽しく過ごしたい |
| 3. 好きな仕事に思いきり打ち込む生活がしたい        |
| 4. 家族や身近な人にかこまれて、なごやかに暮らしたい    |
| 5. 澄んだ空気や緑に囲まれた自然の中で暮らしたい      |
| 6. 社会の役に立つ仕事や活動をしていきたい         |
| 7. その他 ( )                     |
| 8. わからない                       |

問2. あなたは、社会人になった時に、新地町に住みたいと思いますか。  
1つだけお選びください。

- |            |         |
|------------|---------|
| 1. 町内に住みたい | → 問3へ進む |
| 2. 町外に住みたい | → 問4へ進む |

**問3. (問2で1と答えた人にお聞きします)**

**あなたが町内に住みたいと思う主な理由は何ですか。2つまでお選びください。**

1. 新地町が好きだから
2. 生まれ育った郷土を離れたくないから
3. 海・山などの自然に恵まれ、空気がよいから
4. 地域の文化・芸術性に誇りを持っているから
5. 地域の人柄がよく、暮らしやすいから
6. 都会よりゆったり生活できるから
7. 家族と離れたくないから
8. 家業を継ぐため
9. 自分にあった就業の場がある
10. その他 ( )
11. 特に理由はない

**問4. (問2で2と答えた人にお聞きします)**

**あなたが町外に住みたいと思う主な理由は何ですか。2つまでお選びください。**

1. 町に愛着が無い
2. 生まれ育った場所以外で暮らしてみたいから
3. もっと自然に囲まれた場所で暮らしたいから
4. 地域でのつきあいがわずらわしいから
5. 都会で暮らしてみたいから
6. 親元から離れたいから
7. 希望する職場がないから
8. 電車やバスの便が悪く通勤・通学が不便だから
9. 遊べる場所や買い物できる場所が少ないから
10. いろいろな人と知り合う機会が少ないから
11. 新しい考えや情報を得にくいから
12. その他 ( )
13. 特に理由はない

**問5. あなたは、どのような職場で働きたいと思いますか。3つまでお選びください。**

1. 収入が多い職場
2. 地位や名誉を得られるチャンスがある職場
3. 休暇がきちんと取ることができたり、残業があまりない職場
4. 人間関係がよい職場
5. 男女差別のない職場
6. 自分の才能が生かせる職場
7. 世の人のためになる仕事をしている職場
8. 国際的な仕事をする職場
9. 仕事が楽な職場
10. 将来の不安がない職場
11. 福利厚生面が充実している職場
12. その他 ( )
13. わからない

### 3. まちづくりについて

**問6. 若者の町外流出をどのように思いますか。1つだけお選びください。**

1. 定住を積極的に促すべきだと思う
2. やむを得ないと思う
3. その他 ( )
4. わからない

**問7. 若者が新地町に定住するためには、どのような対策が必要だと思いますか。2つまでお選びください。**

1. 魅力ある雇用の場をつくる
2. 子どもを健やかに産み育てる環境をつくる
3. 地域の伝統や慣習を改める
4. まちづくり活動などへの若者の取組みを支援する
5. ふるさとを大切にする教育を充実する
6. 起業をめざす若者を支援する
7. その他 ( )
8. わからない

#### 4. 家族観（将来の理想的な家庭）について

問8. 少子化対策に有効な取組は何だと思いますか。2つまでお選びください。

1. 仕事と子育てが両立できる雇用環境の整備
2. 子育ての経済的負担の軽減
3. 子育てしやすい生活環境の整備
4. 保育サービス等の充実
5. 結婚の支援
6. 安定した生活のための就労支援
7. 母子保健医療体制の充実
8. 地域社会における子育て支援体制の整備
9. 教育及び啓発
10. その他（ ）

問9. あなたは、結婚についてどのように思いますか。1つだけお選びください。

1. できるだけ早く結婚したい（結婚している）
2. いずれは結婚したい
3. 結婚したいと思わない
4. わからない、関心がない

問10. あなたは、子どもを持つことについてどのように思いますか。  
2つまでお選びください。

1. 子どもがいると生活が楽しく豊かになる
2. 子どもを持つことは自然なことである
3. 子どもは将来の社会の担い手となる
4. 好きな人の子どもがほしいから子どもを持つ
5. 経済的な負担が増える
6. 自分の子孫を残すことができる
7. 自分の自由な時間が制約される
8. 子どもは老後の支えになる
9. 身体的・精神的な負担が重くなる
10. その他（ ）
11. 特にない

問11. あなたは、将来子どもを何人ほしいですか。1つだけお選びください。

1. 1人
2. 2人
3. 3人
4. 4人
5. 5人以上
6. ほしいと思わない
7. わからない

**問 12. 家庭における男女の役割分担について、あなたの理想に近い考え方はどれですか。1つだけお選びください。**

1. 男女共に仕事をし、家事・育児は男女が共に平等に分担する
2. 男女共に仕事をし、家事・育児は男性が主体になり、女性が手伝う
3. 男女共に仕事をし、家事・育児は女性が主体になり、男性が手伝う
4. 男女共に仕事をし、家事・育児は家族や民間サービス等に任せる
5. 男性は仕事、女性は主に家事・育児を分担する
6. 男性は仕事、女性は家事・育児に差し支えない範囲で仕事をする
7. 女性は仕事、男性は主に家事・育児を分担する
8. 女性は仕事、男性は家事・育児に差し支えない範囲で仕事をする
9. その他（ ）

## 5. 地域活動について

**問 13. あなたは、地域活動やボランティアに興味がありますか。また参加したことはありますか。該当するものを1つだけお選びください。**

- |                    |                             |
|--------------------|-----------------------------|
| 1. 興味があり参加したことがある  | } → 「問 14. 」へお進みください        |
| 2. 興味はないが参加したことがある |                             |
| 3. 興味はあるが参加したことはない | } → 「6. 自由回答(P. 7)」へお進みください |
| 4. 興味がなく参加したこともない  |                             |
| 5. わからない           |                             |
| 6. その他（ ）          |                             |

**問 14. あなたは、次のような活動に参加したことがありますか。該当するものを全てお選びください。**

1. 近所のお祭り
2. 子ども会、町内会などが開いた行事
3. ボランティア活動
4. 防災訓練
5. 地区や公民館が開いた行事（運動会や収穫祭など）
6. その他（ ）

## 6. 自由意見

新地町のまちづくりについて、ご意見やご要望がありましたら、お聞かせください。

\* お忙しいところご協力いただき、ありがとうございました。  
大変恐縮ですが、ご記入もれがないかご確認ください。